



地方独立行政法人
神奈川県立病院機構
Kanagawa Prefectural Hospital Organization

平成28年度

神奈川県立

足柄上病院年報

平成29年9月

足柄上病院の病院理念

1 「あ」：安全で安心な医療を提供します。

医療事故防止、診療情報の提供

1 「し」：社会の要請を担う政策医療を展開します。

救急医療、小児医療、HIVを含む感染症医療

1 「か」：患者中心の医療を実践します。

インフォームド・コンセントの徹底、患者満足度の高い医療、患者の権利擁護

1 「み」：魅力ある自立した病院を目指します。

患者さんにとっても、医療従事者にとっても経営的にも、環境面でも

患者権利章典

医療は誰の為にあるのか、何の為にあるのかを深く認識し、常に患者さんサイドに立った医療の実践を目指して、患者さんの権利に関して県立足柄上病院は次のことがらを大切に考え行動します。

1 平等で公正な医療を受ける権利

患者さんは医療を受けるにあたり、人格、価値観、人生観、死生観が尊重され、差別なしに良質な医療を受ける権利があります。患者さんは人権、国籍、信条、宗教、社会的地位等を問わず、平等で公正な医療を受ける権利があります。

2 選択の自由の権利

患者さんはいずれの医療機関でも保健サービス機関でも自由に選択し、又変更する権利があります。患者さんは、いかなる治療段階でもセカンド・オピニオン(他の医師の意見)を受ける権利があります。

3 自己決定権

患者さんは誰でも十分なインフォームド・コンセントの後に、自分の受ける全ての医療に関し、選択の自由(インフォームド・チョイス)が保障され自分で決定する権利があります。

4 プライバシーの保護を受ける権利

患者さんは一人の人間としてその人間が尊重され、個人情報の秘密が保持され、その人の私生活がみだりに第三者にさらされず乱されない権利があります。

5 情報を得る権利

患者さんは自分の医療上のいかなる情報も受ける権利、健康状態に関し十分な説明を受ける権利があります。

6 健康教育を受ける権利

患者さんは疾病やその治療法、保健、予防等について学習する権利があります。

7 医療参加の権利

医療は患者さんと医療提供者とが信頼関係に基づき協力して作り上げていくものです。患者さんは誰でも最適な医療が実践されるよう主体的に医療に参加する権利があります。

8 どんな状況下でも、適切な判断の下に意思が尊重され支援される権利

最善の努力をしても時として病気が進展して治癒が期待できない状況下となることがあります。そのような場合、患者さんの意思と最良のQORを得る努力が尊重され、強く支援される権利があります。

目 次

第1章 病院の概況

1	位置等	1
(1)	位 置	1
(2)	県の人口と世帯数	2
(3)	神奈川県立病院一覧	3
2	沿革等	4
(1)	沿 革	4
(2)	各種学会認定状況	5
(3)	承認事項等	5
3	機 構	10
(1)	組 織	10
(2)	職種別配置表	11
(3)	院内各種会議	12
4	平成28年度の職員の状況	13
(1)	年度当初現員数	13
(2)	病床100床当たりの部門別職員数	13
(3)	部門別1人1日平均取扱患者数	14
5	診療体制	15
(1)	開設の許可・承認等	15
(2)	診療体制	16
(3)	使用料及び手数料（中期計画第7）	16
6	配置図	17
7	施設の概況	18
(1)	土 地	18
(2)	建 物	18
(3)	設 備	19

第2章 経理の状況

(1)	収益・費用の構成	23
(2)	収 益	24

(3) 費用	24
(4) 経営分析状況	25

第3章 患者の概況

(1) 年齢別患者数	26
(2) 地域別患者数	27
(3) 診療科別患者数	28
(4) 診療科別入院・外来患者及び収益の状況	29
(5) 診療科別月別患者数	32
(6) 病棟別患者数の状況	34
(7) 稼動状況	34
(8) 救急患者取扱状況	35
(9) 年度別に見た診療科別救急患者	35
(10) 年度別に見た事由別救急患者	35
(11) 患者死亡件数	35

第4章 業務の状況

1 栄養管理科業務	36
(1) 病棟別栄養アセスメント結果	36
(2) 栄養サポートチーム（NST）カンファレンス及び回診の実施状況	36
(3) 栄養相談	36
ア 栄養相談件数と人数の年度推移	36
イ 平成28年度相談件数の内訳	37
(4) 給食実施状況	37
(5) 食種別構成比率	38
(6) ランチ講習会	38
2 手術	39
(1) 総手術件数	39
(2) 麻酔別手術件数	39
(3) 分娩件数	39
(4) 各診療科手術件数	40
3 内視鏡	43
(1) 内視鏡検査件数	43
(2) 内視鏡処置件数	43
(3) 泌尿器科外来検査件数	43

4	リハビリテーション科業務	44
	(1) 診療科別実数	44
	(2) 訓練業務の推移(延人数)	45
	(3) 疾患別分類	46
	(4) 実習生受入状況	47
5	放射線科業務	48
	(1) X線撮影実績(人数及び件数・月別)	48
	(2) X線撮影実績(人数及び件数・年度別)	50
	(3) 時間外救急実績(人数及び件数)	50
	(4) 高度医療機器共同利用実績(人数)	50
6	検査科業務	51
	(1) 臨床検査件数(大分類)	51
	(2) 緊急検査(土日祝日・時間外)件数	51
	(3) 委託	51
	(4) 血液製剤使用量	51
	(5) 実習生受入状況	51
	(6) 月別臨床検査数	52
7	薬剤科業務	54
	(1) 処方箋発行状況	54
	(2) 薬効別使用状況	54
	(3) 製剤数	54
	(4) 麻薬使用量(麻薬年間届の数量)	55
	(5) 注射薬	56
	(6) 採用品目数	56
	(7) 後発品移行状況(後発品採用品目数)	56
	(8) 医薬品情報(DI)業務	56
	(9) 薬剤管理指導業務	57
	(10) 薬剤管理指導・関連業務収益	57
	(11) 無菌製剤業務(抗がん剤混合等)	57
	(12) 実習生受入状況	57
8	地域医療センター業務	58
	【地域医療連携室】	58
	(1) 地域医療連携室業務実績の推移と地域活動の状況	58
	(2) 診療科別紹介患者(受け)件数	59
	(3) 診療科別紹介患者(出)件数	59
	(4) 診療科別紹介患者報告率	60
	(5) 紹介率の推移	60
	(6) 紹介患者(受け)年齢別件数	60

(7) 紹介患者（受け）地域別件数	60
(8) 相談依頼受付状況	61
(9) 神奈川県在宅難病患者受入れ病床確保事業・受け入れ状況	61
(10) 患者さん相談室活動状況	62
【入退院支援センター】	64
入退院支援センター実績	64
【在宅療養支援部門】	65
在宅療養後方支援契約状況	65
【救命救急部門】	65
9 看護局業務	66
(1) 看護局ミッション	66
(2) 看護局ビジョン	66
(3) 平成28年度看護局目標	66
(4) 平成28年度看護局目標評価	66
(5) 看護外来	67
平成28年度 院内研修実績	68
オープンセミナー	70
平成28年度 学会・院外研修参加実績	71
平成28年度 施設見学等受入実績	73
平成28年度 看護学実習受入実績	74
10 各種活動報告	76
(1) 感染症対策会議（感染管理室）活動報告	76
(2) 医療安全推進活動報告	79
(3) クリニカルパス検討会議	85
(4) 救急災害医療対策室	88
(5) 高齢者医療検討会議活動報告	89
(6) ボランティア活動状況	91
(7) 臨床病理検討会（CPC）	92
(8) 糖尿病対策会議	93
(9) 平成28年度「医学講座」・「出前講座」	94
第5章 研究等	95

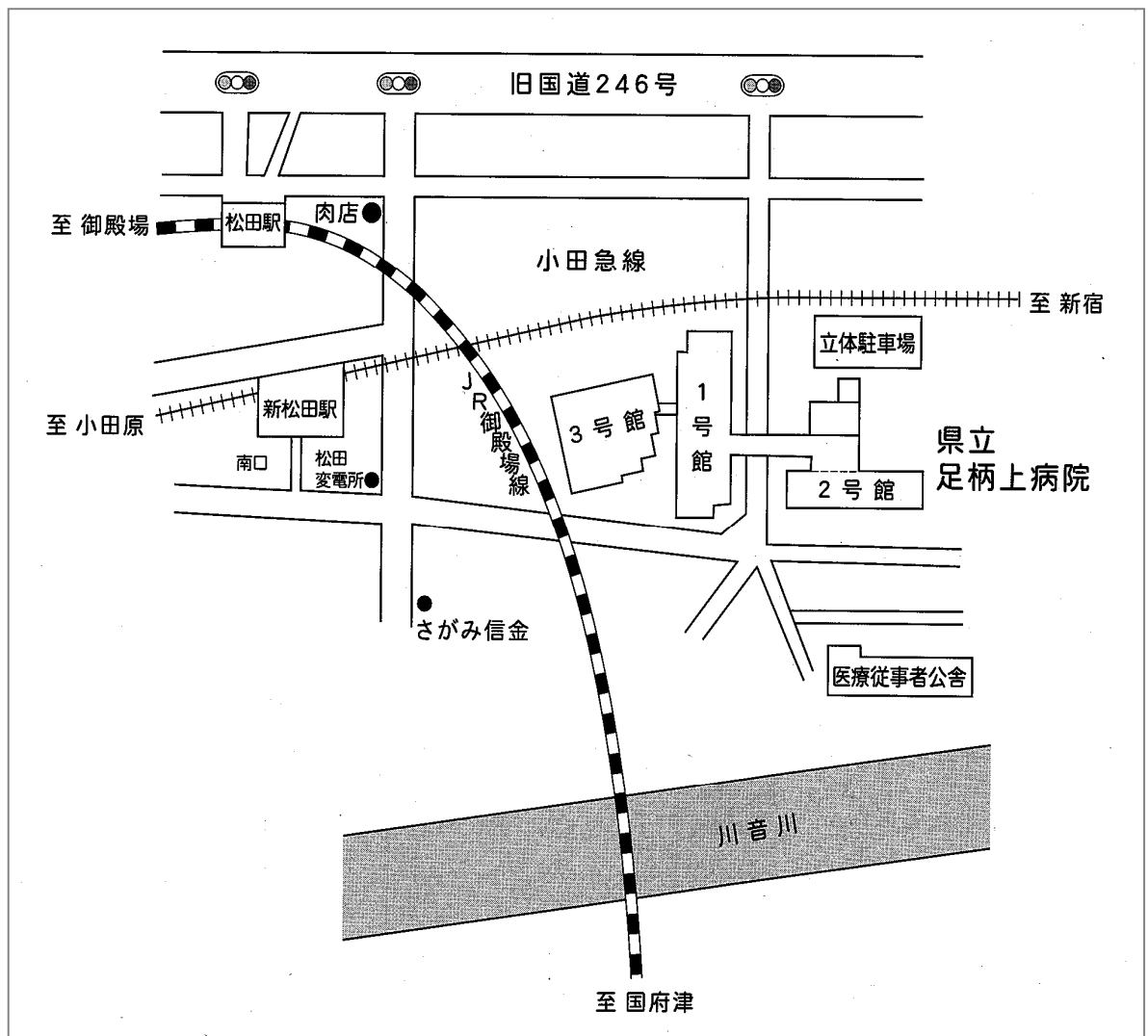
第 1 章 病院の概況

1 位 置 等

(1) 位 置

足柄上病院は県西地域に位置し、西に富士山を仰ぎ、箱根外輪山から丹沢連峰に連なる美しいやまなみに抱かれ、川音川の流れ近くにあります。

当地は温暖で、みかんやお茶などの産地として知られ、また、小田急線と J R 御殿場線が交差しており、当病院は両線の駅からいずれも徒歩5分程度という便利なところにあります。

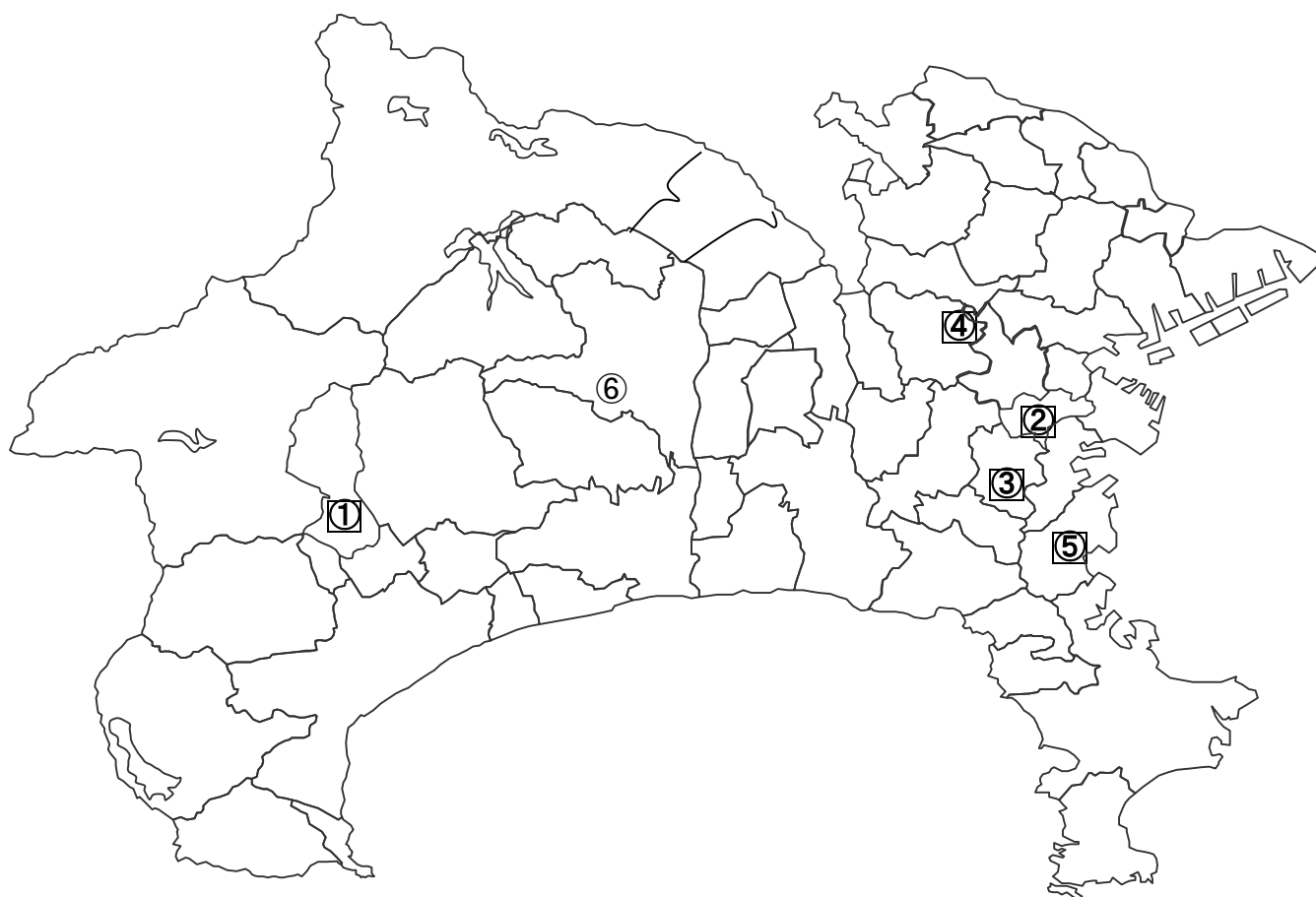


- 1 小田急「新松田駅」下車徒歩5分
- 2 J R 御殿場線「松田駅」下車徒歩約10分

(2) 県の人口と世帯数

市 区 町 村	平成28年4月1日(A)			平成27年4月1日(B)			比較増減(A-B)		
	世帯数	人口	1世帯当たり 人員数	世帯数	人口	1世帯当たり 人員数	世帯数	人口	1世帯当たり 人員数
県 計	世帯 4,000,830	人 9,128,208	人 2.28	世帯 3,989,524	人 9,099,935	人 2.28	世帯 11,306	人 28,273	人 0.00
市部 計	3,884,543	8,835,891	2.27	3,870,164	8,803,527	2.27	14,379	32,364	0.00
郡部 計	116,287	292,317	2.51	119,360	296,408	2.48	-3,073	-4,091	0.03
横浜市	1,652,584	3,725,042	2.25	1,638,946	3,712,170	2.26	13,638	12,872	-0.01
川崎市	698,553	1,481,183	2.12	693,203	1,466,444	2.12	5,350	14,739	0.00
相模原市	313,319	721,078	2.30	317,785	722,534	2.27	-4,466	-1,456	0.03
横須賀市	165,721	403,557	2.44	165,926	404,423	2.44	-205	-866	0.00
平塚市	107,945	257,980	2.39	106,512	256,440	2.41	1,433	1,540	-0.02
鎌倉市	73,104	172,755	2.36	73,652	173,008	2.35	-548	-253	0.01
藤沢市	181,473	425,105	2.34	181,653	420,619	2.32	-180	4,486	0.02
小田原市	79,487	193,492	2.43	80,495	194,295	2.41	-1,008	-803	0.02
茅ヶ崎市	98,443	239,443	2.43	98,096	238,213	2.43	347	1,230	0.00
逗子市	24,249	57,482	2.37	24,257	57,720	2.38	-8	-238	-0.01
三浦市	17,604	44,958	2.55	17,748	45,298	2.55	-144	-340	0.00
秦野市	69,931	166,792	2.39	71,501	168,204	2.35	-1,570	-1,412	0.04
厚木市	96,137	225,284	2.34	96,617	224,749	2.33	-480	535	0.01
大和市	102,796	233,436	2.27	102,284	232,832	2.28	512	604	-0.01
伊勢原市	43,424	101,635	2.34	43,135	101,187	2.35	289	448	-0.01
海老名市	53,825	130,440	2.42	52,988	129,397	2.44	837	1,043	-0.02
座間市	56,181	128,661	2.29	55,833	128,874	2.31	348	-213	-0.02
南足柄市	16,242	43,052	2.65	16,383	43,238	2.64	-141	-186	0.01
綾瀬市	33,525	84,483	2.52	33,150	83,882	2.53	375	601	-0.01
三浦郡葉山町	12,574	32,065	2.55	12,704	32,362	2.55	-130	-297	0.00
高座郡寒川町	18,890	48,015	2.54	18,922	47,646	2.52	-32	369	0.02
中郡	23,582	59,816	2.54	24,436	60,971	2.5	-854	-1,155	0.04
大磯町	12,333	31,479	2.55	12,898	32,377	2.51	-565	-898	0.04
二宮町	11,249	28,337	2.52	11,538	28,594	2.48	-289	-257	0.04
足柄上郡	24,126	65,367	2.71	24,642	66,017	2.68	-516	-650	0.03
中井町	3,364	9,608	2.86	3,416	9,694	2.84	-52	-86	0.02
大井町	6,220	16,988	2.73	6,462	17,228	2.67	-242	-240	0.06
松田町	4,402	11,076	2.52	4,529	11,239	2.48	-127	-163	0.04
山北町	3,879	10,544	2.72	3,990	10,901	2.73	-111	-357	-0.01
開成町	6,261	17,151	2.74	6,245	16,955	2.71	16	196	0.03
足柄下郡	19,845	43,605	2.20	21,294	46,038	2.16	-1,449	-2,433	0.04
箱根町	6,027	11,600	1.92	7,106	12,978	1.83	-1,079	-1,378	0.09
真鶴町	3,062	7,245	2.37	3,154	7,506	2.38	-92	-261	-0.01
湯河原町	10,756	24,760	2.3	11,034	25,554	2.32	-278	-794	-0.02
愛甲郡	17,270	43,449	2.52	17,362	43,374	2.5	-92	75	0.02
愛川町	16,149	40,263	2.49	16,205	40,139	2.48	-56	124	0.01
清川村	1,121	3,186	2.84	1,157	3,235	2.8	-36	-49	0.04

(3) 神奈川県立病院一覧



地方独立行政法人神奈川県立病院機構県立病院

- ① 足柄上病院 (松田町)
- ② こども医療センター (横浜市南区)
- ③ 精神医療センター (横浜市港南区)
- ④ がんセンター (横浜市旭区)
- ⑤ 循環器呼吸器病センター (横浜市金沢区)

神奈川県保健福祉局所管の
県立病院(指定管理施設)

- ⑥ 神奈川リハビリテーション病院 (厚木市)

足柄上地域医療関係施設数
(平成29年3月31日現在)

	病院	診療所	歯科診療所
南足柄市	2	24	17
中井町	1	8	4
大井町	1	9	8
松田町	1	9	7
山北町	0	6	3
開成町	1	19	10
総数	6	75	49

2 沿 革 等

(1) 沿 革

昭和 20 年 10 月	日本医療団の設置(松田町惣領1191番地の 1 元旅館の建物を改造)
昭和 23 年 4 月	日本医療団設置の医療施設を同医療団解散に伴い県に移管
昭和 25 年 3 月	松田町惣領 315 番地に移転・新築
〃 4 月	県立足柄上病院として一般病床 22 床、伝染・結核病床 22 床、 病床数 44 床をもって発足
昭和 27 年 3 月	第 1、第 2 病棟を新築、一般病床 43 床、伝染・結核病床 22 床、 病床数 65 床
昭和 37 年 12 月	松田町松田惣領 866 番地の 1(現在地)に移転・新築(本館 2 階建) 病床数 80 床をもって開院
昭和 39 年 8 月	救急指定病院
昭和 41 年 3 月	2 号館病棟を増築。一般病床 120 床、伝染・結核病床 20 床、 病床数 140 床
昭和 48 年 12 月	3 号館完成
昭和 50 年 1 月	総合病院として、稼動病床数 180 床をもって運営を開始
〃 5 月	3 号館 4 階西病棟 30 床を開床。稼動病床数 210 床
昭和 51 年 4 月	伝染病棟 10 床を開床。稼動病床数 220 床
昭和 52 年 1 月	3 号館 5 階西病棟 40 床を開床。稼動病床数 260 床
昭和 53 年 5 月	3 号館 2 階西病棟 40 床を開床。稼動病床数 300 床
平成元年 12 月	1 号館完成
平成 3 年 4 月	3 号館 3 階南病棟 40 床を開床。稼動病床数 340 床
平成 7 年 11 月	エイズの中心的受入病院
平成 10 年 3 月	災害拠点病院指定
平成 11 年 4 月	第二種感染症指定医療機関指定。感染症病床 4 床減、 稼動病床数 336 床
〃 10 月	一般病床 30 床休床。稼動病床数 306 床
平成 13 年 3 月	新 3 号館完成
平成 15 年 2 月	駐車場完成
〃 11 月	臨床研修病院の指定
平成 17 年 4 月	リハビリテーション特例病床 40 床を廃止。稼動病床数 296 床
〃 8 月	病院機能評価(Ver・4)の認定
平成 20 年 4 月	一般病床 32 床休床。稼動病床数 264 床
平成 22 年 4 月	地方独立行政法人神奈川県立病院機構 神奈川県立足柄上病院
平成 28 年 10 月	3 号館 4 階 4B 病棟 41 床を地域包括ケア病棟として開始

(2) 各種学会認定状況

認定・指定内容	指定年月日	認定施設番号
日本脳神経外科学会専門医研修プログラム 研修施設	昭和50年 6月 2日	第 1342号
日本整形外科学会認定医制度研修施設	昭和58年 4月 11日	第 0025号
日本麻酔科学会認定病院	昭和60年 4月 24日	第 369号
日本外科学会外科専門医制度修練施設	平成18年 1月 1日	第140119号
日本眼科学会専門医制度研修施設	昭和59年 4月 1日	第 3917号
日本泌尿器科学会専門医教育施設	昭和62年 1月 30日	第860278号
日本神経学会専門医制度准教育施設	平成21年 4月 1日	第6188-0号
日本内科学会認定医教育関連病院	平成17年 7月 23日	第 992号
日本消化器外科学会専門医修練施設	平成18年 1月 1日	第14050号
日本消化器病学会専門医制度認定施設	平成18年 1月 1日	第 14072号
日本皮膚科学会認定専門医研修施設	平成18年 5月 1日	第 1213号
日本がん治療認定機構認定研修施設	平成19年11月 1日	第 20423号
日本循環器学会認定循環器専門医研修関連 施設	平成20年 4月 1日	第 1242号
日本高血圧学会専門医認定施設	平成22年 4月 1日	第 0385号
日本消化器内視鏡学会専門医制度指導施設	平成24年12月 1日	第20120014号
日本乳癌学会認定医専門医制度関連施設	平成22年 1月 1日	第3041-02号

(3) 承認事項等

昭和26年1月1日	生活保護法医療機関指定
10月9日	結核予防法医療機関指定
昭和37年12月1日	基準給食承認(食第174号)
	基準寝具設備承認(寝第85号)
	健保、国保、保健医療機関指定(足上医第50号)
昭和38年1月1日	基準看護承認特2(病看87号)
昭和39年8月7日	救急病院指定(特2)
昭和41年11月11日	養育医療機関指定
昭和45年4月1日	原子爆弾被爆者等健康診断委託契約
昭和49年10月1日	基準看護承認(特2変更)
昭和50年4月1日	総合病院の名称使用承認
昭和51年4月1日	助産施設設置承認
昭和54年7月1日	運動療法等の施設基準に係わる承認(運第39号)

昭和56年 8 月 1 日	重症者看護及び重症者の収容の基準実施承認（重収第 3 号）
昭和63年 4 月 1 日	基準看護承認 特 3（棟看 1 3 号）
平成元年 9 月 1 日	基準看護承認（特 3 変更） 優生保護法第 1 4 条による指定医師の指定
平成 3 年 4 月 1 日	基準看護承認（特 2 変更） 一般病棟 4 0 床増床 重症者の収容の実施施設基準（内容の変更） 個室 1 3 床 2 人室 2 床
平成 3 年12月 1 日	作業療法の実施承認（作第 4 8 号）
平成 4 年 1 月 1 日	投薬の実施承認（薬第 1 9 号）
平成 4 年 4 月 1 日	基準看護承認（内容変更） 特 3 類 7 病棟、特 2 類 1 病棟（3 南病棟）
平成 6 年10月 1 日	新看護の届出
平成 7 年11月16日	エイズの中心的受入病院
平成11年 4 月 1 日	第二種感染症指定医療機関指定
平成13年 3 月13日	診療用放射性同位元素設置届
平成15年 3 月	I S O 1 4 0 0 1 認証取得
平成15年11月19日	臨床研修病院指定
平成17年 8 月	病院機能評価の認定
平成22年 4 月 1 日	地方独立行政法人神奈川県立病院機構への移行 開設許可 保険医療機関指定（足上医第 1 5 0 号） 労災保険指定医療機関指定（1 4 1 0 1 8 1 号） 救急病院等の指定 災害医療拠点病院の指定 自立支援医療機関（育成医療、更生医療、精神通院医療）指定 D P C 対象病院に認定
平成25年 2 月 6 日	神奈川DMA T 指定病院の指定

施設基準届出項目一覧

平成29年3月31日現在

【基本診療料の施設基準】

一般病棟入院基本料7対1
超急性期脳卒中加算
診療録管理体制加算2
医師事務作業補助体制加算2(100対1)
急性期看護補助体制加算
療養環境加算
重症者等療養環境特別加算
栄養サポートチーム加算
医療安全対策加算1
感染防止対策加算1 / 地域連携加算
褥瘡ハイリスク患者ケア加算
総合評価加算
データ提出加算2イ
退院支援加算1
精神疾患診療体制加算
ハイケアユニット入院医療管理料1
地域包括ケア病棟入院料1

【特掲診療料の施設基準】

ウイルス疾患指導料	乳がんセンチネルリンパ節加算2
糖尿病合併症管理料	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
がん性疼痛緩和指導管理料	大動脈バルーンパンピング法(IABP法)
がん患者指導管理料1	体外衝撃波胆石破碎術
がん患者指導管理料2	体外衝撃波膀胱石破碎術
院内トリアージ実施料	早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術
ニコチン依存症管理料	体外衝撃波腎・尿管結石破碎術
肝炎インターフェロン治療計画料	医科点数表第2章第10部手術の通則の12に掲げる手術の休日加算
薬剤管理指導料	医科点数表第2章第10部手術の通則の12に掲げる手術の時間外加算
在宅療養後方支援病院	医科点数表第2章第10部手術の通則の12に掲げる手術の深夜加算
HPV核酸検出(簡易ジェノタイプ判定)	医科点数表第2章第10部手術の通則16に掲げる手術(胃瘻造設術、経皮的内視鏡下及び腹腔鏡下胃瘻造設術)
検体検査管理加算(Ⅰ)	輸血管理料1
検体検査管理加算(Ⅳ)	輸血適正使用加算
時間内歩行試験	人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算
ヘッドアップティルト試験	胃瘻造設時嚥下機能評価加算
神経学的検査	麻酔管理料(Ⅰ)
CT透視下気管支鏡検査加算	テレパソロジーによる術中迅速病理組織標本作成
CT撮影及びMRI撮影	
抗悪性腫瘍剤処方管理加算	
外来化学療法加算1	
無菌製剤処理料	
脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅱ)	
運動器リハビリテーション料(Ⅰ)	
呼吸器リハビリテーション料(Ⅰ)	
認知療法・認知行動療法2	

【その他の施設基準】

■入院時食事療養

入院時食事療養（Ⅰ）

■保険外併用療養費（選定療養）

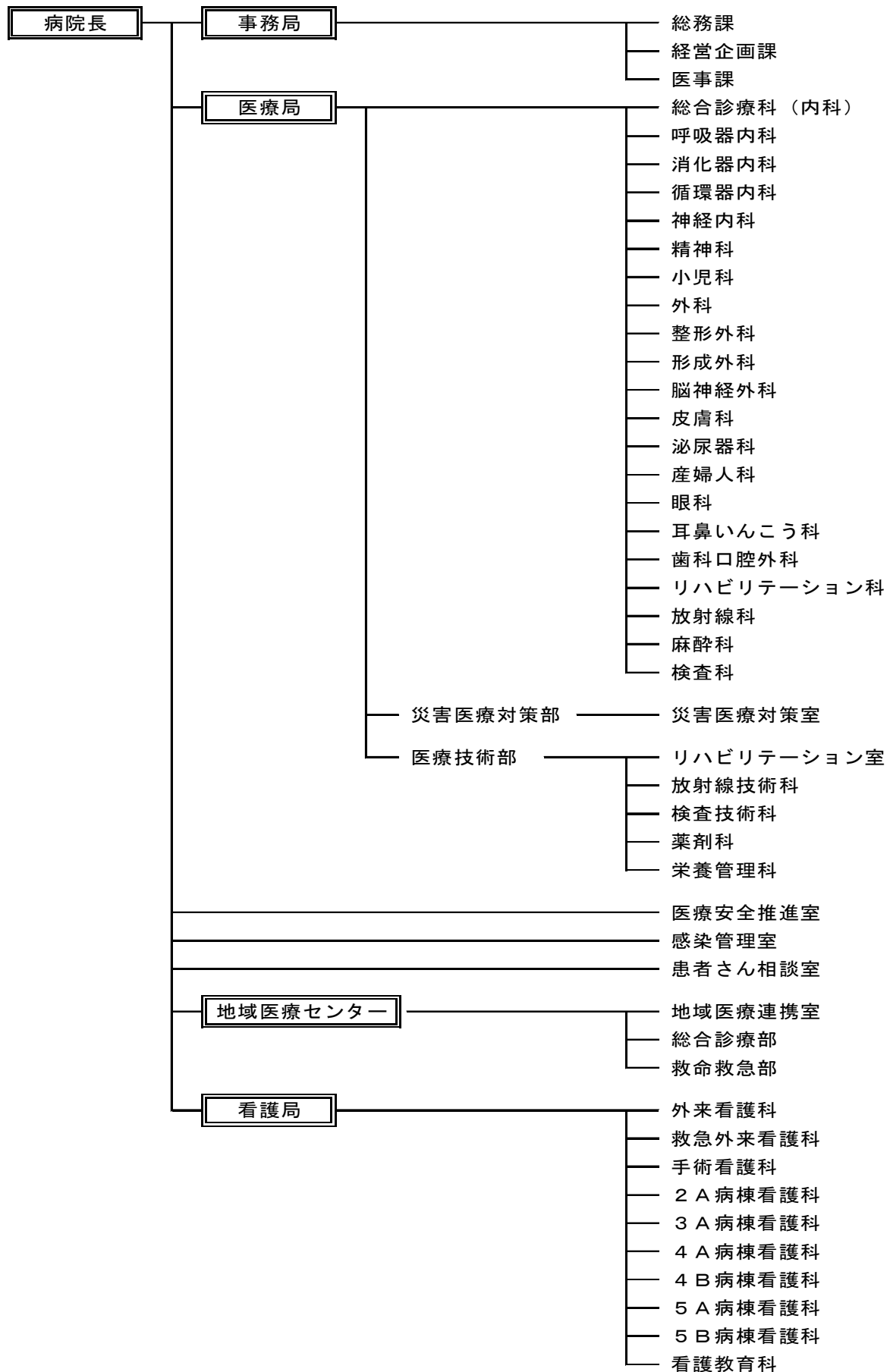
200床以上病院の未紹介患者の初診

特別の療養環境の提供（室料差額）

180日を超える入院の特定療養費

3 機 構

(1) 組 織



(2) 職種別配置表

平成29年4月1日現在

職 種 組 織		総 数	一 般 事 務 職	福 祉 職	医 師	薬 剤 師	診 療 放 射 線 職	臨 床 検 査 技 師	栄 養 士	理 学 療 法 士	作 業 療 法 士	視 能 訓 練 職	看 護 職	看 護 補 助	電 話 交 換 職	自 動 車 運 転 員	病 棟 技 能 職
病 院 長		1			1												
副 院 長 (兼 医 療 局 長)		1			1												
副 院 長 (兼 看 護 局 長)		1											1				
事 務 局	事 務 局 長	1	1														
	副 事 務 局 長	1	1														
	総 務 課	5	4												1		1
	経 営 企 画 課	7	7														
	医 事 課	5	5														
医 療 局	総 合 診 療 科 (内 科)	4<1>			4<1>												
	呼 吸 器 内 科	1			1												
	消 化 器 内 科	6			6												
	循 環 器 内 科	4			4												
	神 経 内 科	1			1												
	精 神 科	0			0												
	小 児 科	0			0												
	外 科	5			5												
	整 形 外 科	6			6												
	形 成 外 科	0			0												
	脳 神 経 外 科	3			3												
	皮 膚 科	1			1												
	泌 尿 器 科	3			3												
	産 婦 人 科	0			0												
	眼 科	2			1							1					
	耳 鼻 い ん こ う 科	0			0												
	歯 科 口 腔 外 科	0			0												
	リハビリテーション科	0			0												
	放 射 線 科	0			0												
	麻 酔 科	2			2												
	検 査 科	1			1												
	災害医療対策部																
	災害医療対策室	0															
	医療技術部																
	リハビリテーション室	12								10	2						
	放射線技術科	14					14										
	検査技術科	13(2)					13(2)										
	薬剤科	17				17											
	栄養管理科	3							3								
医 療 安 全 推 進 室		1											1				
感 染 管 理 室		1											1				
患 者 さ ん 相 談 室		(1)		(1)													
地域医療センター																	
看 護 局	地 域 医 療 連 携 室	5(2)		1(1)									4(1)				
	総 合 診 療 部	0															
	救 命 救 急 部	2			2												
	副 看 護 局 長	3											3				
	外 来 急 外 来	9(3)											9(3)				
局	救 急 外 来 室	14(2)											14(2)				
	手 術 室	13(1)											13				(1)
	病 棟 棟	151(3)											146(1)	(1)			5(1)
	看 護 教 育 科	2											2				
	そ の 他	17											17				
現 員 計		339(14) <1>	18	1(2)	42 <1>	17	14	13(2)	3	10	2	1	211(7)	(1)	1	1	5(2)
定 員		349	19	1	50	18	14	14	3	9	2	1	207	—	2	1	8

()は外数で契約職員

< >は外数で兼務職員

(3) 院内各種会議

病院の管理運営の円滑化を図るため、次の会議を設置している。 平成29年4月1日現在

会議等の名称		会長・委員長等	事務局	構成員数	開催時期
1	幹部会議	病院長	総務課	14	毎週水曜日
2	運営会議	病院長	総務課	41	毎月第3木曜日
3	診療連絡協議会	病院長	総務課	9	随時
4	病棟運営会議	医師	医事課	11	随時
5	外来運営会議	医師	医事課	11	随時
6	診療報酬適正検討会議	病院長	医事課	7	随時
7	企画情報会議	病院長	経営企画課	18	随時
8	診療録管理委員会	副院長	医事課	8	随時
9	倫理会議	副院長	総務課	9	随時
10	感染対策会議	病院長	感染管理室	17	毎月第4木曜日
11	H I V / A I D S 委員会	副院長	薬剤科	9	隔月
12	地域医療連携会議	室長	地域医療連携室	16	毎月第3月曜日
13	治験・受託研究審査委員会	副院長	薬剤科	8	随時
14	災害医療対策会議	副院長	総務課	18	随時
15	診療材料検討会議	病院長	経営企画課	10	随時
16	栄養管理会議	看護局長	栄養管理科	8	随時
17	輸血療法委員会	医師	検査科	9	年6回
18	薬事検討会議	副院長	薬剤科	7	年4回
19	医療安全管理会議	副院長	医療安全推進室	17	毎月第4金曜日
20	医療ガス安全管理会議	副院長	経営企画課	16	随時
21	医療機器安全管理会議	副院長	経営企画課	16	随時
22	リスクマネジメント会議	副院長	医療安全推進室	18	毎月第3金曜日
23	臨床検査検討会議	医師	検査科	8	随時
24	手術室運営会議	医師	手術室	9	隔月
25	内視鏡運営会議	医師	救急外来	8	年4回
26	救命救急運営会議	医師	医事課	12	随時
27	クリニカルパス検討会議	医師	看護局・医事課	19	毎月第4月曜日
28	高齢者医療検討会議	副院長	医事課・看護局	18	毎月第3水曜日
29	臨床研修委員会	副院長	総務課	9	随時
30	院内臨床研修管理委員会	副院長	総務課	11	随時
31	衛生委員会	事務局長	総務課	11	毎月第1月曜日
32	ボランティア調整会議	副事務局長	総務課	9+α	年4回
33	機種等選定会議	病院長	経営企画課	8	随時
34	トータルオーダリングシステム運用会議	副院長	医事課	14	随時
35	放射線運営会議	医師	放射線技術科	8	随時
36	がん化学療法検討会議	医師	薬剤科	12	隔月
37	静脈注射実施検討会議	副院長	看護局	4	年1回(1月)
38	糖尿病対策会議	医師	看護局	13	随時
39	臨床・病理症例検討会	医師	検査技術科	4	随時
40	看護師確保対策会議	看護局長	看護局	8	随時
41	地域医療センター運営会議	副院長	地域医療連携室	13	随時
42	院内助産運営委員会	病院長	副事務局長	4	随時
43	地域包括ケア病棟運営会議	医師	—	7	随時
44	褥瘡対策会議	医師	看護局	8	随時
45	NST・摂食嚥下対策会議	医師	栄養管理科	8	随時
46	外来化学療法検討会議	医師	薬剤科	9	随時

4 平成28年度の職員の状況

(1) 年度当初現員数

部門	職種	平成26年度	27年度	28年度	(参考) 29年度
医 師	医師	49	47	45	42
看 護	看護師	209(7)	214(5)	214(8)	211(7)
	病棟技能職	6(2)	6(2)	6(2)	5(2)
	看護補助	(1)	(1)	(1)	(1)
薬 剤	薬剤師	14	14	15	17
事 務	一般事務職	18	18	17	18
給 食	栄養士	2	2	2	3
	調理職	—	—	—	—
放射線	診療放射線職	13	13	13	14
検 査	臨床検査技師	14(2)	14(2)	14(2)	13(2)
その他	福祉職	1(2)	1(2)	1(2)	1(2)
	理学療法士	4	5	6	10
	作業療法士	2	2	2	2
	マッサージ師	1	—	—	—
	視能訓練士	1	1	1	1
	保育士	—	—	—	—
	自動車運転員	1	1	1	1
	電話交換職	1	1	1	1
		336(14) 計 350	339(12) 計 351	338(15) 計 353	339(14) 計 353

各年度当初(4月1日現在)の現員。()は契約職員で外数。

(2) 病床100床当たりの部門別職員数

	平成26年度 (264床)		27年度 (264床)		28年度 (264床)		(参考)29年度 (264床)	
	職員数	100床当たり職員数	職員数	100床当たり職員数	職員数	100床当たり職員数	職員数	100床当たり職員数
医 師	49	18.6	47	17.8	45	17	42	15.9
看護師	216	81.8	219	83	222	84.1	218	82.6
薬剤師	14	5.3	14	5.3	15	5.7	17	6.4
事務職	18	6.8	18	6.8	17	6.4	18	6.8
給 食	2	0.8	2	0.8	2	0.8	3	1.1
放射線	13	4.9	13	4.9	13	4.9	14	5.3
検 査	16	6.1	16	6.1	16	6.1	15	5.7
その他	22	8.3	22	8.3	23	8.7	26	9.8
総 数	350	132.6	351	133	353	133.7	353	133.7

- (注) 1. 職員数は、年度当初(4月1日現在)現員であり、契約職員を含む。
2. 「病床100床当たりの職員数」の算定の基準となる病床数は、稼動病床数を利用した。
なお、年度内に稼動病床数の変動が生じた場合には、年度末の病床数を用いた。

(3) 部門別 1 人 1 日平均取扱患者数

	平成26年度			平成27年度				平成28年度			
	入院	外来 (244日)	計	入院	外来 (243日)	計	対前年度比 (%)	入院	外来 (243日)	計	対前年度比 (%)
患者延数	75,656	141,553	217,209	74,061	140,184	214,245	※△860人	73,371	134,719	208,090	※△6,155人
医 師	4.2	11.8	16	4.3	12.3	16.6	103.8	4.5	12.3	16.8	101.2
看護師	1.0	2.7	3.7	0.9	2.6	3.5	94.6	0.9	2.5	3.4	97.1
薬剤師	14.8	41.4	56.2	14.5	41.2	55.7	99.1	13.4	37	50.4	90.5
事務職	11.5	32.2	43.7	11.3	32.0	43.3	99.1	11.8	32.6	44.4	102.5
給 食	103.6	—	103.6	101.5	—	101.5	98.0	100.2	—	100.2	98.7
全職員	0.6	1.7	2.3	0.6	1.6	2.2	95.7	0.6	1.6	2.2	100.0

注1) ※は前年度との増減数を記載

注2) ()は外来診療日

注3) 平成25年度より給食は委託化

$$(注) \text{ 1 人 1 日平均取扱患者数 入院} = \frac{\text{入院患者延数}}{\text{部門別職員数 (年度当初現員)}} \times \frac{1}{365}$$

$$\text{外来} = \frac{\text{外来患者延数}}{\text{部門別職員数 (年度当初現員)}} \times \frac{1}{\text{外来診療日}}$$

5 診療体制

(1) 開設の許可・承認等

平成29年4月1日

区 分		内 容	
開 設 年 月 日		昭和25年4月1日 (独立行政法人化後の病院開設許可 平成22年4月1日)	
診 療 科 目		総合診療科（内科）、呼吸器内科、精神科、神経内科、消化器内科、 循環器内科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、皮膚科、 泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、 放射線科、麻酔科、歯科口腔外科	
病 床 数		(許可)	(稼動)
	一 般	290床	258床
	感 染 症	6床	6床
	計	296床	264床
一般病棟入院基本料		7対1入院基本料	
特定入院料		ハイケアユニット入院医療管理料、地域包括ケア病棟入院料	
業 務 内 容		1. 患者の診察（助産を含む）及び看護 2. 健康相談及び保健衛生指導 3. 検査の受託	
指定医療機関の種類		健保、国保、生保、結核、労災、養育、育成、更生、原爆、救急、精神、 公害	

(2) 診療体制

平成29年4月1日

区 分		内 容
診 療 の 基 準		県立病院における診療は、健康保険法第72条に定める診療の基準に従って行なっている。
診 療 の 受 付 時 間 等	診療の受付時間	新 患 午前8時30分～午前11時まで（平日） 再来患者 午前7時30分～午前11時まで（平日） （自動再診受付機で受付）
	休 診 日	1. 国民の祝日に関する法律に規定する休日 2. 土曜日及び日曜日 3. 1月2日、同月3日及び12月29日～同月31日まで
	急 患 受 付	24時間の当直体制をとっている。
面 会 時 間		一般病棟 14時～19時30分（土・日・祝日は13時～） 小児病棟 14時～20時00分（土・日・祝日は11時～）
特 別 入 院 施 設 の 提 供	区 分	個室A 個室B 個室C 個室D 個室E 2人室
	室 料	10,000円 9,700円 8,800円 8,100円 7,600円 3,500円
	（1日につき）	1床 6床 1床 6床 1床 2床

(3) 使用料及び手数料（中期計画第7）

区分	種 別		単 価
使 用 料	一般診療・労災診療・公害健康被害診療 医療観察診療		地方独立行政法人神奈川県立病院機構 中期計画第7 料金に関する規定による
	自動車損害診療		健康保険診療費等に1.5を乗じて得た額
	分べん	時間内 (()内多胎加算)	180,000(90,000)円
	の介助	時間外・休日等 (")	216,000(108,000)円
	初診特定療養費		1,620円
	新生児の保育		800円
	新生児被服の貸与		400円
	えな、その他出産に伴う産あい物の処理		2,000円
手 数 料	診断書	普 通 診 断 書	1,700円
		身体障害者診断書・意見書	5,000円
		自 賠 責 診 断 書	5,000円
	証明書	通 院 証 明 書	1,150円
		家族療養費支給証明書	1,700円
		自 賠 責 診 療 費 明 細 書	3,300円
	死 亡 診 断 書		3,400円
	診 察 券 の 再 交 付		150円

6. 配置図
 土地（平成29年3月31日）



建物断面図（平成29年4月1日現在）

	3号館		1号館	2号館
5 階	5A病棟	5B病棟	病院長室・事務局長室 副院長室 副院長兼看護局長室 総務課・経営企画課 医局・看護局	
4 階	4A病棟	4B病棟	心電図・超音波・内視鏡 生理検査室	
3 階	3A病棟	医療安全推進室長室 地域医療連携室 栄養指導室 医療安全推進室 薬剤科分室 患者さん相談室 感染管理室 (足柄上医師会) 足柄上地区在宅医療・介護連携支援センター	外来	外来ナースステーション
2 階	2A病棟(救急・HCU) 手術室		外来 中央処置室	リハビリテーション科 理学療法室・作業療法室 言語療法室
1 階	感染症病床 放射線撮影室(X線CT,MRI,血管造影) 放射線科外来 剖検室 検体検査室 売店 入退院支援センター 講義室・研修室1,2 救急処置室 救急受付		受付・会計・医事課 薬局	検査科 研修室3 診療情報管理室 図書室 食堂
地 階	中央監視室 栄養管理科事務室 厨房 放射線(RI,リニアック) 機械室 電気室 洗浄滅菌室 物品供給室		カルテ庫 空調機械室	

7 施設の概況

(1) 土 地

科 目	所 在 地	用 途	面 積
土 地	足柄上郡松田町松田惣領 866番地の1 ほか1筆	2号館、立体駐車場	7,230.72㎡
	足柄上郡松田町松田惣領 1030番地の2 ほか42筆	1号館、3号館	8,984.02㎡
	足柄上郡松田町松田惣領 875番地 ほか2筆	医療従事者公舎敷地	2,851.86㎡
	計		19,066.60㎡

(2) 建 物

平成29年3月

科目	所 在 地		構 造	面 積
建 物	足柄上郡松田町 松田惣領1030番地の2	1号館	S R C 地下1階 地上5階	5,343.35㎡
	足柄上郡松田町 松田惣領866番地の1	2号館	R C 地上3階	3,402.99㎡
	足柄上郡松田町 松田惣領1030番地の2	3号館	S R C 地下1階 地上5階	15,093.72㎡
	足柄上郡松田町 松田惣領875・882・883番地	医療従事者公舎 (預かり施設併設)	R C 地上6階	6,014.00㎡
	足柄上郡松田町 松田惣領866番地の1	立体駐車場	S 地上1階	1,725.00㎡
	足柄上郡松田町 松田惣領866番地の1	連絡棟	R C 地上3階	170.04㎡
	足柄上郡松田町 松田惣領866番地の1ほか	その他付帯施設		379.94㎡
	計 (19棟)			32,129.04㎡

(3) 設 備

ア 衛生設備

(ア) 給水設備	受水槽	250m ³	1基
	高架水槽	16m ³	1基
	〃 (井水)	21m ³	1基
	〃	5m ³	2基
(イ) 給湯施設	給湯槽	4,500 ℓ (2・3号館)	2基
	〃	1,500 ℓ (1号館)	2基
(ウ) 排水設備	厨房排水処理		1基
	感染排水処理		1基
	R I 排水処理		1基
(エ) 医療ガス設備	酸素、笑気、窒素、吸引、空気 (液酸タンク256.5m ³)		
	医療用コンプレッサー		2基
	エアードライヤー		2基

イ 機械設備

(ア) 熱源設備	炉筒煙管ボイラー2.5トン (常用圧力0.78MPa) 伝熱面積29.5m ²	2基
(イ) 熱交換設備	445.12kW・0.149m ³	2基
(ウ) 冷房設備	水冷チーリングユニット冷凍機能力 348kW フロンガスR22 (3号館24時間系統)	2基
(エ) 冷暖房設備	吸収式冷温水発生機 (冷房1196.0kW・暖房1045.0kW (2・3号館))	2基
〃	ヒートポンプチラー冷凍能力191,000kcal/h (1号館) フロンガスR22	2基
(オ) 空調設備	空調機 (エアハンドリングユニット)	41台
	パッケージ型空調機	80台
	ファンコイル	556台
(カ) オイルタンク (灯油) 1号館 (48,000ℓ) 3号館 (112,000ℓ)		

ウ 防災設備

(ア) 警報設備	自動火災報知機	88回線
	ガス漏れ感知器	45回線
	防火戸・防煙・排煙・防火ダンパ	98回線
(イ) 消火設備	屋内消火栓設備	
	スプリンクラー設備 (1・2号館全館、3号館全館)	
	二酸化炭素消火設備 (変電室・コンピュータールーム)	
(ウ) 防火監視設備	中央監視室、管理当直室、総務課事務室に設置	
(エ) 防火用井戸	水中ポンプ250ℓ/分 (受水槽 12m ³)	

エ 電気設備

(ア) 受変電設備	受電方式	3相3線式 6.6KV	1回線
	契約電力	1,202KW	
(イ) 自家発電設備	3相6.6KV	750KVA	1台
	3相6.6KV	1250KVA	1台
	3相6.6KV	500KVA (保守用)	1台
(ウ) 蓄電池設備	据置シール鉛蓄電池	54セル 100Ah (1号館用)	
(エ) 幹線設備	動力3相3線		
	〃	210V (蓄熱動力、X線、医療用、コンピュータ)	
	〃	210V (動力用)	
	単相3線210V/105V	(電灯用)	
(オ) 弱電設備			
放送設備	業務放送、防災放送兼用型		
ナースコール	壁掛ボード型同時通話兼交互通話式		

オ 主な備付医療機器等 (1,000 万以上)

設置箇所	名称	会社名	機種	数量
放射線科	デジタルエックス線TVシステム ①	東芝	ZEXIRA/DREX-ZX80	1式
	R I 体外測定装置(ガンマカメラ) ②	シーメンス	Symbia E	1式
	乳房X線撮影装置	GE横河	セノグラフDMR	1式
	多目的X線透視撮影装置	日立メディコ	Versi Flex VISTA	1式
	コンピュータ画像処理装置 ③	富士	CALNEO U.MT	1式
	血管撮影装置 ④	シーメンス	Artis Zee BA PURE	1式
	磁気共鳴断層撮影装置 ⑤	シーメンス	MAGNETOM Skyra	1式
	全身用 CT 撮影装置 ⑥	フィリップス	Brilliance iCT SP	1式
リハビリテーション科	運動機能評価訓練装置	川崎重工	MYORET RZ-450	1式
手術室	眼科用手術顕微鏡装置	カールツァイス	OPMI VISU160	1式
	手術用顕微鏡装置	カールツァイス	OPMI-Newro/Nc4	1式
	超音波白内障手術装置	日本アルコン	インフィニティ	1式
検査科	心臓用超音波診断装置	フィリップス	iE33	1式
眼科外来	マルチカラーレーザー光凝固装置	日本ルミナス	ノーバスヴァリア	1式

①デジタルエックス線TVシステム ZEXIRA/DREX-ZX80



検出面サイズ43×43cmのFPD (Flat Panel Detector X線平面検出器)を搭載している。半切サイズを含む大きな領域での透視・撮影が可能であるため、泌尿器および大腸全体などを容易に観察することができる。

②RI体外測定装置 (ガンマカメラE-CAM)



ガンマカメラはガンマ線を放出する少量の放射性医薬品を利用し、体内臓器や組織の生化学的機能の変化をコンピュータにより画像化し診断する。脳血流の測定や狭心症の判定など全身を非侵襲的に検査が行える。

③コンピュータ画像処理装置 (CALNEO U.MT)



CALNEOシステムはFPDを搭載したデジタルラジオグラフィ装置で診断目的にあわせた画像処理や画像の保管、画像の再出力などが容易に行え、被爆軽減にも役立ちます。

④血管撮影装置 Artis Zee BA PURE



X線検出器(フラットパネルディテクタ:FPD)を搭載しています。画像解像度が高く、診断・治療の精度向上が期待されます。バイプレーンによる2方向の同時撮影が可能で被ばく線量の低減に貢献しています。搭載されている様々なアプリケーションは各科の検査手技の補助に有効活用されています。

⑤磁気共鳴断層撮影装置 MAGNETOM Skyra (3テスラ)



磁気共鳴断層装置(MRI装置)は、放射線を一切使用せずに、強力な磁石と電波を用いて人体の様々な情報を画像化、解析が可能な画像診断装置です。また、高磁場3テスラMRI装置ですので、より高精細で組織内部の識別能が高く、様々な部位の検査や疾患の診断に大変有用です。

⑥全身用CT装置 Brilliance iCT SP、64列128スライス



新型CT装置は、従来に比べ非常に細かく検査でき、64列128スライスで1ミリ程度の微細病変も検出可能となり、更に同時3方向表示による観察が出来ます。短時間検査とX線量の低減を実現し、更なる診断能力の向上を目指す事を目標としています。検査した画像は瞬時に画像配信により外来や病棟にてモニター画像で確認でき、検査後に必要な部位を3次元画像に再構成する機能も幅広く活用できるようになっております。

第2章 経理の状況

(1) 収益・費用の構成

収益構成（単位％）

年度

26	入院収益 55.7	外来収益 20.0	その他営業収益 20.2	その他医業収益 2.0	営業外収益・臨時利益 2.8
27	入院収益 59.0	外来収益 23.4	その他営業収益 20.1	その他医業収益 2.0	営業外収益・臨時利益 2.2
28	入院収益 60.1	外来収益 23.0	その他営業収益 13.1	その他医業収益 2.1	営業外収益・臨時利益 2.4

費用構成（単位％）

年度

26	給与費 52.5	材料費 17.6	その他営業費用 27.8	営業外費用・臨時損失 2.3
27	給与費 53.4	材料費 17.3	その他営業費用 27.2	営業外費用・臨時損失 2.1
28	給与費 55.7	材料費 17.9	その他営業費用 24.5	営業外費用・臨時損失 2.1

(2) 収 益

(単位:円)

年度 区分 項 目		26年度		27年度		28年度	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
収 益 構 成	営業収益	6,553,583,148	97.8%	5,874,890,335	97.6%	5,815,356,466	97.9%
	医業収益	5,199,493,886	77.6%	5,089,417,557	84.5%	5,047,591,020	85.0%
	入院収益	3,728,690,737	55.7%	3,554,635,136	59.0%	3,568,854,304	60.1%
	外来収益	1,337,023,251	20.0%	1,408,373,528	23.4%	1,363,517,071	23.0%
	その他医業収益	133,779,898	2.0%	126,408,893	2.1%	115,219,645	1.9%
	運営費負担金収益	1,314,196,000	19.6%	745,395,000	12.4%	736,848,000	12.4%
	補助金等収益	16,706,000	0.2%	16,820,000	0.3%	12,620,000	0.2%
	資産見返戻入	23,187,262	0.3%	23,191,307	0.4%	18,297,446	0.3%
	寄附金収益	0	0.0%	66,471	0.0%	0	0.0%
	営業外収益	144,241,808	2.2%	144,623,299	2.4%	125,320,802	2.1%
	運営費負担金収益	91,355,000	1.4%	84,168,000	1.4%	76,774,000	1.3%
	不用品売却益	40,715	0.0%	414,839	0.0%	56,922	0.0%
	受取利息及び配当金	5,384	0.0%	5,297	0.0%	242	0.0%
	雑 益	52,840,709	0.8%	60,035,163	1.0%	48,489,638	0.8%
	臨時利益	2,380,952	0.0%	519,711	0.0%	269,303	0.0%
	計	6,700,205,908	100.0%	6,020,033,345	100.0%	5,940,946,571	100.0%

(3) 費 用

(単位:円)

年度 区分 項 目		26年度		27年度		28年度	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
費 用 構 成	営業費用	6,758,332,756	97.9%	6,763,758,115	97.9%	6,752,956,103	98.1%
	医業費用	6,550,395,686	94.9%	6,557,035,533	94.9%	6,547,379,667	95.1%
	給与費	3,622,932,501	52.5%	3,688,081,291	53.4%	3,834,141,444	55.7%
	材料費	1,213,574,523	17.6%	1,193,084,596	17.3%	1,233,777,853	17.9%
	経 費	1,021,652,832	14.8%	1,024,776,620	14.8%	981,075,269	14.3%
	減価償却費	675,576,397	9.8%	633,304,220	9.2%	480,290,502	7.0%
	研究研修費	16,659,433	0.2%	17,788,806	0.3%	18,094,599	0.3%
	寄附金支出	0	0.0%	61,584	0.0%	0	0.0%
	控除対象外消費税	207,937,070	3.0%	206,660,998	3.0%	205,576,436	3.0%
	営業外費用	137,964,494	2.0%	127,256,911	1.8%	116,223,329	1.7%
	支払利息	137,964,494	2.0%	127,212,154	1.8%	116,223,329	1.7%
	雑支出	0	0.0%	44,757	0.0%	0	0.0%
	臨時損失	7,450,000	0.1%	19,013,298	0.3%	12,841,900	0.2%
	計	6,903,747,250	100.0%	6,910,028,324	100.0%	6,882,021,332	100.0%
材 料 費 内 訳	薬品費	604,837,157	49.8%	652,691,668	54.7%	647,908,629	54.7%
	診療材料費	556,720,996	45.9%	488,508,762	40.9%	531,466,346	40.9%
	たな卸資産減耗費	1,936,815	0.2%	3,484,537	0.3%	2,965,793	0.3%
	給食材料費	45,972,417	3.8%	45,159,469	3.8%	45,840,090	3.8%
	医療消耗備品費	4,107,138	0.3%	3,240,160	0.3%	5,596,995	0.3%
収益費用差額		△ 203,541,342	-	△ 889,994,979	-	△ 941,074,761	-

(4) 経営分析状況

(単位：円、%)

年度 区分 項目		26年度		27年度		28年度	
		金額等	前年比(%)	金額等	前年比(%)	金額等	前年比(%)
損益額		△ 203,541,342	181.4	△ 889,994,979	437.3	△ 941,074,761	105.7
患者一人当たり	医業収益	23,938	103.9	23,755	99.2	24,257	102.1
	入院収益	49,285	101.5	47,996	97.4	48,641	101.3
	外来収益	9,445	102.0	10,047	106.4	10,121	100.7
	医業費用	30,157	102.3	30,605	101.5	31,464	102.8
	材料費	5,587	106.5	5,569	99.7	5,929	106.5
	薬品費	2,785	103.7	3,046	109.4	3,114	102.2
	診材費	2,563	109.3	2,280	89.0	2,554	112.0
	経費	4,704	100.4	4,783	101.7	4,715	98.6
医業収益にかかる費用(百円)	医業費用	126.0	98.4	128.8	102.3	129.7	100.7
	給与費	69.7	98.0	72.5	104.0	76.0	104.8
	材料費	23.3	102.4	23.4	100.4	24.4	104.3
	薬品費	11.6	99.4	12.8	110.2	12.8	100.1
	診材費	10.7	105.0	9.6	89.6	10.5	109.7
	経費	19.6	96.8	20.1	102.5	19.4	96.5
病床利用率(稼働)		78.5	104.9	76.6	97.6	76.1	99.3
平均通院日数(日)		3.7	99.5	3.8	103.9	3.8	99.3
平均在院日数(日)		12.1	105.2	12.5	103.3	13.3	106.4
延患者数	患者総数(人)	217,209	101.0	214,245	98.6	208,090	97.1
	入院患者数(人)	75,656	105.0	74,061	97.9	73,371	99.1
	外来患者数(人)	141,553	99.0	140,184	99.0	134,719	96.1

第3章 患者の概況

平成28年度

(1) 年齢別患者数

(単位：人：％)

年度	区分	合計	10歳未満		10歳以上 20歳未満		20歳以上 30歳未満		30歳以上 40歳未満		40歳以上 50歳未満	
			患者数	構成比	患者数	構成比	患者数	構成比	患者数	構成比	患者数	構成比
26	入院	6,418	720	11.2	133	2.1	158	2.5	272	4.2	337	5.3
	外来	38,434	2,658	6.9	1,659	4.3	1,880	4.9	2,684	7.0	3,648	9.5
	計	44,852	3,378	7.5	1,792	4.0	2,038	4.5	2,956	6.6	3,985	8.9
27	入院	6,114	436	7.1	78	1.3	153	2.5	239	3.9	367	6.0
	外来	36,648	1,497	4.1	1,362	3.7	1,608	4.4	2,406	6.6	3,451	9.4
	計	42,762	1,933	4.5	1,440	3.4	1,761	4.1	2,645	6.2	3,818	8.9
28	入院	5,710	100	1.8	73	1.3	123	2.2	210	3.7	275	4.8
	外来	35,579	1,027	2.9	1,231	3.5	1,582	4.4	2,109	5.9	3,485	9.8
	計	41,289	1,127	2.7	1,304	3.2	1,705	4.1	2,319	5.6	3,760	9.1

年度	区分	50歳以上 60歳未満		60歳以上 70歳未満		70歳以上 80歳未満		80歳以上	
		患者数	構成比	患者数	構成比	患者数	構成比	患者数	構成比
26	入院	423	6.9	913	14.9	1,678	27.4	1,784	29.2
	外来	3,814	10.4	6,777	18.5	8,740	23.8	6,574	17.9
	計	4,237	9.9	7,690	18.0	10,418	24.4	8,358	19.5
27	入院	371	7.7	954	19.7	1,628	33.6	1,888	39.0
	外来	3,668	13.9	6,793	25.8	8,855	33.6	7,008	26.6
	計	4,039	13.0	7,747	24.9	10,483	33.6	8,896	28.5
28	入院	412	7.2	959	16.8	1,687	29.5	1,871	32.8
	外来	3,571	10.0	6,512	18.3	8,849	24.9	7,213	20.3
	計	3,983	9.6	7,471	18.1	10,536	25.5	9,084	22.0

(2) 地域別患者数

入院

(単位：人：％)

	26		27		28	
市 町	患者数	構成比	患者数	構成比	患者数	構成比
南足柄市	1,570	24.5	1,451	23.7	1,332	23.3
足柄上郡	2,965	46.2	2,879	47.1	2,701	47.3
中井町	71	1.1	94	1.5	97	1.7
大井町	717	11.2	745	12.2	709	12.4
松田町	772	12.0	708	11.6	636	11.1
山北町	704	11.0	686	11.2	631	11.1
開成町	701	10.9	646	10.6	628	11.0
1市5町計	4,535	70.7	4,330	70.8	4,033	70.6
秦野市	380	5.9	384	6.3	441	7.7
小田原市	1,069	16.7	972	15.9	831	14.6
その他	245	3.8	241	3.9	234	4.1
県内計	6,229	97.1	5,927	96.9	5,539	97.0
県外計	189	2.9	187	3.1	171	3.0
合計	6,418	100.0	6,114	100.0	5,710	100.0

外来

(単位：人：％)

	26		27		28	
市 町	患者数	構成比	患者数	構成比	患者数	構成比
南足柄市	8,984	23.4	8,227	22.4	7,858	22.1
足柄上郡	19,720	51.3	18,955	51.7	18,139	51.0
中井町	471	1.2	495	1.4	539	1.5
大井町	5,053	13.1	4,822	13.2	4,524	12.7
松田町	5,440	14.2	5,254	14.3	5,157	14.5
山北町	3,898	10.1	3,853	10.5	3,568	10.0
開成町	4,858	12.6	4,531	12.4	4,351	12.2
1市5町計	28,704	74.7	27,182	74.2	25,997	73.1
秦野市	2,366	6.2	2,373	6.5	2,580	7.3
小田原市	5,070	13.2	4,789	13.1	4,661	13.1
その他	1,313	3.4	1,308	3.6	1,376	3.9
県内計	37,453	97.4	35,652	97.3	34,614	97.3
県外計	981	2.6	996	2.7	965	2.7
合計	38,434	100.0	36,648	100.0	35,579	100.0

(3) 診療科別患者数

入院

(単位：人：%)

	26			27			28		
	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比
総合診療科	28,383	77.8	37.5	28,820	78.7	38.9	30,013	82.2	40.9
精神科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
神経内科	2,768	7.6	3.7	2,771	7.6	3.7	2,810	7.7	3.8
循環器科	7,762	21.3	10.3	7,526	20.6	10.2	7,219	19.8	9.8
小児科	2,649	7.3	3.5	858	2.3	1.2	0	0.0	0.0
外科	9,413	25.8	12.4	9,165	25.0	12.4	8,709	23.9	11.9
整形外科	13,547	37.1	17.9	13,713	37.5	18.5	14,710	40.3	20.0
形成外科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
脳神経外科	4,650	12.7	6.1	5,213	14.2	7.0	4,561	12.5	6.2
皮膚科	423	1.2	0.6	805	2.2	1.1	556	1.5	0.8
泌尿器科	3,925	10.8	5.2	3,591	9.8	4.8	3,238	8.9	4.4
産婦人科	1,701	4.7	2.2	1,196	3.3	1.6	1,180	3.2	1.6
眼科	435	1.2	0.6	403	1.1	0.5	375	1.0	0.5
耳鼻咽喉科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
リハビリテーション科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
放射線科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
麻酔科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
合計	75,656	207.3	100.0	74,061	202.4	100.0	73,371	201.0	100.0

外来

(単位：人：%)

	26			27			28		
	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比
総合診療科	37,815	155.0	26.7	39,021	160.6	27.9	39,798	163.8	29.7
精神科	222	0.9	0.2	245	1.0	0.2	193	0.8	0.1
神経内科	5,869	24.1	4.1	5,760	23.7	4.1	5,115	21.0	3.8
循環器科	11,696	47.9	8.3	12,443	51.2	8.9	12,889	53.0	9.6
小児科	7,604	31.2	5.4	5,268	21.7	3.8	2,255	9.3	1.7
外科	13,197	54.1	9.3	13,308	54.8	9.5	12,344	50.8	9.2
整形外科	19,065	78.1	13.5	20,456	84.2	14.6	20,504	84.4	15.3
形成外科	303	1.2	0.2	215	0.9	0.2	279	1.1	0.2
脳神経外科	6,812	27.9	4.8	6,539	26.9	4.7	6,703	27.6	5.0
皮膚科	10,336	42.4	7.3	9,801	40.3	7.0	8,980	37.0	6.7
泌尿器科	12,262	50.3	8.7	12,185	50.1	8.7	12,786	52.6	9.5
産婦人科	7,629	31.3	5.4	6,474	26.6	4.6	5,051	20.8	3.8
眼科	4,064	16.7	2.9	3,564	14.7	2.6	3,110	12.8	2.3
耳鼻咽喉科	2,813	11.5	2.0	2,678	11.0	1.9	2,386	9.8	1.8
リハビリテーション科	714	2.9	0.5	444	1.8	0.3	269	1.1	0.2
放射線科	1,120	4.6	0.8	1,315	5.4	0.9	1,418	5.8	1.1
麻酔科	32	0.1	0.0	29	0.1	0.0	29	0.1	0.0
合計	141,553	580.1	100.0	139,745	575.1	100.0	134,109	551.9	100.0

歯科口腔外科	---	---	---	439	1.8	---	610	2.5	0.5
--------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

(4) 診療科別入院・外来患者及び収益の状況

平成26年度診療科別入院・外来患者数及び収益の状況

	入 院				外 来			
	患者延数(人)		収益(円)		患者延数(人)		収益(円)	
診療科	患者延数	1日 当たり 患者数	金額	1人 当たり 診療費	患者延数	1日 当たり 患者数	金額	1人 当たり 診療費
総合診療科	28,383	77.8	1,144,427,530	40,321	37,815	155.0	483,946,312	12,798
精神科	0	0.0	0	---	222	0.9	1,090,344	4,911
神経内科	2,768	7.6	112,459,018	40,628	5,869	24.1	59,426,852	10,126
循環器科	7,762	21.3	486,466,085	62,673	11,696	47.9	121,015,865	10,347
小児科	2,649	7.3	122,451,610	46,226	7,604	31.2	73,229,800	9,630
外科	9,413	25.8	636,539,315	67,623	13,197	54.1	152,688,778	11,570
整形外科	13,547	37.1	692,698,324	51,133	19,065	78.1	150,052,438	7,871
形成外科	0	0.0	0	---	303	1.2	1,243,611	4,104
脳神経外科	4,650	12.7	263,852,032	56,742	6,812	27.9	59,802,696	8,779
皮膚科	423	1.2	13,268,116	31,367	10,336	42.4	22,151,657	2,143
泌尿器科	3,925	10.8	168,388,162	42,901	12,262	50.3	156,979,724	12,802
産婦人科	1,701	4.7	116,228,636	68,330	7,629	31.3	48,858,255	6,404
眼科	435	1.2	38,713,830	88,997	4,064	16.7	19,643,813	4,834
耳鼻咽喉科	0	0.0	49,780	---	2,813	11.5	14,393,105	5,117
リハビリテーション科	0	0.0	1,700	---	714	2.9	1,166,800	1,634
放射線科	0	0.0	1,493,650	---	1,120	4.6	15,096,540	13,479
麻酔科	0	0.0	0	---	32	0.1	95,600	2,988
合 計	75,656	207.3	3,797,037,788	50,188	141,553	580.1	1,380,882,190	9,755

平成27年度診療科別入院・外来患者数及び収益の状況

	入 院				外 来			
	患者延数(人)		収益(円)		患者延数(人)		収益(円)	
診療科	患者延数	1日 当たり 患者数	金額	1人 当たり 診療費	患者延数	1日 当たり 患者数	金額	1人 当たり 診療費
総合診療科	28,820	78.7	1,158,810,378	40,209	39,021	160.6	506,546,866	12,981
精神科	0	0.0	200	---	245	1.0	1,116,369	4,557
神経内科	2,771	7.6	124,266,638	44,845	5,760	23.7	59,974,437	10,412
循環器科	7,526	20.6	473,772,748	62,951	12,443	51.2	147,847,375	11,882
小児科	858	2.3	34,376,580	40,066	5,268	21.7	58,362,350	11,079
外科	9,165	25.0	617,228,923	67,346	13,308	54.8	197,535,564	14,843
整形外科	13,713	37.5	631,766,251	46,071	20,456	84.2	148,151,040	7,242
形成外科	0	0.0	0	---	215	0.9	1,156,680	5,380
脳神経外科	5,213	14.2	267,183,857	51,253	6,539	26.9	59,218,564	9,056
皮膚科	805	2.2	25,035,868	31,100	9,801	40.3	20,978,913	2,140
泌尿器科	3,591	9.8	160,187,399	44,608	12,185	50.1	151,989,534	12,473
産婦人科	1,196	3.3	81,244,662	67,930	6,474	26.6	42,229,790	6,523
眼科	403	1.1	37,733,648	93,632	3,564	14.7	19,463,185	5,461
耳鼻咽喉科	0	0.0	24,000	---	2,678	11.0	12,224,133	4,565
リハビリテーション科	0	0.0	0	---	444	1.8	939,520	2,116
放射線科	0	0.0	756,110	---	1,315	5.4	18,243,080	13,873
麻酔科	0	0.0	0	---	29	0.1	78,680	2,713
合 計	74,061	202.4	3,612,387,262	48,776	139,745	575.1	1,446,056,080	10,348

歯科口腔外科	439	1.8	1,552,400	3,536
--------	-----	-----	-----------	-------

平成28年度診療科別入院・外来患者数及び収益の状況

	入 院				外 来			
	患者延数(人)		収益(円)		患者延数(人)		収益(円)	
診療科	患者延数	1日 当たり 患者数	金額	1人 当たり 診療費	患者延数	1日 当たり 患者数	金額	1人 当たり 診療費
総合診療科	30,013	82.2	1,225,709,199	40,839	39,798	163.8	533,694,997	13,410
精神科	0	0.0	1,700	---	193	0.8	885,360	4,587
神経内科	2,810	7.7	118,341,384	42,114	5,115	21.0	52,583,494	10,280
循環器科	7,219	19.8	451,078,315	62,485	12,889	53.0	148,973,715	11,558
小児科	0	0.0	1,025,060	---	2,255	9.3	34,528,090	15,312
外科	8,709	23.9	545,930,282	62,686	12,344	50.8	180,944,881	14,659
整形外科	14,710	40.3	753,326,710	51,212	20,504	84.4	153,235,968	7,473
形成外科	0	0.0	0	---	279	1.1	1,027,418	3,683
脳神経外科	4,561	12.5	236,161,682	51,778	6,703	27.6	53,303,690	7,952
皮膚科	556	1.5	17,088,436	30,735	8,980	37.0	19,473,950	2,169
泌尿器科	3,238	8.9	148,198,132	45,768	12,786	52.6	157,513,269	12,319
産婦人科	1,180	3.2	70,703,490	59,918	5,051	20.8	33,797,840	6,691
眼科	375	1.0	29,022,164	77,392	3,110	12.8	17,334,968	5,574
耳鼻咽喉科	0	0.0	6,560	---	2,386	9.8	10,529,280	4,413
リハビリテーション科	0	0.0	0	---	269	1.1	446,930	1,661
放射線科	0	0.0	1,084,440	---	1,418	5.8	17,339,565	12,228
麻酔科	0	0.0	0	---	29	0.1	51,840	1,788
合 計	73,371	201.0	3,597,677,554	49,034	134,109	551.9	1,415,665,255	10,556

歯科口腔外科	610	2.5	2,415,380	3,960
--------	-----	-----	-----------	-------

(5) 診療科別月別患者数

入院患者

科別	4月			5月			6月			7月			8月			9月		
	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比
総合診療科	2,066	68.9	35.2	2,174	70.1	36.7	2,380	79.3	39.6	2,757	88.9	44.3	2,868	92.5	45.0	2,688	89.6	44.2
精神科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
神経内科	269	9.0	4.6	239	7.7	4.0	208	6.9	3.5	175	5.6	2.8	182	5.9	2.9	110	3.7	1.8
循環器科	649	21.6	11.1	578	18.6	9.8	576	19.2	9.6	521	16.8	8.4	462	14.9	7.2	530	17.7	8.7
小児科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
外科	858	28.6	14.6	823	26.5	13.9	746	24.9	12.4	774	25.0	12.4	681	22.0	10.7	707	23.6	11.6
整形外科	1,128	37.6	19.2	1,215	39.2	20.5	1,134	37.8	18.9	995	32.1	16.0	1,249	40.3	19.6	1,238	41.3	20.3
形成外科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
脳神経外科	477	15.9	8.1	481	15.5	8.1	435	14.5	7.2	505	16.3	8.1	456	14.7	7.1	293	9.8	4.8
皮膚科	63	2.1	1.1	70	2.3	1.2	48	1.6	0.8	56	1.8	0.9	62	2.0	1.0	53	1.8	0.9
泌尿器科	280	9.3	4.8	235	7.6	4.0	288	9.6	4.8	321	10.4	5.2	301	9.7	4.7	291	9.7	4.8
産婦人科	58	1.9	1.0	89	2.9	1.5	154	5.1	2.6	84	2.7	1.3	94	3.0	1.5	146	4.9	2.4
眼科	16	0.5	0.3	24	0.8	0.4	44	1.5	0.7	40	1.3	0.6	25	0.8	0.4	32	1.1	0.5
耳鼻咽喉科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
リハビリ科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
放射線科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
麻酔科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
合 計	5,864	195.5	100.0	5,928	191.2	100.0	6,013	200.4	100.0	6,228	200.9	100.0	6,380	205.8	100.0	6,088	202.9	100.0

外来患者

科別	4月			5月			6月			7月			8月			9月		
	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比
総合診療科	3,096	154.8	28.4	3,073	161.7	28.7	3,396	154.4	29.0	3,406	170.3	29.7	3,525	160.2	29.7	3,391	169.6	30.7
精神科	13	0.7	0.1	15	0.8	0.1	11	0.5	0.1	20	1.0	0.2	21	1.0	0.2	15	0.8	0.1
神経内科	418	20.9	3.8	377	19.8	3.5	440	20.0	3.8	444	22.2	3.9	472	21.5	4.0	370	18.5	3.4
循環器科	1,149	57.5	10.5	1,091	57.4	10.2	1,084	49.3	9.3	1,065	53.3	9.3	1,072	48.7	9.0	1,008	50.4	9.1
小児科	207	10.4	1.9	184	9.7	1.7	199	9.0	1.7	203	10.2	1.8	199	9.0	1.7	186	9.3	1.7
外科	1,092	54.6	10.0	1,099	57.8	10.3	1,068	48.5	9.1	1,064	53.2	9.3	1,056	48.0	8.9	1,131	56.6	10.3
整形外科	1,572	78.6	14.4	1,694	89.2	15.8	1,907	86.7	16.3	1,773	88.7	15.5	1,842	83.7	15.5	1,549	77.5	14.0
形成外科	18	0.9	0.2	12	0.6	0.1	27	1.2	0.2	15	0.8	0.1	22	1.0	0.2	13	0.7	0.1
脳神経外科	600	30.0	5.5	576	30.3	5.4	578	26.3	4.9	518	25.9	4.5	537	24.4	4.5	487	24.4	4.4
皮膚科	681	34.1	6.2	710	37.4	6.6	780	35.5	6.7	823	41.2	7.2	960	43.6	8.1	728	36.4	6.6
泌尿器科	1,000	50.0	9.2	964	50.7	9.0	1,107	50.3	9.5	1,096	54.8	9.6	1,121	51.0	9.4	1,130	56.5	10.2
産婦人科	434	21.7	4.0	425	22.4	4.0	509	23.1	4.3	466	23.3	4.1	437	19.9	3.7	461	23.1	4.2
眼科	262	13.1	2.4	236	12.4	2.2	277	12.6	2.4	251	12.6	2.2	290	13.2	2.4	256	12.8	2.3
耳鼻咽喉科	199	10.0	1.8	166	8.7	1.6	223	10.1	1.9	206	10.3	1.8	186	8.5	1.6	176	8.8	1.6
リハビリ科	34	1.7	0.3	18	0.9	0.2	28	1.3	0.2	32	1.6	0.3	24	1.1	0.2	20	1.0	0.2
放射線科	135	6.8	1.2	63	3.3	0.6	80	3.6	0.7	85	4.3	0.7	114	5.2	1.0	110	5.5	1.0
麻酔科	0	0.0	0.0	2	0.1	0.0	0	0.0	0.0	1	0.1	0.0	1	0.0	0.0	2	0.1	0.0
合 計	10,910	545.5	100.0	10,705	563.4	100.0	11,714	532.5	100.0	11,468	573.4	100.0	11,879	540.0	100.0	11,033	551.7	100.0

歯科口腔外科	35	1.6	0.3	47	2.1	0.4	49	2.2	0.4	46	2.3	0.4	62	2.8	0.5	41	2.1	0.4
--------	----	-----	-----	----	-----	-----	----	-----	-----	----	-----	-----	----	-----	-----	----	-----	-----

(単位：人：％)

1 0 月			1 1 月			1 2 月			1 月			2 月			3 月			計		
患者 延数	1日 平均	構成比	患者 延数	1日 平均	構成比	患者 延数	1日 平均	構成比	患者 延数	1日 平均	構成比	患者 延数	1日 平均	構成比	患者 延数	1日 平均	構成比	患者 延数	1日 平均	構成比
2,921	94.2	46.4	2,651	88.4	42.2	2,352	75.9	36.8	2,615	84.4	42.6	2,158	77.1	38.1	2,383	76.9	39.1	30,013	82.0	40.9
0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
161	5.2	2.6	290	9.7	4.6	328	10.6	5.1	251	8.1	4.1	283	10.1	5.0	314	10.1	5.1	2,810	7.7	3.8
645	20.8	10.3	720	24.0	11.5	794	25.6	12.4	616	19.9	10.0	633	22.6	11.2	495	16.0	8.1	7,219	19.7	9.8
0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
644	20.8	10.2	696	23.2	11.1	760	24.5	11.9	579	18.7	9.4	638	22.8	11.3	803	25.9	13.2	8,709	23.8	11.9
1,157	37.3	18.4	1,144	38.1	18.2	1,404	45.3	22.0	1,442	46.5	23.5	1,280	45.7	22.6	1,324	42.7	21.7	14,710	40.2	20.0
0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
364	11.7	5.8	336	11.2	5.3	342	11.0	5.4	305	9.8	5.0	238	8.5	4.2	329	10.6	5.4	4,561	12.5	6.2
0	0.0	0.0	45	1.5	0.7	24	0.8	0.4	45	1.5	0.7	36	1.3	0.6	54	1.7	0.9	556	1.5	0.8
282	9.1	4.5	241	8.0	3.8	250	8.1	3.9	182	5.9	3.0	270	9.6	4.8	297	9.6	4.9	3,238	8.8	4.4
79	2.5	1.3	137	4.6	2.2	115	3.7	1.8	77	2.5	1.3	85	3.0	1.5	62	2.0	1.0	1,180	3.2	1.6
36	1.2	0.6	28	0.9	0.4	20	0.6	0.3	33	1.1	0.5	36	1.3	0.6	41	1.3	0.7	375	1.0	0.5
0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
6,289	202.9	100.0	6,288	209.6	100.0	6,389	206.1	100.0	6,145	198.2	100.0	5,657	202.0	100.0	6,102	196.8	100.0	73,371	200.5	100.0

(単位：人：％)

1 0 月			1 1 月			1 2 月			1 月			2 月			3 月			合計		
患者 延数	1日 平均	構成比	患者 延数	1日 平均	構成比	患者 延数	1日 平均	構成比	患者 延数	1日 平均	構成比	患者 延数	1日 平均	構成比	患者 延数	1日 平均	構成比	患者 延数	1日 平均	構成比
3,256	162.8	29.2	3,281	164.1	30.0	3,407	179.3	30.7	3,408	179.4	31.2	3,124	156.2	29.5	3,435	156.1	29.3	39,798	163.8	29.7
12	0.6	0.1	18	0.9	0.2	17	0.9	0.2	17	0.9	0.2	19	1.0	0.2	15	0.7	0.1	193	0.8	0.1
398	19.9	3.6	431	21.6	3.9	397	20.9	3.6	445	23.4	4.1	418	20.9	3.9	505	23.0	4.3	5,115	21.0	3.8
1,046	52.3	9.4	1,086	54.3	9.9	1,068	56.2	9.6	1,090	57.4	10.0	1,092	54.6	10.3	1,038	47.2	8.9	12,889	53.0	9.6
195	9.8	1.8	193	9.7	1.8	167	8.8	1.5	170	8.9	1.6	150	7.5	1.4	202	9.2	1.7	2,255	9.3	1.7
1,045	52.3	9.4	991	49.6	9.0	1,001	52.7	9.0	922	48.5	8.5	926	46.3	8.7	949	43.1	8.1	12,344	50.8	9.2
1,656	82.8	14.9	1,618	80.9	14.8	1,623	85.4	14.6	1,653	87.0	15.2	1,631	81.6	15.4	1,986	90.3	17.0	20,504	84.4	15.3
35	1.8	0.3	28	1.4	0.3	20	1.1	0.2	26	1.4	0.2	32	1.6	0.3	31	1.4	0.3	279	1.1	0.2
633	31.7	5.7	543	27.2	5.0	620	32.6	5.6	557	29.3	5.1	446	22.3	4.2	608	27.6	5.2	6,703	27.6	5.0
777	38.9	7.0	697	34.9	6.4	715	37.6	6.4	703	37.0	6.4	667	33.4	6.3	739	33.6	6.3	8,980	37.0	6.7
1,036	51.8	9.3	1,050	52.5	9.6	1,065	56.1	9.6	963	50.7	8.8	1,098	54.9	10.4	1,156	52.5	9.9	12,786	52.6	9.5
463	23.2	4.2	445	22.3	4.1	415	21.8	3.7	358	18.8	3.3	301	15.1	2.8	337	15.3	2.9	5,051	20.8	3.8
263	13.2	2.4	247	12.4	2.3	240	12.6	2.2	245	12.9	2.2	266	13.3	2.5	277	12.6	2.4	3,110	12.8	2.3
208	10.4	1.9	198	9.9	1.8	175	9.2	1.6	211	11.1	1.9	196	9.8	1.9	242	11.0	2.1	2,386	9.8	1.8
14	0.7	0.1	21	1.1	0.2	20	1.1	0.2	13	0.7	0.1	17	0.9	0.2	28	1.3	0.2	269	1.1	0.2
99	5.0	0.9	106	5.3	1.0	148	7.8	1.3	121	6.4	1.1	203	10.2	1.9	154	7.0	1.3	1,418	5.8	1.1
2	0.1	0.0	1	0.1	0.0	6	0.3	0.1	5	0.3	0.0	4	0.2	0.0	5	0.2	0.0	29	0.1	0.0
11,138	556.9	100.0	10,954	547.7	100.0	11,104	584.4	100.0	10,907	574.1	100.0	10,590	529.5	100.0	11,707	532.1	100.0	134,109	551.9	100.0

66	3.3	0.6	61	3.1	0.6	53	2.8	0.5	43	2.3	0.4	45	2.3	0.4	62	2.8	0.5	610	2.5	0.5
----	-----	-----	----	-----	-----	----	-----	-----	----	-----	-----	----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----

(6) 病棟別患者数の状況

	病床数	平成26年度		平成27年度		平成28年度	
		患者延数	利用率	患者延数	利用率	患者延数	利用率
1A	6	13	0.6	2	0.1	6	0.3
2A	42	11,603	75.7	12,302	80.0	12,111	79.0
3A	37	6,918	51.2	5,294	39.1	2,597	19.2
3B	32 (0)	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4A	46	11,364	67.7	11,316	67.2	14,538	86.6
4B	41	13,654	91.2	13,791	91.9	12,886	86.1
5A	46	16,387	97.6	15,707	93.3	15,713	93.6
5B	46	15,717	93.6	15,649	92.9	15,520	92.4
合計	296 (264)	75,656	78.5	74,061	76.6	73,371	76.1

() 内は平成20年度以降の稼働病床数

利用率は稼働病床数により算定

(7) 稼働状況

		平成26年度			平成27年度			平成28年度		
		一般	感染症	計	一般	感染症	計	一般	感染症	計
条例病床数		A 290	6	296	290	6	296	290	6	296
実稼働病床数		B 258	6	264	258	6	264	258	6	264
入院患者	患者延数	C 75,643	13	75,656	74,059	2	74,061	73,365	6	73,371
	前年度からの繰越入院患者数	D 140	0	140	184	0	184	186	0	186
	当年度内新入院患者数	E 6,274	4	6,278	5,931	0	5,931	5,523	3	5,526
	当年度内退院患者数	F 6,232	4	6,236	5,926	1	5,927	5,544	3	5,547
	病床利用率 (条例)	$\frac{C}{A \times \text{診療日数}} \times 100$		71.5%	70.0%	0.1%	68.5%	69.3%	0.3%	67.9%
	病床利用率 (稼働)	$\frac{C}{B \times \text{診療日数}} \times 100$		80.3%	78.6%	0.1%	76.9%	77.9%	0.3%	76.1%
	平均在院日数	$\frac{C}{1/2(E+F)}$		12.1	12.5	4.0	12.5	13.3	2.0	13.3
	病床回転数	$\frac{\text{暦日}}{G}$		30.2	29.2	91.3	29.2	27.5	183.0	27.5
外来患者	患者実数	H —	—	38,434	—	—	36,648	—	—	35,579
	患者延数	I —	—	141,553	—	—	140,184	—	—	134,719
	平均通院日数	(I/H)		3.7	—	—	3.8	—	—	3.8
	入院外来患者数比率	(I/C)		1.87	—	—	1.89	—	—	1.84

(8) 救急患者取扱状況

年度	区分	来院区分				内訳		対前年比(%)	
		時間内	時間外	休日	計	交通事故	その他	交通事故	その他
26	患者延数	3,376	3,002	4,804	11,182	356	10,826	113.0	102.9
	(うち入院数)	1,103	697	855	2,655	22	2,633	-	-
	月平均患者数	281	250	400	932	30	902	-	-
27	患者延数	3,134	2,465	3,600	9,199	326	8,873	91.6	82.0
	(うち入院数)	1,034	733	795	2,562	20	2,542	-	-
	月平均患者数	261	205	300	767	27	739	-	-
28	患者延数	3,000	2,505	3,244	8,749	288	8,461	88.3	95.4
	(うち入院数)	1,026	656	739	2,421	16	2,405	-	-
	月平均患者数	250	209	270	729	24	705	-	-

(9) 年度別に見た診療科別救急患者

年度	内科	神経内科	循環器科	小児科	外科	整形外科	脳神経外科	皮膚科	泌尿器科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	その他	合計
26	4,117	108	1,429	1,745	734	1,645	644	137	308	297	13	5	0	11,182
27	4,350	100	1,315	226	830	1,214	508	117	281	246	7	5	0	9,199
28	4,118	99	1,254	85	555	1,580	452	109	327	164	6	0	0	8,749

(10) 年度別に見た事由別救急患者

年度	急病	交通事故	一般事故	分娩	その他	合計
26	8,198	356	1,786	239	603	11,182
27	6,639	326	1,480	191	563	9,199
28	6,129	288	1,787	131	414	8,749

(11) 患者死亡件数

診療科	退院患者数			患者死亡件数					
	26年度	27年度	28年度	26年度		27年度		28年度	
				死亡件数	割合(%)	死亡件数	割合(%)	死亡件数	割合(%)
総合診療科	2,258	2,281	2,321	211	9.3	181	7.9	202	8.7
精神科	0	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
神経内科	101	121	112	5	5.0	3	2.5	5	4.5
循環器科	604	609	619	51	8.4	25	4.1	32	5.2
小児科	744	425	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
外科	761	830	781	32	4.2	31	3.7	38	4.9
整形外科	540	533	632	7	1.3	1	0.2	1	0.2
形成外科	0	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
脳神経外科	321	308	277	12	3.7	17	5.5	13	4.7
皮膚科	33	55	33	0	0.0	0	0.0	0	0.0
泌尿器科	513	463	460	3	0.6	1	0.2	2	0.4
産婦人科	222	170	184	0	0.0	0	0.0	0	0.0
眼科	139	132	128	0	0.0	0	0.0	0	0.0
耳鼻咽喉科	0	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
リハビリテーション科	0	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
放射線科	0	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
麻酔科	0	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
歯科口腔外科	---	0	0	---	---	0	---	0	0.0
合計	6,236	5,927	5,547	321	5.1	259	4.4	293	5.3

(注) 割合 = $\frac{\text{死亡件数}}{\text{退院患者数}} \times 100$

第4章 業務の状況

1 栄養管理科業務

(1) 病棟別栄養アセスメント結果

管理栄養士が入院指示連絡票及び栄養管理リスクアセスメントに基づき、病棟及びベッドサイド訪問等を行うなど入院患者さんの栄養状況を把握し、栄養管理計画書を作成、栄養アセスメントを行い、栄養障害リスクのレベル分けを行いました。

病棟別栄養アセスメント結果(中高リスクのみ)

[人数]

年度	高リスク	中リスク	中高リスク合計	2A	3A	4A	4B	5A	5B
26	382	2,198	2,580	388		457	376	614	745
27	327	1,979	2,306	386		334	354	669	563
28	481	2,926	3,407	546		765	420	814	862

(2) 栄養サポートチーム(NST)カンファレンス及び回診の実施状況

NST医師を中心に、看護師、薬剤師、管理栄養士、臨床検査技師により、中高リスク者のうちNST対象者についてカンファレンスおよび回診を行い、安全で効率的な栄養計画を主治医に提案しました。

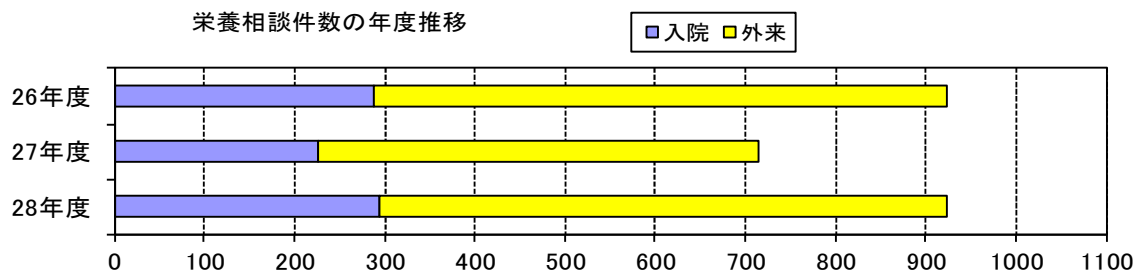
年度	実施回数	延対象者数(人)	病棟別延対象者数	2A	3A	4A	4B	5A	5B	NST加算
26	51回 (週1回)	482	人	38	4	25	67	182	166	482
			(%)	8	1	5	14	38	34	
27	52回 (週1回)	65	人	13	0	12	7	21	12	
			(%)	20	0	18	11	33	18	
28	49回 (週1回)	136	人	39	0	8	41	46	2	
			(%)	29	0	6	30	34	1	

(3) 栄養相談

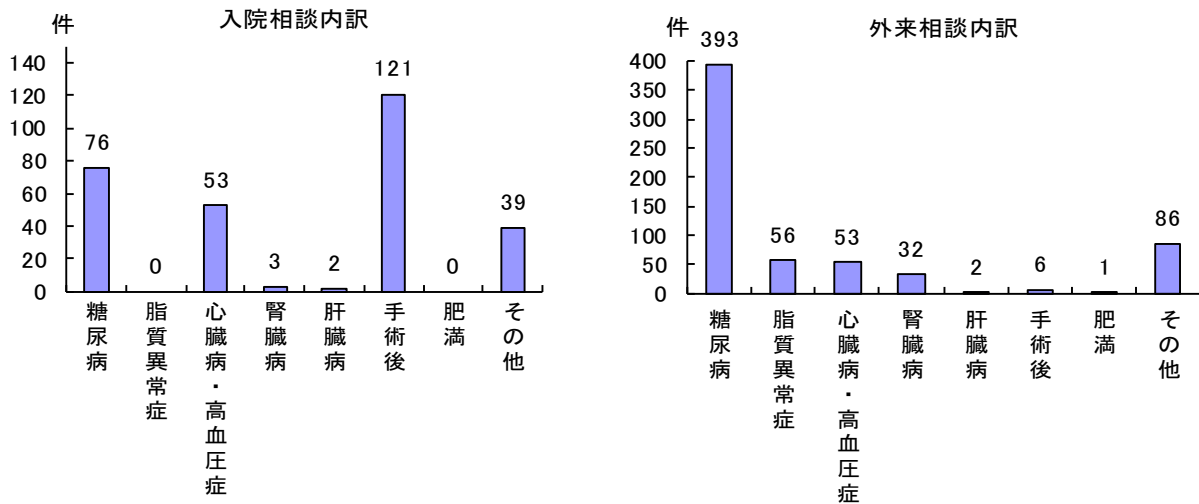
ア 栄養相談件数と人数の年度推移

管理栄養士が、医師の指示により入院患者及び外来患者に栄養相談を行いました。

年度	入 院		外 来		合 計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
26	289	413	469	592	758	1,005
27	226	336	488	599	714	935
28	294	443	629	708	923	1,151



イ 平成28年度相談件数の内訳

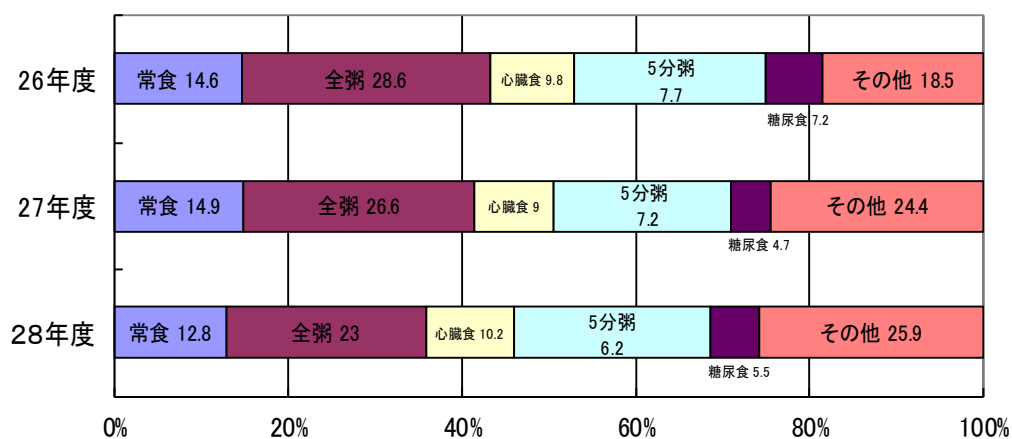


(4) 給食実施状況

		26年度	27年度	28年度
一般食		114,036	112,635	103,814
	常食	24,862	26,396	22,101
	*全粥	48,630	46,974	39,781
	*5分粥	37,210	36,114	38,932
	3分粥	1,387	1,547	1,406
	流動	1,947	1,604	1,594
特別食	特別食加算	62,309	60,391	65,452
		40,706	40,125	41,757
	潰瘍食	5,752	5,116	7,111
	肝臓食	3,479	1,681	2,858
	糖尿食	11,281	8,316	9,512
	腎臓食	32	29	75
	腎臓食	2,016	1,632	1,923
	ネフローゼ食	0	0	0
	心臓食	16,692	15,927	17,693
	検査食	321	368	238
	濃厚流動食	0	0	0
	貧血食	1,133	7,056	2,347
	特別食非加算	21,603	20,266	23,695
	高血圧食	8,387	6,689	9,439
	離乳食	407	1	0
	濃厚流動食	6,711	6,641	7,689
	その他	6,098	6,935	6,567
	患者食合計 A	176,345	173,026	169,266
	検査及び保存食 B	3,285	3,294	3,285
	総合計 A + B	179,630	176,320	172,551

*嚥下訓練食を含む

(5) 食種別構成比率



(6) ランチ講習会

栄養教室【健康づくりのためのおいしく楽しいランチ講習会】の実施。

高齢者及び生活習慣病患者とその家族に対して、栄養バランス等の目的に応じた食事を摂って、健康・栄養に関する理解と正しい知識の習得を図ってもらうための講習会を行ないました。

- 28年 6月28日 : テーマ「暑い夏をのりきる食事」
- 10月25日 : テーマ「おいしい低カロリーランチ」
- 12月20日 : テーマ「減塩食」
- 29年 2月21日 : テーマ「糖尿病スペシャル食」

2 手 術

(1) 総手術件数

年度	総件数	外科	整形外科	産婦人科	泌尿器科	脳外科	眼科	形成外科	皮膚科	耳鼻科	その他
平成26年	1,734	558	477	12	379	151	140	17	0	0	0
平成27年	1,607	512	443	7	313	137	137	15	1	0	42
平成28年	1,517	391	522	4	322	117	125	9	1	0	26

(2) 麻酔別手術件数

麻酔種類 \ 年度		平成26年度	平成27年度	平成28年度
全身麻酔	全身麻酔のみ	729	712	767
	＋硬・脊・伝	203	147	154
	小計	932	859	921
局所麻酔	脊椎麻酔	236	203	149
	脊椎＋硬膜外麻酔	10	3	4
	浸潤麻酔	556	542	443
	小計	802	748	596
総計		1,734	1,607	1,517
麻酔科管理手術件数		1,178	1,065	1,074

(3) 分娩件数

区分	死産	帝王切開	鉗子	吸引	横位	骨盤位	多胎	正常分娩	院内助産（再掲）	合計
平成26年度	0	12	1	5	0	0	0	175	165	193
平成27年度	0	7	0	3	0	0	0	137	126	147
平成28年度	0	4	0	2	0	0	0	105	97	111

*死産は22週以降を計上

*横位、骨盤位、多胎、その他のうち帝王切開による分娩件数は、帝王切開に計上している。

*多胎は平成17年度以降取り扱いなし。

(4) 各診療科手術件数 (各診療科集計)

手術名	年度	26	27	28	手術名	年度	26	27	28
外科									
食道癌		2	1	0	股関節形成術				1
胃癌 (腹腔鏡)	32 (15)		21 (3)	31 (9)	膝関節				
胃十二指腸潰瘍	1		9	6	人工関節置換術	28	25	38	
胃腸吻合、バイパス	4		4	3	人工関節再置換術	1	1	2	
結腸癌 (腹腔鏡)	50 (27)	47 (23)	41 (20)		鏡視下半月板切除	0	1	0	
大腸・直腸腫瘍	3	0	3		鏡視下滑膜切除術			3	
結腸切除 (穿孔・捻転)	4	14	9		脛骨骨切り術	0	0	0	
腸閉塞 (腹腔鏡)	17 (6)	21 (11)	9 (1)		肩関節				
直腸癌 (腹腔鏡)	24 (13)	15 (7)	15 (8)		人工関節、	2	0	4	
人工肛門造設・閉鎖	35	44	30		人工骨頭置換術			1	
小腸潰瘍、小腸切除	10	15	11		関節授動術				
肝腫瘍	7	6	8		足関節				
胆道癌	2	0	0		足関節形成術			1	
胆石症・胆嚢ポリープ	62 (57)	53 (46)	43 (33)		手関節				
(腹腔鏡)					その他腱移行、形成、	0	0	0	
総胆管結石	2	1	2		移植など腱手術				
脾癌、十二指腸癌	3	2	1		デュプイトレン	1	1	0	
脾摘	2	1	6		拘縮腱剥離術	0	0	2	
肺癌	7	8	3		腱鞘炎手術	8	13	11	
気胸、血胸、膿胸	10	9	3		(パネ指、デケルバン)				
縦隔腫瘍	0	0	0		靱 帯				
痔核 痔瘻	13	6	0		骨盤骨折			2	
直腸脱	4	1	0		大腿骨頸部	7	16	18	
虫垂炎 (腹腔鏡)	73 (52)	53 (41)	32 (27)		大腿骨転子部 (髓内釘)	72	63	69	
乳癌	16	19	21		骨幹部	6	1	6	
甲状腺、副甲状腺腫瘍	2	1	1		顆 部	4	2	6	
甲状腺癌	0	0	2		膝蓋骨骨折	9	5	11	
動脈閉塞	0	0	0		下腿骨骨折				
静脈瘤	1	0	0		顆 部	4	15	7	
腹壁癒痕ヘルニア、臍ヘルニア	12	8	8		骨幹部	11	5	3	
鼠径ヘルニア成人 (腹腔鏡)	83 (73)	87 (72)	74 (69)		果 部	13	22	29	
小児	5	5	0		足部骨折				
大腿ヘルニア	2	0	0		足根部	5	3	4	
腹腔内腫瘍	2	0	1		足 趾	4	3	2	
試験開腹、ドレナージ	5	11	9		鎖骨骨折	5	11	12	
気管切開	4	5	4		肩鎖関節脱臼	2	2	1	
cvポート	40	34	26		肩甲骨骨折	0	0	0	
他 小手術	53	72	24		肩関節脱臼	0	0	0	
計	592	573	426		上腕骨骨折				
整形外科					頸 部	7	7	16	
脊椎脊髄外科					骨幹部	2	6	8	
頸 椎					顆 部	7	6	8	
前方固定術	1	1	0		前 腕				
椎弓固定術	1	1	0		近位部 (橈骨頭)	1	2	3	
椎弓形成術	4	2	4		近位部 (肘頭)	5	7	7	
腰 椎					骨幹部	6	3	2	
椎弓スクリュー+後側方固定術 (PLF)	0	2	1		遠位部	6	16	22	
P L I F	9	3	5		手				
椎弓形成	9	10	17		手根骨	4	0	0	
椎弓切除術	0	0	0		手 指	12	13	16	
L O V E	3	4	7		手複合損傷	2	0	0	
T L I F	0	0	0		(骨折小腱断裂等)				
脊椎脊髄腫瘍		1	1		その他				
その他	0	0	0		偽関節手術	1	3	2	
関節外科					手の外科、足の外科手術				
股関節					末梢神経				
人工関節置換術	34	22	24		手根管症候群手術	5	9	9	
人工関節再置換術	1	1	1		肘部管症候群手術 (king)	2	0	4	
人工骨頭置換術	74	31	51		筋、腱				
					アキレス腱手術 (観血術)	9	8	11	

手術名	年度	26	27	28	手術名	年度	26	27	28
手指腱切断、腱縫合術		0	2	5	皮膚混合腫瘍		0	1	0
軟部腫瘍手術					ケラトアkantトーマ		0	0	1
良性軟部腫瘍手術		4	10	13	乳頭adenoma		0	0	1
骨腫瘍手術					発疹性軟毛嚢腫		0	1	0
良性骨腫瘍手術		2	3	0	神経嚢起原性細胞性腫瘍		1	0	3
転移性骨腫瘍手術		1	0	0	神経線維腫		1	0	3
感染症手術					間葉系腫瘍		7	6	5
化膿性関節炎手術		0	1	0	軟性線維腫		0	1	1
筋、軟部組織感染症手術		5	5	6	脂肪腫		1	1	1
切断術					線維脂肪腫		2	1	1
下 肢		1	4	2	血管腫		2	1	1
その他（手指、足趾、 断端形成含む）		0	2	2	毛細血管拡張性肉芽腫		1	1	1
抜釘術		60	62	52	血管平滑筋腫		1	0	0
異物除去		9	1	1	Angiokeratoma		0	1	0
その他（陥入爪、褥創など）		6	9	3	その他		2	0	1
計		475	446	536	子宮内膜症		1	0	0
脳神経外科					異物肉芽腫		0	0	1
脳腫瘍摘出術（含脊髄）					口腔粘膜粘液嚢腫		1	0	0
神経膠腫		2	2	1	悪性腫瘍切除術		5	6	4
髄膜腫		4	2	3	基底細胞癌		1	0	1
血管芽腫		0	0	0	有棘細胞癌		0	2	1
神経鞘腫		0	1	0	ボーエン病		2	2	1
転移性脳腫瘍		2	1	0	Eccrine porocarcinoma		0	0	1
脳下垂体腺腫		0	0	0	皮膚生検術		25	26	20
血管腫		0	0	0	日光角化症		2	2	3
脳血管障害					尋常性天疱瘡		0	1	0
脳動脈瘤クリッピング術		11	7	4	水疱性類天疱瘡		2	3	1
脳動脈奇形摘出術		0	1	0	血管炎		8	3	3
脳内血腫除去術		2	3	1	転移性皮膚腫瘍		0	1	0
脳室ドレナージ（脳室内出血）		4	3	0	中毒疹		2	0	1
頭蓋内血管吻合術		0	0	1	乳房外Paget病		0	1	0
頭部外傷					悪性リンパ腫		1	8	2
脳挫傷減圧開頭術及び 急性硬膜下血腫除去術		3	0	1	薬疹		0	0	2
急性硬膜外血腫除去術		1	0	0	Stevens-Johnson症候群		2	1	0
慢性硬膜下血腫除去術		16	24	27	非定型抗酸菌症		0	2	0
頭蓋形成術		0	0	0	成人スチル病		0	2	0
その他					好酸球形筋膜炎		0	1	0
水頭症手術		6	3	5	Weber christian syndrome		0	1	0
減圧開頭術		1	0	1	結節性紅斑		0	0	1
神経減荷術		1	0	0	Sarcoidosis		0	1	1
脳室ドレナージ（出血以外）		1	2	0	その他		10	1	6
脊椎脊髄手術		115	152	96	植 皮 術		0	2	0
血管内手術		1	1	3	皮膚潰瘍植皮術		0	2	0
その他		11	5	4	冷凍凝固術		393	335	137
計		181	207	147	計		448	385	185
皮膚科					泌尿器科				
母斑切除術		2	0	5	腎、尿管				
色素性母斑		2	0	3	腎尿管全摘除術		1	1	0
脂腺母斑		0	0	2	腎摘出術		1	0	0
皮膚良性腫瘍等切除術		23	16	19	腎部分切除術		1	0	0
上皮性腫瘍		13	10	10	経皮的腎瘻造設術		6	20	17
脂漏性角化症		2	1	4	尿管ステント留置術		39	68	106
表皮嚢腫		3	4	0	尿管ステント拔去術		57	30	95
石灰化上皮腫		4	1	2	尿管狭窄拡張術		0	3	0
エクリン汗孔腫		2	1	1	経尿道的尿管拡張術		1	4	0
毛包上皮腫		1	0	1	逆行性腎盂造影RP		53	43	78
Papilloma of the skin		1	1	0	腎周囲膿瘍切開術		1	0	0
					腎膿瘍穿刺ドレナージ				12
					経皮的腎のう胞穿術		3	2	4

手術名	年度	26	27	28	手術名	年度	26	27	28
根治的腎摘出術		1	0	0	産婦人科				
腹腔鏡下腎摘出		2	1	1					
腹腔鏡下腎尿管全摘出術		1	3	0					
腹腔鏡下副腎摘出術		0	1	1	腹式帝王切開		12	7	4
膀胱					その他		1	0	0
					計		13	7	4
	膀胱鏡	6	18	24	眼科				
	膀胱全摘			1					
	膀胱血腫除去術	3	0	0		(結膜)			
	経皮的膀胱瘻造設術	2	7	4		結膜結石除去術			
	膀胱壁切除	2	0	0		1. 少数のもの (1眼瞼ごと)	0	0	9
	経尿道的膀胱結石破碎術	7	6	5		(角膜、強膜)			
	膀胱切石術	1	1	0		顕微鏡下角膜抜糸術	0	1	3
	経尿道的膀胱止血術 (TUC)	3	3	0		角膜・強膜異物除去術	0	5	3
	経尿道的膀胱切除術 (TUR-BT)	60	47	46		(眼房、網膜)			
						網膜光凝固術			
前立腺						1 通常のもの	5	1	1
	経尿道的前立腺切除 (TUR-P)	36	36	32		2 その他特殊なもの (一連につき)	20	19	17
	前立腺全摘除術	6	8	3		(水晶体、硝子体)			
	前立腺生検査	124	91	104		水晶体再建術			
尿道						1 眼内レンズを 挿入する場合	139	135	124
	経尿道的尿道狭窄拡張 (b・d)	6	1	3		硝子体切除術	3	1	0
	経尿道的尿管拡張術	1	0	0		計	167	162	157
	尿管鏡下尿管結石破碎術 (f-TUL)			12					
	尿管鏡下尿管生検			1					
	回腸導管	0	1	2					
	回腸導管ステント留置			1					
陰のう	精巣固定術	0	1	0					
	高位除辜術	2	0	2					
	陰のう水腫根治術	6	0	2					
	精索水腫根治術			1					
	精囊静脈瘤高位結紮術	1	0	0					
	腹腔鏡下高位結紮術	1	0	0					
	陰のう水腫手術	0	4	0					
	精巣摘出術	0	1	0					
	精巣捻転整復術	2	1	0					
	精管結紮術			2					
陰 茎									
	陰茎腫瘍手術	1	0	0					
	環状切除術	4	2	0					
	陰茎折症 (白膜縫合術)			1					
その他	皮下膿瘍切開ドレナージ			2					
	ESWL	26	15	27					
	その他			15					
計		467	419	604					

3 内視鏡

(1) 内視鏡検査件数

年度	上部消化管内視鏡	大腸内視鏡	小腸内視鏡	気管支鏡	EUS	ERCP
26	2,528	1,339	10	71	2	195
27	2,443	1,434	0	55	2	173
28	2,546	1,289	4	63	45	199

(2) 内視鏡処置件数

年度	上部EMR	上部ESD	大腸EMR	大腸ESD	止血術	EVL	EIS	食道スtent	食道バルーン拡張	胆道碎石	胆道スtent	APC	胃ろう造設	胃ろう交換
26	1	25	171	2	90	16	7	4	9	5	18	6	15	8
27	1	31	153	31	60	11	8	9	11	81	107	13	49	16
28	14	32	453	10	102	15	5	10	3	8	26	4	13	7

(3) 泌尿器科外来検査件数

区分	内視鏡			超音波							合計
年度	EF－膀胱尿道			残尿測定検査 (超音波検査による)		胸腹 (断層・心臓除く)		他 (断層・心臓除く)			
	外来	入院	小計	外来	入院	外来	入院	外来	入院	小計	
27	448	19	467	265	10	1327	134	37	1	1,774	2,241
28	505	30	535	173	20	1491	141	37	1	1,863	2,398

4 リハビリテーション科業務

(1) 診療科別実数 (平成26年度)

単位:人

診療科	診 察			理学療法			作業療法			言語療法			心理療法		
	外来	入院	合計	外来	入院	合計	外来	入院	合計	外来	入院	合計	外来	入院	合計
リハ科	5	0	5	1	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0
整形外科	0	2	2	34	383	417	51	49	100	0	1	1	0	0	0
総合診療	7	21	28	9	491	500	0	60	60	0	20	20	25	22	47
脳外科	1	8	9	1	138	139	2	180	182	0	17	17	0	0	0
神経内科	4	39	43	5	71	76	0	67	67	0	39	39	0	1	1
循環器	0	11	11	1	90	91	0	25	25	0	10	10	0	0	0
泌尿器	0	1	1	0	13	13	0	2	2	0	0	0	0	0	0
外科	0	1	1	0	31	31	0	2	2	0	0	0	0	0	0
皮膚科	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
耳鼻科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
小児科	0	0	0	0	8	8	0	0	0	1	0	1	0	0	0
放射線科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
形成外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
産婦人科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	17	83	100	51	1227	1278	53	385	438	2	88	90	25	23	48

診療科別実数 (平成27年度)

単位:人

診療科	診 察			理学療法			作業療法			言語療法			心理療法		
	外来	入院	合計	外来	入院	合計	外来	入院	合計	外来	入院	合計	外来	入院	合計
リハ科	5	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
整形外科	0	0	0	57	341	398	131	74	205	0	1	1	0	0	0
総合診療	3	6	9	0	529	529	3	43	46	0	25	25	16	11	27
脳外科	1	0	1	1	161	162	3	190	193	0	34	34	0	1	1
神経内科	2	0	2	7	96	103	4	84	88	1	23	24	0	1	1
循環器	0	0	0	0	120	120	0	18	18	0	15	15	1	1	2
泌尿器	0	1	1	0	12	12	0	2	2	0	0	0	0	0	0
外科	0	0	0	0	18	18	0	1	1	0	2	2	0	1	1
皮膚科	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
耳鼻科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小児科	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
放射線科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
形成外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
産婦人科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	11	7	18	66	1279	1345	141	412	553	1	100	101	17	15	32

診療科別実数 (平成28年度)

単位:人

診療科	診 察			理学療法			作業療法			言語療法			心理療法		
	外来	入院	合計	外来	入院	合計	外来	入院	合計	外来	入院	合計	外来	入院	合計
リハ科	6	0	6	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0
整形外科	0	1	1	37	417	454	67	78	145	0	0	0	0	0	0
総合診療	3	0	3	4	359	363	1	38	39	0	11	11	17	9	26
脳外科	0	0	0	0	161	161	0	154	154	0	45	45	0	0	0
神経内科	3	0	3	5	82	87	4	74	78	0	32	32	0	2	2
循環器	0	0	0	0	108	108	0	9	9	0	3	3	0	0	0
泌尿器	0	0	0	0	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0
外科	0	1	1	0	11	11	0	0	0	0	1	1	0	0	0
皮膚科	0	0	0	0	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0
耳鼻科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小児科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
放射線科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
形成外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
産婦人科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	12	2	14	47	1149	1196	73	353	426	0	92	92	17	11	28

(2) 訓練業務の推移 (延人数)

理学療法

単位:人

理学療法	請求項目	平成26年度		平成27年度		平成28年度	
		入院	外来	入院	外来	入院	外来
疾患別 リハビリテーション	運動器リハビリテーションⅠ	1,756	984	2,299	1,219	1,869	617
	運動器リハビリテーションⅠ 早期	4,002	0	5,177	0	5,468	0
	運動器リハビリテーションⅡ	0	0	0	0	0	0
	運動器リハビリテーションⅢ	325	88	0	0	579	0
	運動器リハビリテーションⅢ 早期	1,264	0	0	0	738	0
	脳血管疾患等リハビリテーションⅡ	833	155	1,082	127	763	30
	脳血管疾患等リハビリテーションⅡ 早期	1,306	0	2,481	0	2,119	0
	脳血管疾患等リハビリテーションⅡ 廃用	932	6	1,453	29	0	0
	脳血管疾患等リハビリテーションⅡ 廃用 早期	1,160	0	1,482	0	11	0
	脳血管疾患等リハビリテーションⅢ	355	30	0	0	0	0
	脳血管疾患等リハビリテーションⅢ 早期	705	0	0	0	0	0
	脳血管疾患等リハビリテーションⅢ 廃用	277	0	0	0	0	0
	脳血管疾患等リハビリテーションⅢ 廃用 早期	603	0	0	0	0	0
	廃用症候群リハビリテーション料Ⅱ					890	0
	廃用症候群リハビリテーション料Ⅱ 早期					1,632	0
	呼吸器リハビリテーションⅠ	607	54	606	56	357	10
	呼吸器リハビリテーションⅠ 早期	944	0	1,538	0	803	0
	運動器リハ料Ⅰ (不適合)	0	50	0	35	0	86
	運動器リハ料Ⅱ (不適合)	0	0	0	0	0	3
	脳血管疾患等リハ料Ⅱ (不適合)	0	12	0	18	0	0
	脳血管疾患等リハ料Ⅱ 廃用(不適合)	0	2	0	0	0	0
	疾患別リハビリテーション合計	15,069	1,381	16,118	1,484	15,229	746
検査・評価	フローボリュームカーブ	0	0	0	0	0	0
	肺気量分画測定	0	0	0	0	0	0
	平衡機能検査	0	0	2	0	0	0
	重心動揺計	0	0	2	1	0	0
	パワーベクトル分析	0	0	1	0	0	0
	リハビリテーション総合計画評価料	0	0	75	0	416	0
	* 退院時リハビリテーション指導料	797	0	463	0	197	0
	退院前リハビリテーション指導料	0	0	0	0	0	0
	在宅訪問リハビリ指導管理料	0	0	0	0	0	0
	消炎・鎮痛	0	0	0	0	0	0
	検査・評価合計	797	0	543	1	613	0
総 合 計		15,866	1,381	16,661	1,485	15,842	746

* 平成27年度より理学療法・作業療法合算件数

作業療法

単位:人

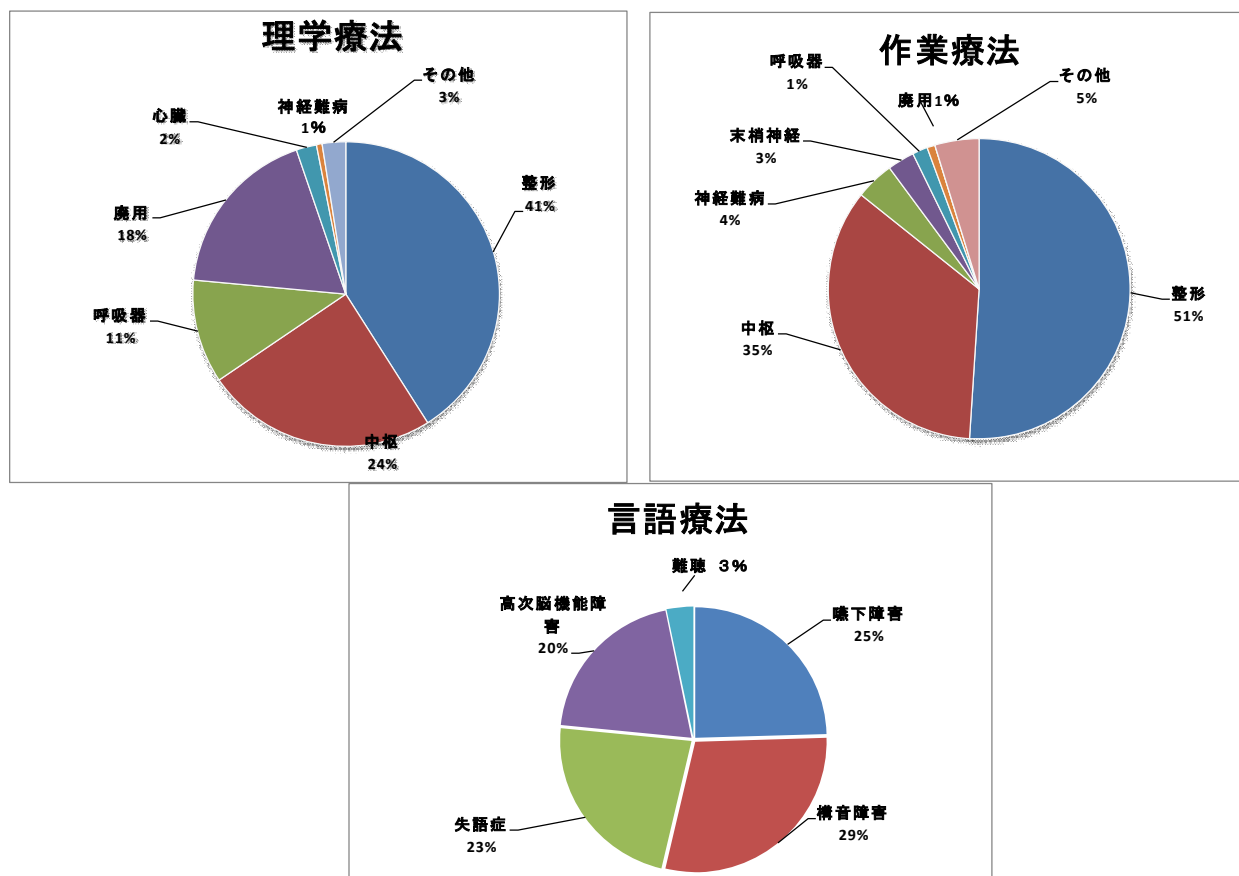
作業療法	請求項目	平成26年度		平成27年度		平成28年度	
		入院	外来	入院	外来	入院	外来
疾患別 リハビリテーション	運動器リハビリテーションⅠ	272	1,342	287	2,338	214	1,569
	運動器リハビリテーションⅠ 早期	757	0	798	0	976	0
	運動器リハビリテーションⅡ	0	0	0	0	0	0
	脳血管疾患等リハビリテーションⅡ	905	184	816	120	749	12
	脳血管疾患等リハビリテーションⅡ 早期	1,824	0	1,962	0	1,810	1
	脳血管疾患等リハビリテーションⅡ 廃用	7	0	26	0	0	0
	脳血管疾患等リハビリテーションⅡ 廃用 早期	196	0	62	0	8	0
	廃用症候群リハビリテーション料Ⅱ					67	0
	廃用症候群リハビリテーション料Ⅱ 早期					84	0
	呼吸器リハビリテーションⅠ	27	0	22	0	14	0
	呼吸器リハビリテーションⅠ 早期	61	0	50	0	42	0
	運動器リハ料Ⅰ (不適合)	0	0	0	27	0	27
	運動器リハ料Ⅱ (不適合)	0	30	0	0	0	0
	脳血管疾患等リハ料Ⅱ (不適合)	0	35	0	23	0	85
	脳血管疾患等リハ料Ⅱ 廃用(不適合)	0	1	0	0	0	0
	疾患別リハビリテーション合計	4,049	1,592	4,023	2,508	3,964	1,694
検査・評価	義肢装具採型料	0	0	0	0	0	0
	コース立方体知能検査	20	0	19	0	15	0
	WAIS-R	0	0	0	0	0	0
	ベントン視覚記銘検査	2	0	1	0	0	0
	三宅式記銘検査	2	0	3	0	1	0
	内田・クレペリン精神検査	0	0	0	0	0	0
	検査・評価合計	24	0	23	0	16	0
総 合 計		4,073	1,592	4,046	2,508	3,980	1,694

言語療法

単位：人

言語療法	請求項目	平成26年度		平成27年度		平成28年度	
		入院	外来	入院	外来	入院	外来
疾患別リハビリ	脳血管疾患等リハビリテーションⅡ	0	0	0	0	0	0
検 査	ITPA	0	0	0	0	0	0
	SLTA	34	0	26	0	18	0
	構音検査	0	2	0	0	0	0
	発声発語器官検査	69	0	76	1	71	0
	WAIS－Ⅲ	9	1	5	2	2	2
	WISC－Ⅲ	0	0	0	0	0	1
	聴力検査	0	0	0	0	0	0
	言語発達検査	0	0	0	0	0	0
心理療法	心身医学療法（入院）	319	0	392	0	377	0
	心身医学療法（外来）	0	23	0	13	0	10
	心身医学療法（再診外来）	0	92	0	158	0	142
心理検査	TEG（東大式エコグラム）	15	15	3	13	3	15
	バウム・テスト	3	3	0	1	0	1
	MMPI（CHAPS）	3	5	2	3	0	1
	描画テスト	0	0	0	0	0	0
	PVT	0	1	0	0	0	0
	ベンダー・ゲシタルト検査	0	0	0	0	0	0
	HTP	0	0	0	1	0	0
	CMAS	0	0	0	0	0	0
総 合 計		452	142	504	192	471	172

（３）疾患別分類



心 理 療 法	平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	患者数	回数	患者数	回数	患者数	回数
ターミナル・カウンセリング	6	14	4	13	1	12
その他の心理療法	49	125	0	114	27	109
合 計	55	139	4	127	28	121
心理諸検査（件数）		55		56		27

平成28年度実習生受入状況

神奈川県立保健福祉大学	1年生	H28.8.12	1日	1名
理学療法学専攻				
国際医療福祉大学小田原校	3年生	H28.8.5 ～9.2	21日	1名
作業療法学科				

5 放射線科業務

(1) X線撮影実績(人数及び件数・月別)

単 純 撮 影	部位 \ 月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月		
	頭部	人数 件数	14 32	20 45	22 50	19 44	15 29	12 26	9 20		
	耳鼻顔面	人数 件数	9 25	13 32	13 35	13 27	14 31	8 16	11 32		
		胸部	人数 件数	1,369 1,762	1,321 1,634	1,266 1,572	1,247 1,491	1,328 1,597	1,180 1,397	1,282 1,568	
	腹部	人数 件数	455 674	409 605	415 626	451 673	421 581	413 595	383 557		
		椎骨	人数 件数	362 1,020	422 1,133	446 1,240	370 1,090	432 1,240	364 977	411 1,165	
	四肢骨		人数 件数	578 1,331	655 1,493	734 1,707	756 1,748	721 1,673	620 1,439	639 1,507	
		乳房	人数 件数	118 224	138 266	287 570	218 426	201 395	249 488	243 482	
	軟部		人数 件数	0 0	1 2	5 8	7 12	2 3	3 4	2 3	
		その他	人数 件数	319 579	387 696	385 752	379 734	350 681	390 747	359 705	
	計		人数 件数	3,224 5,647	3,366 5,906	3,573 6,560	3,460 6,245	3,484 6,230	3,239 5,689	3,339 6,039	
		造影・透視撮影		人数 件数	110 579	99 659	116 639	110 645	111 716	100 567	115 792
	血管撮影			人数 件数	51 878	37 773	46 642	35 622	23 340	35 556	26 411
			放射線治療		人数 件数	110 110	81 81	52 52	58 58	103 103	89 89
	ラジオアイソトープ検査				人数 件数	79 785	78 754	87 896	76 853	68 756	58 636
			CT	単純	人数 件数	1,068 153,155	992 151,190	1,236 187,107	1,202 186,955	1,179 182,810	1,104 171,430
	造影	人数 件数			218 53,165	193 39,985	261 63,277	220 51,095	219 53,095	228 55,365	223 58,125
		計		人数 件数	1,286 206,320	1,185 191,175	1,497 250,384	1,422 238,050	1,398 235,905	1,332 226,795	1,346 228,595
	MRI			単純	人数 件数	281 70,621	233 56,177	256 65,522	233 55,502	247 57,970	211 48,570
		造影			人数 件数	28 8,552	22 8,125	24 7,215	21 8,332	21 6,033	35 10,963
計				人数 件数	309 79,173	255 64,302	280 72,737	254 63,834	268 64,003	246 59,533	261 70,782

11月	12月	1月	2月	3月	合計
16	11	5	11	14	168
37	25	12	24	33	377
18	6	15	5	4	129
31	13	40	13	8	303
1,339	1,258	1,374	1,199	1,330	15,493
1,620	1,477	1,649	1,460	1,608	18,835
368	386	331	375	408	4,815
533	589	486	538	588	7,045
404	375	391	353	427	4,757
1,140	1,080	1,100	1,007	1,232	13,424
650	682	703	636	734	8,108
1,540	1,637	1,709	1,521	1,742	19,047
283	173	199	268	375	2,752
541	340	397	512	750	5,391
1	3	2	4	2	32
2	5	2	5	3	49
364	395	440	370	535	4,673
697	774	828	720	1,049	8,962
3,443	3,289	3,460	3,221	3,829	40,927
6,141	5,940	6,223	5,800	7,013	73,433
105	90	84	90	99	1,229
698	554	466	682	632	7,629
40	41	23	35	29	421
685	707	304	390	342	6,650
81	130	108	220	164	1,260
84	149	108	220	164	1,282
85	74	64	83	81	909
879	739	658	836	916	9,598
1,131	1,035	1,117	994	1,074	13,255
176,660	158,945	172,615	161,545	161,790	2,034,672
221	223	202	203	232	2,643
51,090	49,730	44,700	47,925	57,420	624,972
1,352	1,258	1,319	1,197	1,306	15,898
227,750	208,675	217,315	209,470	219,210	2,659,644
256	241	251	237	273	2,952
60,828	59,894	66,861	62,853	68,379	731,377
28	26	26	23	21	303
14,013	7,865	8,412	9,969	6,566	108,627
284	267	277	260	294	3,255
74,841	67,759	75,273	72,822	74,945	840,004

(2) X線撮影実績(人数及び件数・年度別)

年度 \ 区分		単純撮影	造影透視 撮影	血管撮影	放射線 治療	C T	M R I
26年度	人 数	45,862	1,219	446	1,020	15,399	2,722
	件 数	74,896	8,416	6,498	1,933	2,481,188	603,004
27年度	人 数	41,562	1,234	421	1,043	15,596	3,098
	件 数	73,122	8,748	6,175	2,404	2,541,585	775,779
28年度	人 数	40,927	1,229	421	1,260	15,898	3,255
	件 数	73,433	7,629	6,650	1,282	2,659,644	840,004

(3) 時間外救急実績(人数及び件数)

年度 \ 区分		単純撮影	C T	血管撮影
26年度	人 数	3,082	1,605	70
	件 数	6,385	251,098	939
27年度	人 数	2,655	1,889	77
	件 数	6,378	300,435	1,142
28年度	人 数	2,739	1,840	72
	件 数	5,724	303,310	1,423

(4) 高度医療機器共同利用実績(人数)

年度 \ 区分		C T	M R I	R I
26年度	件 数	218	55	0
27年度	件 数	246	72	0
28年度	件 数	233	57	0

6 検査科業務

(1) 臨床検査件数（大分類）

年度	分類	一般検査	血液学の検査	血清学の検査	臨床化学の検査	細菌学の検査	病理学の検査	生理機能検査	合 計
26	件数	292,232	312,025	103,504	903,714	24,155	10,485	17,386	1,663,501
	構成比(%)	17.6	18.8	6.2	54.3	1.5	0.6	1.0	100.0
27	件数	241,536	289,197	81,569	837,339	23,411	14,106	16,920	1,504,078
	構成比(%)	16.1	19.2	5.4	55.7	1.6	0.9	1.1	100.0
28	件数	252,537	314,401	100,526	937,595	23,731	11,147	18,084	1,658,021
	構成比(%)	15.2	19.0	6.1	56.5	1.4	0.7	1.1	100.0

(2) 緊急検査(土日祝日・時間外)件数

年 度	26年度	27年度	28年度
件 数	8,838	7,418	7,091

(3) 委託

年度	一般検査	血液学の検査	血清学の検査	臨床化学の検査	細菌学の検査	病理学の検査	そ の 他	合 計
26	5	122	16,570	4,732	573	0	62	22,064
27	1	116	15,383	4,805	359	24	189	20,877
28	4	123	11,540	4,525	346	38	169	16,745

(4) 血液製剤使用量

年度	濃厚赤血球		全 血		洗浄赤血球		新鮮凍結血漿		濃 厚 血 小 板			
	200ml 由 来	400ml 由 来	200ml	400ml	200ml 由 来	400ml 由 来	200ml 由 来	400ml 由 来	5単位	10単位	15単位	20単位
26	30	834	0	0	0	14	0	228	2	1	4	12
27	22	661	0	0	0	15	0	175	1	5	4	4
28	28	740	0	0	0	2	0	216	3	19	4	2

(5) 実習生受入状況

科 名	対 象 者	学 年	期 間	日 数	人 数
検査科	湘央医学技術専門学校	3年生	H28.5.9～H27.8.26	78日	1名
臨床検査技術学科	麻布大学	3年生	H29.1.10～H29.3.3	36日	1名

(6) 月別臨床検査数

臨床検査件数調 28年

大分類	中分類	院内処理件数	委託件数	受託件数	合 計	4月	5月	6月
1 一般	一般検査	252,533	4		252,537	20,932	20,066	21,595
	A 尿一般検査	251,089			251,089	20,782	20,016	21,472
	B 糞便検査	320	4		324	26	19	27
	C 髄液検査	758			758	71	16	46
	Z その他	366			366	53	15	50
2 血液	血液学的検査	314,278	123		314,401	25,667	24,798	27,228
	A 血液一般形態検査	282,573			282,573	22,997	22,245	24,462
	B 凝固線溶関連検査	30,050	122		30,172	2,546	2,435	2,609
	C 血液化学検査	0	1		1	0	0	0
	Z その他	1,655			1,655	124	118	157
3 生化学	生化学的検査	916,033	2,191		918,224	73,308	72,357	78,927
	A 蛋白・膠質反応	120,521	19		120,540	9,704	9,609	10,539
	B 酵素及び関連物質	263,155	319		263,474	21,246	20,884	22,802
	C 低分子窒素化合物	124,638	5		124,643	10,094	9,933	10,884
	D 糖質及び関連物質	50,259	274		50,533	4,234	4,154	4,370
	E 有機酸	119	9		128	6	9	12
	F 脂質及び関連物質	59,781	134		59,915	5,203	5,018	5,336
	G ビタミンおよび関連物質	0	1,227		1,227	0	0	0
	H 電解質・血液ガス	190,429			190,429	14,974	15,029	16,478
	I 生体微量金属	5,647	15		5,662	448	443	553
	J 生体色素関連物質	100,822			100,822	7,339	7,220	7,899
	L・M 薬物	572	149		721	55	51	42
	Z その他	90	40		130	5	7	12
4 内分泌	内分泌学的検査	17,037	2,334		19,371	1,356	1,404	1,595
	ホルモン(A,B,F,G)	10,852	2,053		12,905	865	870	1,052
	Z その他	6,185	281		6,466	491	534	543
5 免疫	免疫学的検査	88,986	11,540		100,526	7,142	7,185	7,660
	A 免疫グロブリン	2,110	1,468		3,578	129	156	170
	B 補体及び関連物質	645	159		804	52	52	38
	C 血しょう蛋白	38,810	774		39,584	3,034	2,999	3,316
	D 腫瘍関連抗原	10,460	2,381		12,841	895	836	940
	E 感染症(非ウイルス)関連検査	9,014	1,279		10,293	709	740	746
	F ウイルス感染症検査	12,181	2,163		14,344	1,047	1,053	991
	G 自己免疫関連検査	950	2,988		3,938	76	75	90
	H 免疫血液学的検査	14,816			14,816	1,200	1,274	1,369
	I 細胞免疫検査	0	125		125	0	0	0
	J サイトカイン	0	203		203	0	0	0
	K HLA	0			0	0	0	0
6 微生物	微生物学的検査	23,385	346		23,731	1,765	1,810	1,578
	A 塗抹・形態検査	2,979			2,979	237	221	201
	B 培養・同定検査	15,916	109		16,025	1,190	1,249	1,066
	C 薬剤感受性検査(一般)	4,370			4,370	333	330	301
	C 薬剤感受性検査(抗酸菌)	0	5		5	0	0	0
	Z その他	120	232		352	5	10	10
7 病理	病理学的検査	11,109	38		11,147	817	845	1011
	A 細胞診検査	4,165			4,165	328	287	392
	B 病理組織検査(生検組織)	3,083	38		3,121	229	260	246
	B 病理組織検査(試験切除)	59			59	5	1	3
	B 病理組織検査(手術切除)	2,432			2,432	174	211	227
	B 病理組織検査(その他)	1,289	0		1,289	80	81	137
	C 迅速凍結組織検査	51			51	1	5	6
	Z 解剖(体数)	1			1	0	0	0
	Z 病理組織検査(剖検)	29			29	0	0	0
8 その他	その他検体検査	177	169		346	26	12	23
	A 負荷試験・機能検査	177			177	26	12	23
	B 遺伝子関連検査(染色体)	0	18		18	0	0	0
	C 遺伝子関連検査	0	103		103	0	0	0
	Z その他	0	48		48	0	0	0
9 生理機能	生理機能検査	18,084	0		18,084	1,570	1,627	1,644
	A 循環器機能検査	10,263			10,263	968	1,043	948
	B 脳・神経機能検査	491			491	22	25	45
	C 呼吸機能検査	1,793			1,793	141	114	166
	E 眼科関連機能検査	17			17	2	3	3
	F 超音波検査	5,090			5,090	404	424	459
	N 健診関連	426			426	33	18	23
	Z その他	4			4	0	0	0
合 計		1,641,622	16,745	0	1,658,367	132,583	130,104	141,261

7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
21,240	22,564	22,561	20,983	21,860	19,862	20,918	19,214	20,738	252,533
21,155	22,412	22,445	20,852	21,644	19,736	20,817	19,132	20,626	251,089
33	39	25	36	32	23	19	19	22	320
30	84	60	78	138	71	58	42	64	758
22	29	31	17	46	32	24	21	26	366
26,876	28,625	26,676	26,304	26,562	25,205	26,239	23,978	26,120	314,278
24,139	25,896	23,839	23,704	23,832	22,914	23,542	21,534	23,469	282,573
2,597	2,562	2,699	2,448	2,620	2,155	2,559	2,313	2,507	30,050
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
140	167	138	152	110	136	138	131	144	1,655
77,192	83,005	75,958	75,595	76,764	72,463	76,591	79,121	74,752	916,033
10,291	11,127	10,047	10,150	10,152	9,649	9,998	9,209	10,046	120,521
22,690	23,962	22,170	22,095	22,515	21,132	22,329	20,278	21,052	263,155
10,586	11,469	10,436	10,422	10,492	10,001	10,447	9,524	10,350	124,638
4,216	4,461	4,116	4,093	4,167	3,984	4,312	3,880	4,272	50,259
18	26	21	0	0	3	12	9	3	119
5,014	5,213	4,857	4,670	4,898	4,652	5,118	4,657	5,145	59,781
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16,033	17,814	16,125	16,003	16,311	15,269	16,174	14,550	15,669	190,429
462	526	492	471	468	374	455	495	460	5,647
7,828	8,357	7,651	7,634	7,705	7,344	7,682	16,473	7,690	100,822
49	37	41	51	48	50	49	41	58	572
5	13	2	6	8	5	15	5	7	90
1,420	1,479	1,360	1,367	1,449	1,292	1,478	1,397	1,440	17,037
909	980	866	883	914	807	918	869	919	10,852
511	499	494	484	535	485	560	528	521	6,185
7,568	7,921	7,627	7,018	7,405	7,022	7,865	7,068	7,505	88,986
159	187	150	166	192	154	201	226	220	2,110
50	52	50	42	41	50	68	64	86	645
3,311	3,646	3,265	3,286	3,295	3,137	3,316	2,977	3,228	38,810
912	920	910	779	779	872	893	838	886	10,460
799	900	804	692	760	677	785	689	713	9,014
974	946	1,028	836	983	958	1,240	1,079	1,046	12,181
79	75	79	72	82	77	81	71	93	950
1,284	1,195	1,341	1,145	1,273	1,097	1,281	1,124	1,233	14,816
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2,087	2,232	2,235	2,234	2,366	1,605	2,140	1,682	1,651	23,385
263	265	293	295	321	204	242	209	228	2,979
1,424	1,529	1,521	1,488	1,578	1,083	1,539	1,149	1,100	15,916
390	428	411	436	457	308	349	314	313	4,370
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	10	10	15	10	10	10	10	10	120
802	997	763	1101	997	840	960	966	1010	11,109
333	318	338	404	400	305	328	377	355	4,165
260	264	207	306	228	239	235	297	312	3,083
8	10	5	5	3	4	9	2	4	59
135	254	91	265	278	172	210	202	213	2,432
63	151	118	112	79	79	178	88	123	1,289
3	0	4	9	9	11	0	0	3	51
0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
0	0	0	0	0	29	0	0	0	29
4	21	14	12	6	25	17	7	10	177
4	21	14	12	6	25	17	7	10	177
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1,470	1,384	1,436	1,369	1,448	1,422	1,544	1,585	1,585	18,084
858	698	826	763	771	771	887	870	860	10,263
50	43	32	42	42	55	43	53	39	491
137	162	147	134	170	161	155	145	161	1,793
1	1	1	0	1	3	0	0	2	17
406	447	397	408	455	412	410	433	435	5,090
18	33	33	21	8	20	49	84	86	426
0	0	0	1	1	0	0	0	2	4
138,659	148,228	138,630	135,983	138,857	129,736	137,752	135,018	134,811	1,641,622

7 薬剤科業務

(1)処方箋発行状況

区分 年度	外来				入院	入院及び外来	入院及び外来
	院内処方箋	院外処方箋	処方箋枚数	院外処方箋発行率	処方箋	処方箋枚数	注射箋枚数
26	8,511	68,980	77,491	89.02%	36,618	114,109	183,495
27	7,097	69,680	76,777	90.76%	35,372	112,149	191,708
28	7,013	67,299	74,312	90.56%	36,497	110,809	191,708

(2)薬効別使用状況

薬効名(大)	26年度		27年度		28年度	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
中枢神経系用薬	19,733,578	4.4%	18,404,207	3.7%	18,920,927	3.9%
循環器官用薬	19,362,375	4.3%	20,388,849	4.1%	26,613,880	5.5%
呼吸器官用薬	7,774,860	1.7%	7,743,409	1.6%	6,004,528	1.2%
消化器官用薬	29,696,781	6.6%	31,784,930	6.4%	35,120,254	7.2%
ホルモン剤(抗ホルモン剤を含む)	64,027,717	14.1%	60,504,642	12.2%	57,270,862	11.8%
ビタミン剤	1,236,347	0.3%	1,425,086	0.3%	1,196,857	0.2%
滋養強壯薬	10,320,705	2.3%	10,191,110	2.1%	10,536,670	2.2%
血液・体液用薬	29,906,733	6.6%	30,033,208	6.1%	31,698,157	6.5%
その他の代謝性医薬品	38,465,087	8.5%	37,621,480	7.6%	30,662,626	6.3%
腫瘍用薬	78,655,216	17.4%	120,383,156	24.4%	135,045,011	27.7%
アレルギー用薬	1,633,061	0.4%	1,253,207	0.3%	946,900	0.2%
抗生物質及び化学療法剤	56,333,275	12.4%	61,630,237	12.5%	52,974,625	10.9%
生物学的製剤	38,659,922	8.5%	41,824,091	8.5%	33,664,530	6.9%
診断用薬(体外診断用薬品を除く)	23,277,456	5.1%	20,778,139	4.2%	19,080,808	3.9%
その他	33,876,757	7.5%	30,082,445	6.1%	27,445,998	5.6%
合計	452,959,870	100.0%	494,048,196	100.0%	487,182,633	100.0%

滋養強壯薬:蛋白・アミノ酸製剤・糖類剤を含む

診断用薬:造影剤を含む

生物学的製剤:血液製剤を含む

(3)製剤数

年度	区分	内用散剤	外用液剤	軟膏剤	注射剤	坐剤	外用散剤	内用液剤
		g	mL	g	mL	個	g	mL
26	製剤数量	0	34,320	21,690	0	0	0	0
	無菌製剤	0	5,841	0	515,072	0	0	0
27	製剤数量	0	38,125	19,310	0	65	0	0
	無菌製剤	0	5,185	0	780,882	0	0	0
28	製剤数量	0	40,380	18,726	0	0	0	0
	無菌製剤	0	8,060	0	744,484	0	0	0

(4) 麻薬使用量(麻薬年間届の数量)

内用薬

年度	MSコンチン 10mg(錠)	オキシコドン 徐放カプセル 5mg(カプセル)	オキシコドン 徐放カプセル 10mg(カプセル)	オキシコドン 徐放カプセル 20mg(カプセル)	オキシコンチ ン 5mg(錠)	オキシコンチ ン 10mg(錠)	オキシコンチ ン 20mg(錠)	オキシコンチ ン 40mg(錠)	オプソ内服液 5mg(包)	オプソ内服液 10mg(包)
26	28				1,480	1,223	1,349	208	183	225
27	199	247	50		1,464	870	459	315	261	1,518
28	635	1,789	1,665	383	9	3	234	126	381	1,112

内用薬

年度	塩酸モルヒネ 10mg(錠)	塩酸モルヒネ 原末(g)	塩酸モルヒネ 10倍散(g)	オキノーム散 2.5mg(包)	オキノーム散 5mg(包)	オキノーム散 10mg(包)	コデインリン酸 塩錠 20mg(錠)	アブストラル舌 下錠 100 μ g(錠)	アブストラル舌 下錠 200 μ g(錠)	アヘンチンキ mL
26	0	0	0.00	1,282	624	919	280	187	140	21
27	0	0	0.00	887	712	903	237	637	367	0
28	0	0	0.00	1,072	608	31	0	621	258	0

外用薬

年度	アンペック坐 剤 10mg(個)	アンペック坐 剤 20mg(個)	デュロテップ MTパッチ 2.1mg(枚)	フェントステー プ 1mg(枚)	フェントステー プ 2mg(枚)	フェントステー プ 4mg(枚)	フェントステー プ 6mg(枚)	フェントステー プ 8mg(枚)
26	486	63	121	454	349	184	492	102
27	447	99	114	1,313	765	305	474	330
28	258	20	60	1,621	648	151	404	133

注射薬

年度	塩酸モルヒネ 10mg(A)	塩酸モルヒネ 50mg(A)	塩酸モルヒネ 200mg(A)	オピスタン 35mg(A)	ペチジン 35mg(A)	フェンタニル 0.1mg(A)	ケタラール静 脈注射用 200mg(V)	アルチバ 2mg(V)
26	695	67	15	1,517		5,241	6	1,277
27	662	274	33	1,325	236	4,861	7	1,215
28	958	374	97		1,572	5,909	4	1,243

(5)注射薬

区分	室温保存品				冷所保存品			合計(本数)
年度	100mL未満	100mL～500mL未満	500mL以上	計(本数)	100mL未満	100mL以上	計(本数)	
26	203,820	45,120	70,801	319,741	13,543	374	13,917	333,658
27	209,582	42,070	71,096	322,748	10,452	190	10,642	333,390
28	222,705	48,549	74,017	345,271	10,776	141	10,917	333,390

(6)採用品目数

年度	内用	外用	注射	計
26	598	222	468	1,288
27	598	220	484	1,302
28	597	220	487	1,304

(7)後発品移行状況(後発品採用品目数)

年度	内用	外用	注射	計	総採用数	後発品採用率
26	85	43	88	216	1,288	16.77%
27	107	44	94	245	1,302	18.82%
28	60	15	32	107	1,304	8.21%

(8)医薬品情報(DI)業務

(単位:件)

年度	問い合わせ件数	錠剤鑑別数
26	2,325	2,282
27	2,310	2,243
28	2,070	2,216

(9) 薬剤管理指導業務

平成28年度	指導患者数(人)	全指導数(件)	薬剤管理指導料(件)	薬剤管理算定回数 of 患者数(人)				退院時薬剤情報管理指導料(件)	麻薬加算(件)
				1回	2回	3回	4回		
4月	241	308	252	210	18	2	0	40	3
5月	228	305	238	180	20	6	0	46	1
6月	325	474	349	253	39	6	0	91	6
7月	290	464	343	212	44	13	1	95	9
8月	333	516	404	237	59	15	1	74	6
9月	296	421	334	233	32	11	1	56	11
10月	317	452	375	234	54	7	3	57	5
11月	324	469	390	239	49	11	5	56	2
12月	285	430	336	194	40	14	5	69	8
1月	297	442	356	231	37	13	3	58	9
2月	317	440	361	225	49	6	5	65	4
3月	342	495	405	251	46	14	5	62	5
累 計	3,595	5,216	4,143	2,699	487	118	29	769	69

(10) 薬剤管理指導・関連業務収益

	26年度	27年度	28年度
薬剤管理指導業務算定件数	4,336	2,934	4,143
〃 収益(円)	1,453,200	9,850,100	13,851,950
退院指導(加算)件数	1,302	527	724
〃 収益(円)	1,171,800	474,300	651,600
麻薬指導(加算)件数	88	44	64
〃 収益(円)	44,000	22,000	32,000
合計収益(円)	15,747,800	10,346,400	14,535,550

(11) 無菌製剤業務(抗がん剤混合等)

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
26	185	154	187	205	163	151	192	166	166	176	148	162	2,055
27	65	65	88	100	64	85	100	79	85	102	99	125	1,057
28	323	270	300	266	282	362	298	300	220	305	287	391	3,604

(12) 実習生受入状況

年度	Ⅰ期(5月～7月)			Ⅱ期(9月～11月)			Ⅲ期(1月～3月)		
26	各1名	昭和薬科大学・星薬科大学		各1名	昭和薬科大学・横浜薬科大学		各1名	昭和薬科大学・横浜薬科大学	
27	各1名	昭和薬科大学・星薬科大学		各1名	昭和薬科大学・横浜薬科大学		0名		
28	各1名	昭和薬科大学・星薬科大学		各1名	昭和薬科大学・横浜薬科大学		各1名	昭和薬科大学・横浜薬科大学	

8 地域医療センター業務

地域医療センターは、従来からの地域医療連携室に加え、総合診療部・救命救急部・入退院支援センターを併設し運営を開始しています。

【地域医療連携室】

(1) 地域医療連携室業務実績の推移と地域活動の状況

[医療連携業務]

①紹介患者データベース作成と管理

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
紹介受数	5,113	5,297	5,265
紹介出数	4,662	4,833	5,014
平均返信率	96.70%	93.03%	91.02%
平均紹介率	45.20%	49.00%	50.30%

②紹介予約診療（FAXによる紹介予約件数）

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
診療予約件数	437件	416件	433件
内視鏡予約件数	33件	20件	26件
エコー予約件数	0件	2件	6件

③高度医療機器共同利用の件数

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
MRI	55（人）	73（人）	48（人）
CT	218（人）	205（人）	189（人）
計	273（人）	278（人）	237（人）

④近隣地域の医療機関・施設への訪問

医療機関・施設への訪問件数45箇所 連携医療機関・施設204箇所

⑤脳卒中地域連携パス

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
地域連携件数	29件	26件	22件

⑥大腿骨近位部骨折地域連携パス

	平成27年度	平成28年度
地域連携件数	6件	54件

*平成28年2月より開始

⑦歯科医師会との連携（周術期口腔機能管理件数）

	術前	術後
管理Ⅰ（がん等にかかわる手術を実施する外来患者）	0	5
管理Ⅱ（がん等にかかわる手術を実施する入院患者）	16	42
管理Ⅲ（放射線治療や化学療法を実施する患者）	2	

*平成28年10月より開始

⑧地域薬剤連携・地域栄養相談・地域リハビリ相談

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
地域薬剤連携 薬剤連携会議	4	4	4
地域栄養相談件数	入院5・外来6 栄養サマリー5	入院13・外来10 栄養サマリー5	入院1・外来7 栄養サマリー2
地域糖尿病栄養相談件数		2	2
地域リハビリ相談件数	3	1	8

[看護保健部門・医療福祉相談部門の業務]

受診援助、退院後の療養の早期準備、地域との継続的・協働的な療養相談、在宅療養での救急対応、医療・福祉サービスの相談などの実践

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
看護保健部門相談件数	1,568 延べ相談8,424	1,545 延べ相談8,466	1,612 延べ相談25,571
医療福祉相談件数	620 延べ相談5,698	890 延べ相談5,531	

*平成28年度より看護保健部門・医療福祉部門の合計数及び集計方法変更

[地域への広報活動]

- ・病院情報誌「かけはし」年3回発行（53号～55号）発行部数 各2,000部
- 地域行政機関・医療機関・福祉施設・訪問看護ステーションなど204箇所配布
- インターネットへ「かけはし」の掲載 正面玄関など院内各所へ設置
- ・研修会・研究会案内作成・発送
- ・病院・医院・施設等訪問・・・45箇所
- ・足柄歯科医師会との連携

[研修会・研究会を通じての地域との交流]

- 地域連絡会・・・6回
- 地域薬剤師会地域医療連携会議への出席・・・4回

[看護保健部門 医療福祉相談部門の主な地域関連]

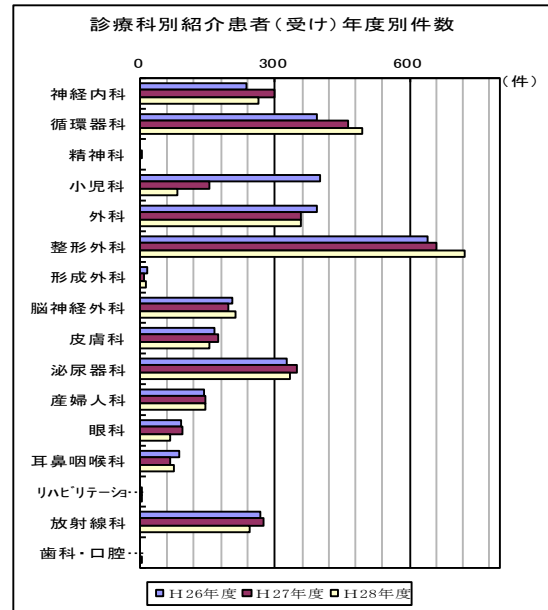
- 院外連携会議・・・27回

[その他]

- 医療通訳派遣システム事業・・・3件

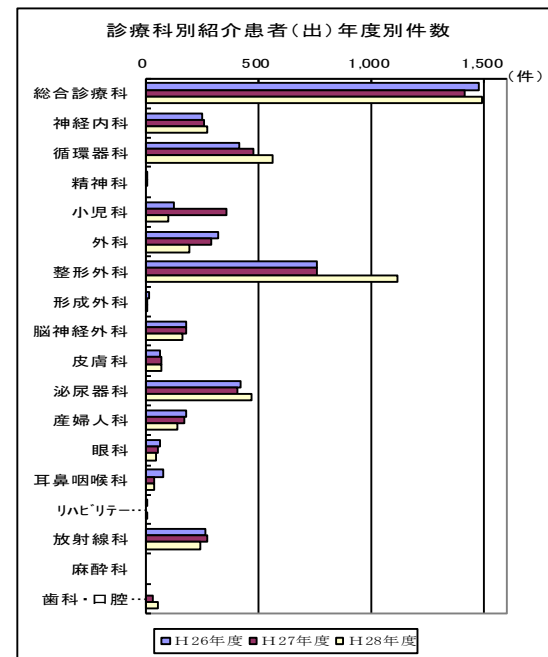
(2) 診療科別紹介患者(受け)件数

診療科	H26年度	H27年度	H28年度
総合診療科	1,752	2,040	2,085
神経内科	237	299	265
循環器科	392	464	497
精神科	0	1	0
小児科	400	155	84
外科	392	356	357
整形外科	639	659	723
形成外科	17	8	14
脳神経外科	204	198	213
皮膚科	167	175	153
泌尿器科	327	351	334
産婦人科	141	147	146
眼科	89	96	69
耳鼻咽喉科	85	69	74
リハビリテーション科	0	2	4
放射線科	268	277	245
歯科・口腔外科			2
合計	5,110	5,297	5,265



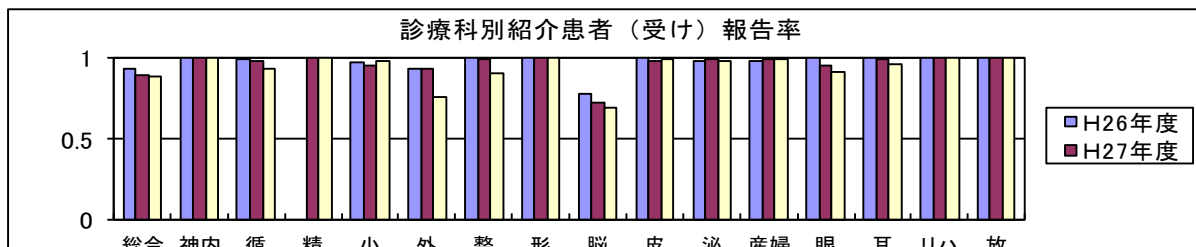
(3) 診療科別紹介患者(出)件数

診療科	H26年度	H27年度	H28年度
総合診療科	1,477	1,410	1,492
神経内科	250	262	273
循環器科	415	482	567
精神科	9	6	0
小児科	131	361	106
外科	320	293	195
整形外科	761	756	1,119
形成外科	21	3	9
脳神経外科	180	182	164
皮膚科	68	76	75
泌尿器科	427	412	469
産婦人科	183	174	145
眼科	68	62	48
耳鼻咽喉科	85	44	45
リハビリテーション科	1	0	4
放射線科	265	276	245
麻酔科	0	0	0
歯科・口腔外科	-	34	58
合計	4,661	4,833	5,014



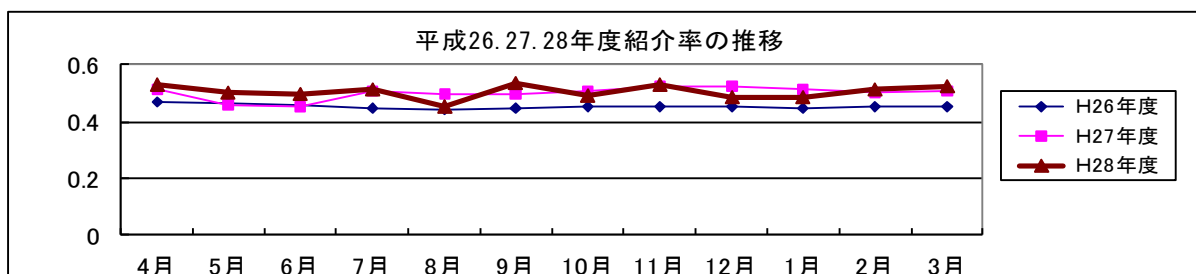
(4) 診療科別紹介患者報告率

報告率	総合	神内	循	精	小	外	整	形	脳	皮	泌	産婦	眼	耳	リハ	放	歯科	平均
H26年度	93%	100%	99%	0%	97%	93%	100%	100%	78%	100%	98%	98%	100%	100%	100%	100%	-	97%
H27年度	90%	100%	98%	100%	95%	93%	99%	100%	72%	98%	99%	99%	95%	99%	100%	100%	-	96%
H28年度	89%	100%	93%	100%	98%	76%	90%	100%	70%	99%	98%	99%	91%	96%	100%	100%	50%	90%



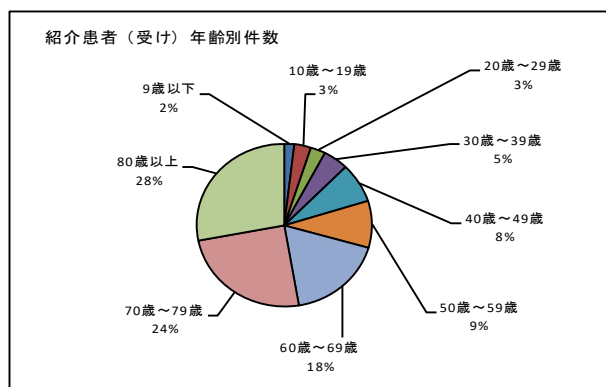
(5) 紹介率の推移

紹介率	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
H26年度	46.8%	46.4%	45.8%	44.8%	44.3%	44.6%	45.0%	45.4%	45.1%	44.8%	45.3%	45.1%
H27年度	51.1%	45.8%	45.0%	51.0%	49.6%	49.6%	50.6%	52.4%	52.4%	51.2%	50.3%	50.6%
H28年度	52.7%	50.2%	49.5%	51.1%	45.0%	53.3%	49.0%	52.9%	48.7%	48.7%	51.5%	52.5%



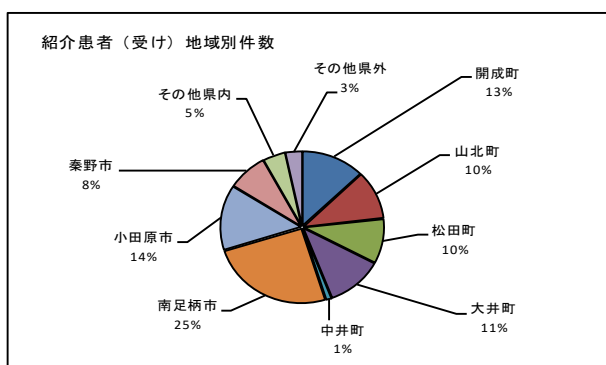
(6) 紹介患者（受け）年齢別件数

年齢	H26年度	H27年度	H28年度
9歳以下	415	158	96
10歳～19歳	157	163	164
20歳～29歳	137	164	146
30歳～39歳	266	264	244
40歳～49歳	360	362	414
50歳～59歳	457	497	487
60歳～69歳	831	977	943
70歳～79歳	1,219	1,326	1,295
80歳以上	1,268	1,386	1,476
計	5,110	5,297	5,265



(7) 紹介患者（受け）地域別件数

市町村	H26年度	H27年度	H28年度
開成町	652	669	667
山北町	527	531	553
松田町	520	497	505
大井町	532	603	601
中井町	43	65	53
南足柄市	1,376	1,428	1,312
小田原市	752	752	739
秦野市	349	380	422
その他県内	191	196	239
その他県外	168	176	174
計	5,110	5,297	5,265



(8) 相談依頼受付状況

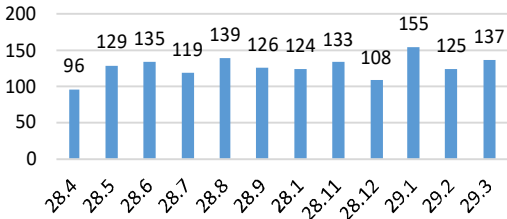
入院・外来別実件数

	件数
入院	1,609
外来	3
総計	1,612

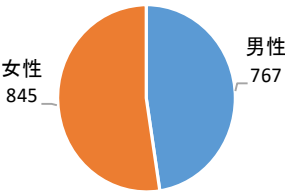
年齢群別

15歳～29歳	8
30歳～39歳	7
40歳～64歳	134
65歳～74歳	253
75歳～84歳	569
85歳～94歳	557
95歳～	84
合計	1,612
平均年齢	80.2歳

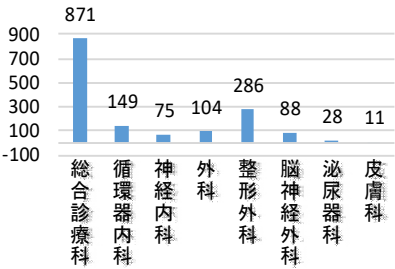
月別新規受付件数N=1526



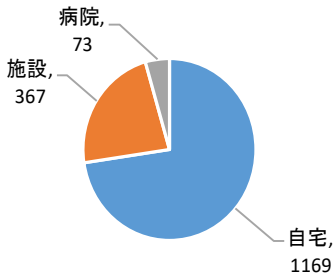
性別N=1612



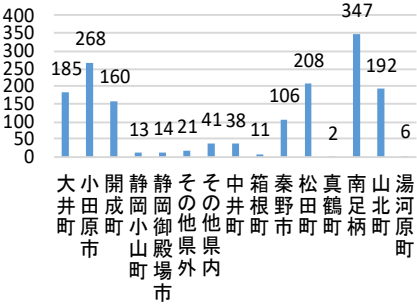
診療科別 N=1612



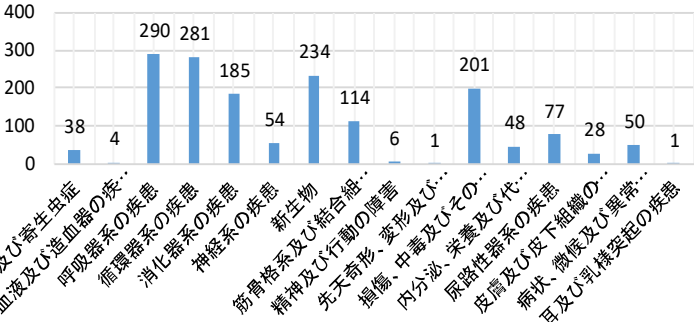
入院前種別 N=1609



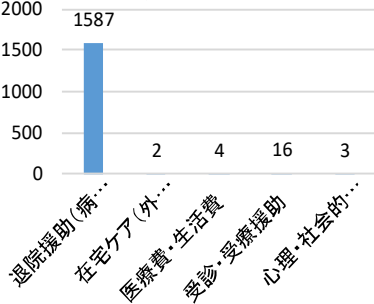
地域別N=1612



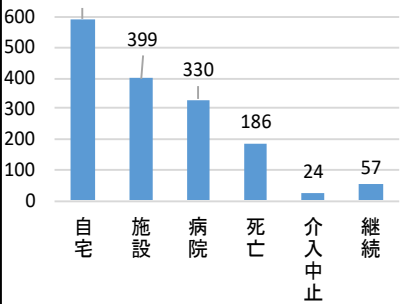
疾患別相談件数N=1612



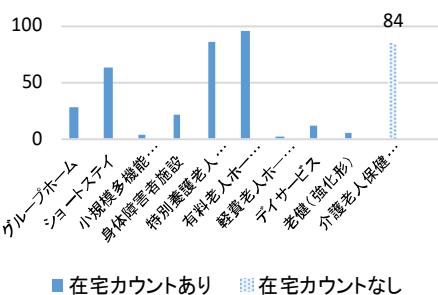
主訴 N=1612



退院援助の転帰 N=1587



入所先施設種別 N=399



(9) 神奈川県在宅難病患者受入れ病床確保事業・受け入れ状況

受け入れ疾患

パーキンソン病	6名
多系統萎縮症	1名
多巣性運動ニューロパチー	2名
進行性核上性麻痺	1名
アルツハイマー型認知症	1名
多発性筋炎	1名

入院日数	130日
延べ人数	12人
実人数	10人
入院前訪問	2人
18,670円(1人当たり) × 130日	= 2,427,100円
診療報酬	4,428,560円
合計	6,855,660円

(10) 患者さん相談室活動状況

1 平成 28 年度相談件数

～相談 6 割、苦情 3 割～

平成 28 年度の相談総数は 130 件で、その内訳は、「相談」が 73 件(56%)で最も多く、次は「職員個人に対する苦情・意見」が 33 件(25%)であった。(表 1、図 1)

「職員個人及び特定の部署、職種に寄せられた苦情・意見」(A+B)の内訳としては、「説明の不足」が最も多く、その割合は前年度 23%から 45%に増加した。(図 2)

経年変化をみると、平成 28 年度の相談総数は、前年度と同数であった。内訳では、前年度減少した「職員個人及び特定の部署、職種、病院に対する苦情・意見、要望」(A+B+C)の件数が、55 件となり、対前年度比 16 件、40%増加した。(図 3)

苦情に発展する前の段階で相談に乗るという対応が結果的に苦情を未然に防ぎ、患者さんの早期の問題解決へとつながりやすいと思われる。

患者さん相談室では今後も患者さんからの相談を伺い、患者さんと医師間の相互理解の改善及び促進に向けて支援していきたい。

表 1 平成 28 年度相談総数内訳

項目	
A 職員個人に対する苦情・意見	33
1 接遇(態度、言葉遣い、表情など)	11
2 説明の不足 または説明内容	13
3 コミュニケーション、人間関係	1
4 他のスタッフとの連携	0
5 治療、看護の内容	2
6 技術、手技的な問題	0
7 倫理的な問題	1
8 その他	5
B 特定の部署、職種に関する苦情・意見	14
1 接遇(態度、言葉遣い、表情など)	2
2 説明の不足 または説明内容	4
3 コミュニケーション、人間関係	1
4 チームの連携	1
5 治療、看護の内容	2
6 技術、手技的な問題	1
7 倫理的な問題	0
8 その他	3
C 病院への要望	8
1 病院の方針、姿勢、対応	1
2 施設・設備などハード面	3
3 診療などのシステム 体制(ソフト面)	2
4 療養環境としての快適性	1
5 その他	1
D 相談	73
E 感謝	0
F その他	2
合計	130

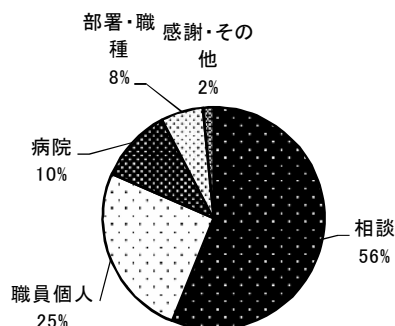


図1 平成28年度 相談総数内訳

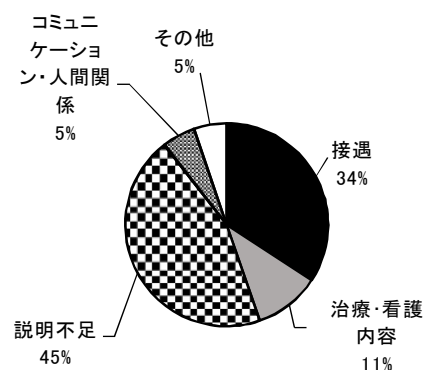
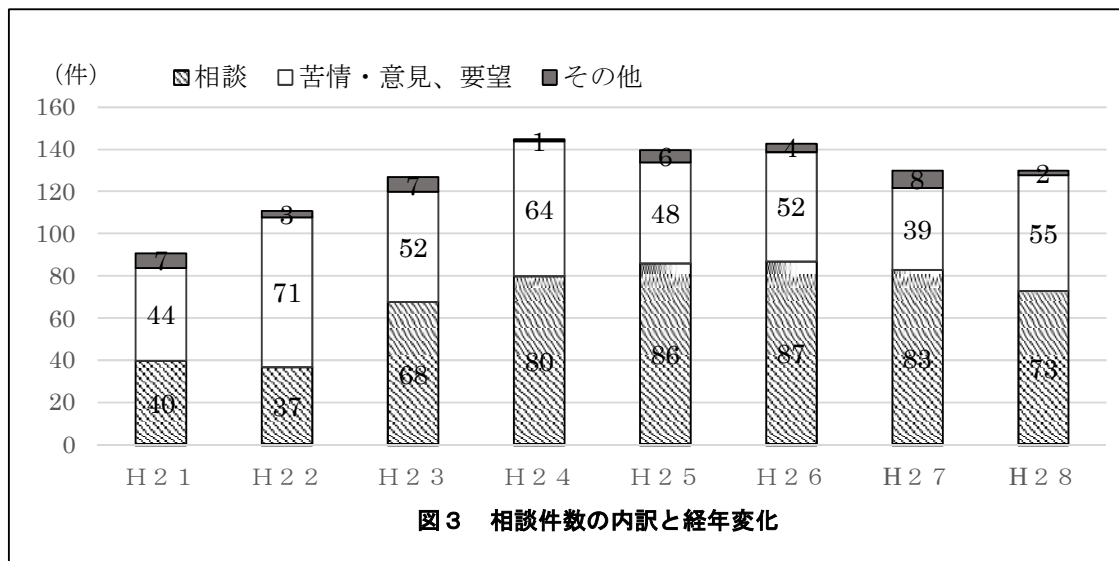


図2 平成28年度 苦情内容内訳



2 平成28年度投書件数

平成28年度はご意見箱（院内9箇所設置）に123件の投書が寄せられた。前年度比30%増であった。内訳は、病院への要望、部署・個人への苦情が全体の72%を占める。感謝を示す投書が前年度10件から23件に増加し、全体の19%を占める。（表2、図4）

感謝・苦情の割合は、当院の提供している医療、環境に満足いただけているか直接示す指標のひとつである。患者・家族に満足いただける病院に近づくよう、よりよい医療、環境づくりに努めていきたい。

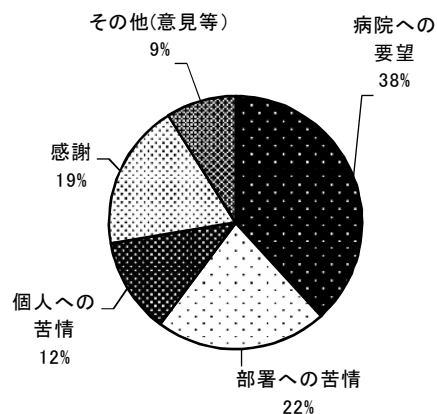


図4 平成28年度 投書内訳

表2 平成28年度投書件数内訳

項目	件数
A 職員個人に対する苦情	15
1 接遇(態度、言葉遣い、表情など)	10
2 説明の不足 または説明内容	0
3 コミュニケーション、人間関係	1
4 他のスタッフとの連携	0
5 治療、看護の内容	0
6 技術、手技的な問題	1
7 倫理的な問題	1
8 その他	2
B 特定の部署、職種に関する苦情	27
1 接遇(態度、言葉遣い、表情など)	3
2 説明の不足 または説明内容	3
3 コミュニケーション、人間関係	1
4 チームの連携	0
5 治療、看護の内容	2
6 技術、手技的な問題	4
7 倫理的な問題	0
8 その他	14
C 病院への要望	47
1 病院の方針、姿勢、対応	6
2 施設・設備などハード面	29
3 診療などのシステム 体制(ソフト面)	3
4 療養環境としての快適性	4
5 その他	5
D 相談	0
E 感謝	23
F:その他(意見等)	11
合計	123

【入退院支援センター】

入退院支援センター実績

入院時から退院後の療養生活を視野に入れ、退院後に患者・家族の望む適切な場での療養先活の実現に向けて情報を収集し、患者・家族を支援する専門職種と情報の共有を図り、入院中早期から退院支援・退院調整を開始することを目的に活動している。それに伴い、入院関連業務の効率化にも取り組んでいる。

対応実績

< 緊急入院 >

実施内容：平日8:30～16:30までに入院が決定した緊急入院の方を対象に、入院前の生活状況や病歴の聴取、

今後の療養生活に関する考え等を伺い、病棟や関連部署と情報を共有する。

実施者：入退院支援センター看護師

平成26年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
面接件数 (件)	121	124	158	135	129	137	138	106	133	125	115	140	1,561
面接実施率 (%)	84	92.5	98.1	95.7	96.3	93.8	93.9	94.8	93.4	94	92.7	93.3	93.5
面接平均数/日	5.8	6.2	7.5	6.1	6.1	6.9	6.3	5.9	7.0	6.6	6.1	6.4	6.4

※4月から6月17日までは入院決定が9時半から16時半、6月18日からは8時半から16時半までに入院決定している者へ面接を実施

平成27年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
面接件数 (件)	124	123	133	155	141	116	122	134	102	106	126	138	1,520
面接実施率 (%)	91.2	89.1	92.4	95.1	88.7	87.9	92.4	93.7	83.6	89.1	90	93.2	90.7
面接平均数/日	5.9	6.8	6	7	6.7	6.1	5.8	7.1	5.4	5.6	6.3	6.3	6.3

平成28年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
面接件数 (件)	105	115	137	126	132	132	109	134	130	112	120	128	1,480
面接実施率 (%)	86.1	91.3	92.6	90.6	88	94.3	93.2	88.2	94.2	88.9	96.8	92.8	91.5
面接平均数/日	5.3	6.1	6.2	6.3	6.0	6.6	5.5	6.7	6.8	5.9	6.0	5.8	6.0

< 予約入院 >

実施内容：入院時持参書類への記載がされているかの確認をする。記載漏れがある場合はその場で追記載を促し、

書類を完成させ、病棟へ送り出す。

実施者：医事課職員およびクラーク

平成27年11月26日から1件/日、平成28年9月16日から2件/日、平成29年3月1日から6件/日と、段階的に対応数を増やした。

平成27年度

	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	3	15	15	16	17	66

平成28年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	14	15	19	18	13	18	36	28	22	21	22	77	303

【在宅療養支援部門】

在宅療養後方支援契約状況

1. 契約数

平成26年	37名
平成27年	52名
平成28年	49名

＊契約前の死亡例は除く

2. 後方支援契約前に、急変等により当院からの訪問で在宅看取りを行った数

平成26年	10名
平成27年	4名
平成28年	1名

3. 診療科別数

平成26年	内科 (うち皮膚科1名)	44名
	外科	2名
	循環器内科	1名
平成27年	内科	50名
	外科	4名
	神経内科	1名
	循環器内科	1名
平成28年	内科	42名
	循環器内科	7名

4. 訪問診療回数

平成26年	67回
平成27年	103回
平成28年	63回

5. 軽症在宅短期パス使用数

平成28年	8名	総訪問回数	24回
-------	----	-------	-----

＊平成28年開始

【救命救急部門】

1. 救急患者のうち救急車で搬送された患者

平成27年度	3,073名
平成28年度	2,793名

2. 救急患者数（第3章 患者の概況（8）救急患者取扱状況 参照）

9 看護局業務

(1) 看護局ミッション

地域住民の健康な生活を支え、地域に根ざし信頼される看護を提供します。

(2) 看護局ビジョン

- 1 患者さん、地域の方にとって信頼される安全で安心な医療を提供すると共に、患者さん中心の看護を探求します。
- 2 組織は人なりという考えに立ち、組織人として期待される責務を果たすという信頼関係を基盤とし、相互に人を大切にする組織運営に努めます。
- 3 組織の方針に寄与し、めざす看護を実践し、キャリア形成を主体的に行う自立した看護師の育成を目指します。

(3) 平成 28 年度 看護局目標

- 1 入院・退院支援の充実
- 2 安全で安心な看護の提供
- 3 教育体制の充実

(4) 平成 28 年度 看護局目標評価

1 入院・退院支援の充実

地域包括ケア病棟の開棟に伴う病棟再編により、各病棟の稼働ベッド数の変更が生じたが、全体の利用率は昨年度並みであり、それぞれ役割機能に応じた病床運用ができた。

今後も医師・地域医療連携室・入退院支援センターとさらなる連携を図り、入院時から積極的な退院支援に向けた看護の提供を強化していく。そのため、継続看護検討委員を中心に、実践に活かしていくことができるよう取り組んでおり、次年度に向けても継続課題である。

緊急入院患者を断らない救急受け入れをめざし、各セクションにおいて患者受け入れ体制を見直し、ベッドコントロールを行ったが、さらに円滑な運用をめざし取り組んでいく。

2 安全で安心な看護の提供

改訂された転倒転落アセスメントシートを使用し、転倒転落発生率は2.26%で目標を達成した。

今後は、定期的な記録監査を実施し、適切な転倒転落防止対策が取られるよう看護安全委員会を主に活動する。

病棟再編に関連したインシデントについては、コミュニケーションエラーも散見された。そのため、各病棟の役割機能を理解した上でのセクション間の情報共有をすすめ、安全な運営ができるよう努めた。

3 教育体制の充実

見直された日本看護協会のクリニカルラダーと病院機構の県立病院看護師のキャリアラダーをもとに、過去3年間の院内研修評価を行い、次年度研修案を作成した。さらに、キャリアパスの改訂を行った。

看護の質向上に向けては人材育成や、自立した看護師の育成について各セクションで検討し、取り組みを行った。

パートナーシップ・ナーシング・システム®(PNS)の導入にむけては、昨年に引き続き研修を行い準備した。

(5) 看護外来

外来では、医師・看護師・薬剤師・栄養士・臨床心理士などコメディカルが協働して患者の療養生活を支えている。その中において看護師も、専門的知識・技術を活かした看護外来を開設し看護ケアを行っている。フットケア外来では、糖尿病療養指導士の資格を持つ看護師が糖尿病患者の足病変に対するケアを行い、糖尿病一日教室でもフットケアを実施している。禁煙外来ではカウンセリングを行い、患者が禁煙に立ち向かえるよう支援している。また、皮膚排泄ケア認定看護師による相談室を開設し、日常生活に合わせたケアの方法などを患者家族と共に考え、専門的できめ細やかな指導を行っている。

一方、助産師は院内助産の実施に伴い、満足度の高いお産ができることを目的とした妊婦健診と保健指導（助産師外来）や母乳育児の支援として母乳育児外来や相談業務を行い、出産前から後まで継続した支援を行っている。

区分 年度	糖尿病 1 日教室	禁煙外来	フットケア外来	ストーマ外来	がん化学療法 相談室
26 年度	18	78	45	204	35
27 年度	15	95	28	184	7
28 年度	15	86	2	91	—

産科の指導等業務

区分 年度	助産師 外来	ペア クラス	母乳育児 外来	おっぱい大 好き倶楽部	産後育児支援 のための電話 訪問	電話相談	合計
26年度	1,130	304	231	15（組）	130	236	2,046
27年度	969	252	151	10（組）	91	144	1,617
28年度	707	178	138	19（組）	66	125	1,233

*電話相談以外は、すべて有料で3A病棟が担当

平成 28 年度 院内研修実績

ステップ	研修名	目的	方法	研修日	人数
採用時研修	新採用看護職員 採用時研修	1. 当院の概要を知り、組織・環境・業務に早期に適応できる。 2. 社会人として専門職業人としての自覚を培う。 3. 安全な看護実践のための具体的な方法がわかる。	講義・演習 GW	4 月 1 日(火)～ 4 月 18 日(金)	23
	転入 看護職員研修	1. 当院の概要を知り、組織・環境・業務に早期に適応できる。 2. 安全な看護実践のための具体的な方法がわかる。	—		—
	中途採用 看護職員研修				随時
	看護技術	安全な看護を実践するために必要な基礎知識と技術を習得する	演習	5 月 23 日(月)	9
ステップⅠ	看護過程Ⅰ	V. ヘンダーソンの看護論を理解し、看護過程に必要なアセスメント能力を養う。	GW	9 月 1 日(木)	10
	教育研修Ⅰ (フォローアップ)	3ヶ月間の体験を振り返り、気持ちをリフレッシュし、今後への意欲が持てる。	GW	6 月 14 日(火)	8
	看護研究Ⅰ	看護の質向上に向けた研究的視点を養う	個別指導	—	—
	リーダーシップⅠ	チームナーシングにおける、メンバーとしての役割を発揮するために必要な能力を養う。	講義・GW	10 月 4 日(木) 12 月 13 日(火)	10
ステップⅡ	看護過程Ⅱ	ヘンダーソンの看護理論を活用し、実践を通して看護過程の展開能力を養う。	講義 発表会	5 月 27 日(金) 9 月 30 日(月)	10
	教育研修Ⅱ (初めての後輩育成)	新人看護師の特性を理解し、新人看護師の支援者としての役割を理解する。	講義 GW	6 月 20 日(月) 10 月 24 日(木)	11
	看護研究Ⅱ	看護の質向上に向けた研究的視点を養う	個別指導	—	2
	リーダーシップⅡ	チームリーダーの役割を通して、チームナーシングにおけるメンバーシップを発揮する能力を養う。	GW	12 月 5 日(月)	9
ステップⅢ	看護過程Ⅲ	自己の実践した看護を客観的に見つめ、看護実践能力を養う。	発表会	9 月 6 日(火) 12 月 6 日(火)	6
	教育研修Ⅲ (後輩育成指導)	後輩育成指導を通して、教育的視点を理解する。	講義 GW	6 月 2 日(木) 9 月 29 日(木)	7
	看護研究Ⅲ	看護の質向上に向けた研究的視点を養う。	個別指導	—	5
	リーダーシップⅢ	セクションにおける問題解決の過程を実践し、リーダーシップ能力を養う。	講義 GW 発表会	10 月 3 日(月) 10 月 30 日(月)	7
	看護倫理	看護実践における倫理的課題を理解し、その解決に向けた行動がとれる。	機構本部研修 専門コースⅡ で振替	—	—
ステップⅣ	看護過程Ⅳ	既存の看護理論を活用し、看護実践して自己の看護を深める。	講義・実践 発表会	5 月 17 日(火) 12 月 6 日(火)	1
	教育研修Ⅳ	教育的な視点をもってスタッフ教育ができる。	講義 GW	—	—
	看護研究Ⅳ	看護の質向上に向けた研究的視点を養う。	個別指導	—	1
	リーダーシップⅣ	組織の目標達成に向けて、問題解決の過程を実践し、看護管理に必要な能力を養う。	機構本部研修 管理コースⅡ で振替	—	—

ステップ	研修名	目的	方法	研修日	人数
ステップV	看護研究V	看護の質向上に向けた研究的視点を養う。	講義 院外発表		—
	リーダーシップV	組織の目標達成に向けて、問題解決の過程を実践し、看護管理に必要な能力を養う。	実践 発表会		—
	新主任研修	主任看護師としての役割を知り、組織における自身のあり方を考える。	講義	5月27日(月)	6
	パートナーシップ・マインド研修	PNSの意義・効果について理解し、パートナーシップ・マインドを育む。	講義・ ロールプレイ	5月13 (金) 5月20 (金) 5月27 (金) 6月 3 (金)	222

オープンセミナー

研修名	研修内容	講師	日時	参加人数
摂食嚥下障害と姿勢調整	摂食嚥下障害について、姿勢調整の重要性を伝えながら、演習を踏まえた実践的な学習をしていきます。	宮野維子 (摂食・嚥下障害看護認定看護師)	平成28年 7月1日(金) 18:00～19:00	29
糖尿病看護の実際 ～認知機能低下を伴う 糖尿病患者のケア～	認知機能低下を伴う糖尿病患者ケアの実際を事例を交えて学習します。	大澤照美 (糖尿病看護認定看護師、 認知症ケア専門士)	平成28年 7月8日(金) 18:00～19:30	28
がんの痛みを考えよう ～基礎知識編～	がん性疼痛緩和の基本的知識を学びます。	善波いづみ 香川仁美 丸岡陽子 (がん性疼痛看護認定看護師)	平成28年 7月22日(金) 18:00～19:00	9
がんの痛みを考えよう ～実践編～	事例検討を行い、実践に活かす学習をします。	善波いづみ 香川仁美 丸岡陽子 (がん性疼痛看護認定看護師)	平成28年 8月12日(金) 18:00～19:30	8
ともに感じてみよう!! 『家族看護のおもしろさ ～実践編～』	渡辺式家族アセスメントモデルを用いて、参加者と共に事例検討を行います。	櫻井大輔 (家族支援専門看護師)	平成28年 8月26日(金) 18:00～19:30	25
緩和ケアとは? ～高齢者の緩和ケアについて 学ぼう～	緩和ケアの基本を学び、高齢者の緩和ケアについて一緒に考えながら、学習していきます。	曾我輝之 山口ひろみ 桐生光代 (緩和ケア認定看護師)	平成28年 9月9日(金) 18:00～19:30	23
ストーマケア ～基礎編～	消化管ストーマの分類から、ストーマ装具交換の手技について学びます。	高橋佳織 (皮膚・排泄ケア認定看護師)	平成28年 9月23日(金) 18:00～19:30	15
緩和ケアとしての代替補完療法 ～アロマセラピーの基礎知識～	緩和ケアの代替補完療法として、アロマセラピーを実践するための基礎知識・技術を学びます。	桐生光代 山口ひろみ 曾我輝之 (緩和ケア認定看護師)	平成28年 9月30日(金) 18:00～19:30	11
ストーマケア ～装具選択の考え方と スキントラブル時の対応～	排泄物の漏れがおこらないように、事例を通して装具選択を考えていきます。	高橋佳織 (皮膚・排泄ケア認定看護師)	平成28年 10月14日(金) 18:00～19:30	7
感染性腸炎について	感染性腸炎対策について、エビデンスベースの知識・技術を学習していきます。	遠藤泰子 (感染管理認定看護師)	平成28年 11月4日(金) 18:00～19:00	34

平成 28 年度 学会・院外研修参加実績

<学会>

学 会 名 (分 野)	開催地	開 催 日	人数
日本看護学会 学術集会 急性期看護	沖縄	7 月 15,16 日	1
日本看護学会 学術集会 看護教育	滋賀	8 月 4,5 日	1
日本看護学会 学術集会 慢性期看護	鳥取	11 月 10,11 日	1
第 12 回日本クリティカルケア看護学会 学術集会	栃木	6 月 4,5 日	1
第 21 回日本緩和医療学会学術大会	京都	6 月 17,18 日	1
日本老年看護学会第 21 回学術集会	埼玉	7 月 23,24 日	1
第 20 回日本看護管理学会学術集会	神奈川	8 月 19,20 日	1
第 22 回 日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会	新潟	9 月 23,24 日	1
第 40 回日本死の臨床研究会年次大会	北海道	10 月 8,9 日	1
第 30 回日本手術看護学会年次大会	宮城	10 月 14,15 日	1
第 22 回日本集団災害医学会総会	愛知	29 年 2 月 13～15 日	1
第 44 回日本集中治療医学会学術集会	北海道	29 年 3 月 9～11 日	1

<長期研修派遣>

受 講 分 野	開 催 期 間	人数
静岡県立静岡がんセンター 認定看護師教育課程 皮膚・排泄ケア分野	8 月 2 日～平成 29 年 3 月 10 日	1

<神奈川県立病院機構 看護職員研修>

コース名	開 催 日	会 場	人数
専門コースⅠ	7 月 9 日,9 月 12 日	神奈川県立がんセンター 神奈川県立保健福祉大学実践教育センター	3
専門コースⅡ	7 月 26 日,10 月 27 日	神奈川県立病院機構本部	7
管理コースⅠ	6 月 13 日	神奈川県立保健福祉大学実践教育センター	1
管理コースⅡ	6 月 20 日,11 月 28 日	神奈川県立保健福祉大学実践教育センター 神奈川県立病院機構本部	2
管理コースⅢ	7 月 21 日,29 年 1 月 27 日	神奈川県立病院機構本部	2
ICT を活用したデータ分析、可視化と PNS®	11 月 21 日	神奈川県立病院機構本部	6

<神奈川県看護協会>

会場：神奈川県ナースセンターまたはキャリア支援研修センター藤沢

研 修 名	開 催 日	人数
災害支援ナースフォローアップ研修	5 月 24 日	1
はじめて学ぶ KYT ～高めようリスクセンス～	6 月 13 日	1
臨地実習指導者研修 ～実習生の学びを支援するために～	7 月 4,5 日	1
【インターネット配信研修／リアルタイム】災害支援ナースの基礎知識 ～災害看護の第一歩～	7 月 6～7 日	1
PNS（パートナーシップ・ナーシング・システム）導入の実際	7 月 7 日	1
【インターネット配信研修／リアルタイム】認知症高齢者の看護実践に必要な知識①	7 月 8～9 日	1
入院から行う退院支援 ～ベッドサイドから地域へ～ ①	7 月 22 日	1
災害従事者研修	7 月 28 日	1
医療安全管理者養成研修会	9 月 8,9,16,30 10 月 6,7,17 日	1
入院から行う退院支援 ～ベッドサイドから地域へ～ ②	10 月 11 日	1
新人ナースのためのフィジカルイグザミネーション・フィジカルアセスメント②	29 年 2 月 3 日	1

<その他の研修>

主 催	研 修 名	開 催 日	人数
福井大学医学部附属病院	パートナーシップ・ナーシング・システム（PNS）研修	6 月 6～8 日	6
日本運動器科学会	平成 28 年度前期セラピスト資格取得研修会	6 月 12 日	2
メディカルケアサポートセミナー	メディカルケアサポートセミナー in 埼玉	6 月 18 日	1
S-QUE 研究会	重症度、医療・看護必要度評価者 院内指導者研修	7 月 24 日	7
日本臨床看護マネジメント学会		8 月 28 日	1
神奈川県病院協会	神奈川県看護職員認知症対応力向上研修	8 月 14,17,29 日	2
全国自治体病院協議会	看護管理研修会（第 1 回）	8 月 24～26 日	1
日本老年看護学会	認知症看護対応力向上研修	9 月 3,4 日	1
日総研	入門 PNS 準備・導入・運営法	10 月 16 日	3
神奈川県立保健福祉大学	医療安全管理者養成研修	10 月～29 年 2 月 計 8 日	1
日本老年看護学会	ELNEC-JG	10 月 29,30 日	1
独立行政法人国立病院機構 東京医療センター	ユマニチュード入門コース	5 月 7,8 日	2
		7 月 23 日	3
		9 月 19 日	1
独立行政法人国立病院機構 東京医療センター	ユマニチュード施設導入コース	10 月 25～27 日	1
		11 月 25,26 日	1

平成 28 年度 施設見学等受入実績

病院見学 (平成 29 年 3 月 31 日現在)

月	人数	月	人数	月	人数	月	人数
4 月	0	5 月	0	6 月	0	7 月	0
8 月	4	9 月	0	10 月	4	11 月	2
12 月	1	1 月	1	2 月	1	3 月	0

計 13 名

インターンシップ (平成 29 年 3 月 31 日現在)

	実施日	人数	参加者所属学校
第 1 回	4 月 16 日	8	神奈川県立よこはま看護専門学校 神奈川県立平塚看護専門学校 神奈川県立保健福祉大学 静岡県立東部看護専門学校 国際医療福祉大学
第 2 回	6 月 4 日	13	神奈川県立よこはま看護専門学校 神奈川県立平塚看護専門学校 国際医療福祉大学
第 3 回	8 月 5 日	19	神奈川県立よこはま看護専門学校 神奈川県立平塚看護専門学校 国際医療福祉大学 小田原高等看護専門学校 湘南平塚看護専門学校 厚木看護専門学校 積善会看護専門学校 母子保健研修センター助産師学校
第 4 回	3 月 23 日	11	神奈川県立保健福祉大学 神奈川県立よこはま看護専門学校 神奈川県立平塚看護専門学校
第 5 回	3 月 28 日	15	神奈川県立保健福祉大学 国際医療福祉大学 帝京平成大学 神奈川県立よこはま看護専門学校 神奈川県立平塚看護専門学校 小田原高等看護専門学校

全 6 回中 5 回開催、66 名参加

職業体験 (平成 29 年 3 月 31 日現在)

	実施日	人数	対象
第 1 回	7 月 25 日	24	高校生、保護者、高校教員
第 2 回	7 月 26 日	8	高校生

平成28年度看護学実習受入実績

毎月の月曜と、月曜以外の実習開始日を表示しています。実習セッションが複数にまたがる場合があるため実人数は合致していません。

学校名			毎月1日の曜日と、月曜以外の休日の開始日とを記します。休日はナゾシテ人数に記入した日の曜日の記入数に日数してください。																													
			5月					6月					7月					8月					9月									
			9月	16月	19月	23月	30月	6月	8月	9月	13月	14月	20月	27月	28月	29月	4月	5月	11月	18月	25月	1月	8月	15月	22月	29月	30月	5月	12月	19月	20月	21月
県立平塚看護専門学校	3年課程3年次	在宅看護論	人数			3				4					4																2	
			日数			2			2						2																2	
県立平塚看護専門学校	3年課程2年次	老年看護学Ⅰ	人数															10														
			日数																12													
県立平塚看護専門学校	3年課程2年次	成人看護学Ⅰ	人数																													
			日数																													
県立平塚看護専門学校	3年課程2年次	成人看護学Ⅱ	人数																													
			日数																													
県立平塚看護専門学校	3年課程1年次	基礎看護学Ⅰ	人数									10															10					
			日数										2														4					
県立よこはま看護専門学校	3年課程1年次	基礎看護学Ⅰ	人数																								7					
			日数																								5					
小田原看護専門学校	看護学科3年次	老年看護学	人数		6						6																					
			日数		10						10																					
小田原看護専門学校	看護学科3年次	統合	人数																													
			日数																													
小田原看護専門学校	看護学科2年次	母子看護	人数																													
			日数																													
静岡県立東部看護専門学校	看護1学年3年次	母性看護学	人数	5		5		5			5		5		5		4		4								5		5			4
			日数	4		8		4			8		4		4		4		4		8						4		8			4
小澤高等看護学院	3年課程3年次	母性看護学	人数																													
			日数																													
複善会看護専門学校	3年課程3年次	老年看護学C	人数											5											4				4			
			日数												12											12				12		
複善会看護専門学校	3年課程3年次	統合実習	人数																													
			日数																													
国際医療福祉大学小田原保健学部	4年課程4年次	成人看護学Ⅱ	人数		4											5																
			日数		13													12														
国際医療福祉大学小田原保健学部	4年課程4年次	継続看護学	人数					4								4											4					
			日数					5									5											5				
国際医療福祉大学小田原保健学部	4年課程3年次	リハビリテーション	人数																													
			日数																													
東海大学大学院	家族看護学実習Ⅱ		人数													1																
			日数															40														

病棟名(診療科目)			病床数		5月					6月							7月							8月							9月						
					9	16	19	23	30	6	8	9	13	14	20	27	28	29	4	5	11	18	25	1	8	15	22	29	30	5	12	19	20	21	26		
					月	月	木	月	月	月	水	木	月	火	月	月	火	水	月	火	月	月	月	月	月	月	月	月	火	月	月	月	火	水	月		
病棟別実習生配置状況集実人数	2A	救急・脳神経外科・総合診療科・消化器内科・循環器内科・ICU	46(4)	人数																																	
	3A	産科・婦人科・眼科・小児病床	16/37	人数		5	5	5		5	5	5	5	5					4	4									5	5	5	5					
		*産科外来 *助産師外来 *母乳育児外来		人数	5				5				5	5	5	5	4	4									5					4					
				人数																																	
	4A	外科・整形外科・脳神経外科	46	人数		4	4	4	4							5	5	5	5																		
	4B	整形外科 他 (地域包括ケア病棟)	41	人数								5						5	5	5						5	4										
	5A	総合診療科・消化器内科・循環器内科・泌尿器科	46	人数									5					5	5	5						5	3	4	4	4	4	4					
	5B	総合診療科・消化器内科・循環器内科・泌尿器科	46	人数	6	6	6					6	6	6	5	5	5	5	5	5	1				4	4	4	4					6				
	外未	10診療科		人数				3			2	2				2	2															2					
	連携室医療			人数			3				2	2				2	2														2						
人数																2	2														2						
人数									4	4									4	4										4							

10月								11月					12月					1月											2月					3月					学校別年間実習生				
3月	7月	10月	12月	13月	17月	24月	28月	31月	7月	8月	14月	21月	28月	5月	6月	12月	19月	26月	2月	9月	12月	16月	17月	19月	23月	24月	26月	30月	31月	2月	6月	13月	20月	27月	3月	6月	13月	20月	27月	実人数	延人数		
													2	2	2	2																								2	24		
4	4	4	4	4	4	4	4	5	5	5					4	4					3		3	3		3	3		3										2	346	498		
										5																													54	152			
									5	5	5	2	2	2	2	2																								38		196	
				3	3	3	3		5	5	5	2	2	2	2	2														5	5	5								16	287		
				3	3	3	3					2	2	2	2	2														5	5	5								34	270		
6	6																																							32	328		
	2	2						2																																28	19		
	2	2					2																																	19	19	79	
																																								19	60		
																																									254	1701	1701

10 各種活動報告

(1) 感染症対策会議（感染管理室）活動報告

1. 感染防止対策加算1・地域連携加算について

感染防止対策加算1・地域連携加算を継続取得。感染防止対策加算1では、陽風会高台病院・財団報徳会西湘病院、温知会間中病院と連携した。感染防止対策地域連携加算では、神奈川県病院機構のこども医療センターを評価し、神奈川リハビリテーション病院による評価を受けた。感染防止対策地域連携加算相互評価の総合評価「A:適切に行われている」であった。

開催日	議題
第1回（合同カンファレンス） 平成28年5月12日	昨年度の評価 今年度の計画 情報交換 耐性菌検出状況 抗菌薬使用状況
第2回（合同カンファレンス） 平成28年9月8日	自施設のラウンド結果より検討 インフルエンザ対策 ノロウイルス対策 情報交換 抗菌薬・耐性菌情報
第3回（合同カンファレンス） 平成28年11月10日	自施設のラウンド結果より検討 インフルエンザ対策 ノロウイルス対策 抗菌薬・耐性菌情報 情報交換
第4回（合同カンファレンス） 平成29年2月4日	インフルエンザ・ノロウイルス等の感染症情報 抗菌薬・耐性菌情報 今年度の評価と次年度の計画
相互ラウンド 平成28年7月12日	相互評価、地域連携加算チェック項目に沿って施設視察を実施 評価対象医療機関：足柄上病院 評価者：神奈川リハビリテーション病院
相互ラウンド 平成28年10月13日	相互評価、地域連携加算チェック項目に沿って施設視察を実施 評価対象医療機関：神奈川県立こども医療センター 評価者：足柄上病院

2. 神奈川県立病院感染防止対策会議（4回実施／年）

神奈川県保健福祉局保健医療部県立病院課担当、県立病院機構本部職員と7病院（当院・こども医療センター・精神医療センター・がんセンター・循環器呼吸器病センター・神奈川リハビリテーション病院・七沢リハビリテーション病院脳血管センター）の感染担当で、感染防止対策の推進に向けて情報共有、感染に関する教育の検討などを行った。

開催日	議題
平成28年6月1日	感染防止対策の取組事例及び感染症の発生状況に関する情報交換 感染防止対策に係わる教育に関する取り組み 感染防止対策に係る病院連携について
平成28年10月5日	感染防止対策の取組事例及び感染症の発生状況に関する情報交換 感染防止対策に係わる教育に関する取り組み 感染防止対策に係る病院連携について
平成28年12月7日	感染防止対策の取組事例及び感染症の発生状況に関する情報交換 感染防止対策に係わる教育に関する取り組み 新型インフルエンザ等対策訓練について
平成29年2月8日	感染防止対策の取組事例及び感染症の発生状況に関する情報交換 感染防止対策に係わる教育に関する取り組み 感染防止対策に係る病院連携について

3. 感染症対策会議（12 回実施／年）

感染症の防止、発生時の措置等（感染症対策）及び感染症対策を推進する組織に関し必要な事項を定める会議である。以下の内容について検討し、当院の方針を決定した。

開催日	議題	
H28 年 4 月 28 日	H27 年度評価、H28 年度の活動計画 季節性インフルエンザ対策について	毎回 ICT ミーティン グ報告（血液培 養・耐性菌・抗菌 薬の適正使用） 感染症便り検討 看護感染対策会 議活動報告
H28 年 5 月 26 日	研修計画について マニュアル（デング熱・ジカ熱・SARS）	
H28 年 6 月 23 日	抗菌薬使用届けについて 感染症発生報告書について 相互ラウンドについて	
H28 年 7 月 28 日	インフルエンザワクチンについて 相互ラウンド評価について	
H28 年 8 月	書面会議：針刺し・切創報告 マニュアル（廃棄物） 自動尿量測定器	
H28 年 9 月 24 日	機構本部監査について 新型インフルエンザ等実働訓練について	
H28 年 10 月 22 日	感染防止対策加算（地域連携加算）に基づく相互ラウンド報告 新型インフルエンザ等実働訓練について マニュアル（感染性廃棄物他）	
H28 年 11 月 26 日	職員インフルエンザワクチン接種結果 インフルエンザ発生報告と対策 抗菌薬ガイドラインについて 抗体価検討	
H28 年 12 月 22 日	新型インフルエンザ情報伝達訓練・新型インフルエンザ等実働訓練 年末・年始の感染対策について	
H29 年 1 月 26 日	研修レポートからの検討 環境ラウンドからの検討 マニュアル（HIV）	
H29 年 2 月 25 日	インフルエンザ発生状況と対策 機構本部会議の報告	随時 マニュアル検討 など
H29 年 3 月 26 日	季節性インフルエンザ報告 H28 年度年間評価について	

4. Infection control team（以下 ICT）ミーティング（46 回実施／年）

感染対策室長（副院長）、室長補佐（内科医師）1 名、感染症医 1 名、細菌検査技師（感染制御認定臨床微生物検査技師）1 名、薬剤師 1 名、事務職員 1 名、室員（感染管理認定看護師）1 名から構成される。毎週木曜日にミーティングを開催し、①血液培養結果②耐性菌検出③抗菌薬の適正使用及びケースラウンド、院内ラウンドを実施した。院内感染防止対策マニュアルの改訂、新型インフルエンザ等の対策、結核接触者健診などを検討し、感染症対策会議に提案した。

5. その他

- ・耐性菌サーベイランスは、感染患者割合（延べ入院患者に対する感染患者数×1000）に対して MRSA 2.00（昨年 1.47）、ESBL 2.49（昨年 1.80）であり、前年度より増加傾向であった。
- ・厚労省院内感染防止対策サーベイランス事業（JANIS）では、検査部門・全入院患者部門及び手術部位感染（SSI）部門に参加した。
- ・細菌検査総件数は年間 4741 件、血液培養は年間 1720 件であった。特に血液培養の 2 セット採取を推奨し、その結果 2 セット以上採取率は 97.2%と効果があった。

- ・季節性インフルエンザ対策は、「神奈川県インフルエンザ定点報告数」と院内の入院患者状況から面会者にサージカルマスクの着用を義務付け配布、「咳エチケット」ポスター掲示で啓蒙した。職員のインフルエンザワクチンの接種率は91%（昨年92%）、インフルエンザによる職員の就業制限は29名。入院患者の院内感染を疑う3事例あったが、アウトブレイクはなかった。
- ・結核対策では3名（前年度4名）の患者が結核と診断され、職員延べ2名に接触者健診を実施した。院内感染者はなかった。
- ・抗菌薬の適正使用に対して届出制薬剤は書類提出されており、VCM：TDMも実施できていた。
- ・「感染症便り」は13回発行し、タイムリーな情報提供に努めることができた。
- ・看護感染対策会議では、全看護職員に手洗いチェッカーによる手洗いの研修、環境ラウンド、前年度に引き続き在宅向けに作成したパンフレットの活用を推進した。
- ・研修は院内、院外に向けて実施。院内は、非常勤職員や変則勤務者などが参加できるように、DVD研修等を企画した。年間計27回の研修を実施し、受講者は延べ1,444名であった。院外は職業訓練校や中井やまゆり園など多施設で実施した。

院内研修

主な研修テーマ	参加人数
新入職者等	109
感染対策の基本・医療関連感染について	157
感染対策とその治療など	47
結核・エイズ・肝炎等の疾患について	451
洗浄・消毒・滅菌 内視鏡関連など	194
環境関連・看護業務関連から	452
インフルエンザ感染防止対策・その他	71

院外研修

施設	研修内容
神奈川県立中井やまゆり園	インフルエンザ・感染性胃腸炎
西部総合職業技術校	介護職員のための近況対応、感染症対策、ノロウイルスと感染性腸炎
救急救命士	感染対策の基本
小さき花の園	当院における感染防止上の視点からの現状と課題

(2) 医療安全推進活動報告

- 医療安全研修は、技術演習、医療機器取り扱いと管理、医療安全の制度や概要、コミュニケーションに関することを中心に研修を実施した。医療安全推進室主催の研修は延べ1168人の出席であった。全職員の92.5%（前年度+1.2%）が10ポイントの取得に至り、医療安全研修ポイント取得の定着が図れた。
- 「医療安全管理会議」「リスクマネジメント会議」を中心に事例検討、医療安全巡回、医療安全推進ニュースの発行を継続し、職員への啓蒙を推進した。特に誤嚥の事故に関する事例検討会には40人の多職種が参加、事故の背後要因と再発防止策を検討した。多職種が参加した事例検討は、部門を越えて、医療システムの危険要因を気づく場になった。
- 医療局協力のもと、「インフォームド・コンセントの方針・手順」を作成した。今後も侵襲のある検査・治療・処置の説明文書作成・活用を働きかけていく。
- 有害事象・合併症報告の対象は13項目あり、年度初めに各セクションに報告すべき内容を掲示、ポケットマニュアルにも報告すべきものとして掲載した。報告された事案について、医療の質の向上のために、症例検討会を開催する事が課題である。
- 患者確認のルールの徹底・整備。第1四半期の誤認発生件数が前年度比（+7）を各部署に情報発信し、名前確認のルールを注意喚起した。看護安全対策会議の協力で、ポスター掲示、医療安全推進ニュースでも確認の重要性を発信し誤認発生は抑えられた。
- 内服薬の誤投与防止のため、持参薬管理体制の強化を図った。昨年度作成した持参薬リーフレットを入院患者に配布、周知及び効果把握のため8月に入院患者の持参薬・お薬手帳持参の調査を実施した。予定入院の90%以上が常用薬を持参し80%がお薬手帳を持参していた。また持参薬切れに伴う処方依頼ルールが明文化されていなかったため、『医薬品安全使用のための業務に関する手順書』の持参薬マニュアルを改訂した。
- 転倒・転落に関するアセスメントツール活用と事故防止対策の実施。看護安全対策会議と連携し、転倒リスク要因に基づき転倒転落アセスメントスコアシートを改訂し、場面別の看護計画を周知した。高齢者の入院割合が高い現状から、次年度も職員全員が転倒転落予防対策に臨むようにする。
- 効果的な蘇生活動を可能にするため、救命救急部と連携し救急カート管理体制の見直しと整備を行った。またBLS・ACLの基礎的演習を4月～7月、急変時対応シミュレーションを9月～2月まで実施し、合わせて307人の参加を得た。急変時におけるDCの使い方、良質なBLS、正確な記録などの課題もあり継続した取組が必要である。
- 身体拘束による合併症防止を課題としマニュアルの見直しを行った。当院における身体拘束の方針を明確にし、身体拘束の判断のフローチャート作成、身体拘束中の記録用紙の見直しを行った。
- 離院・離棟時の対応マニュアルの実用に向け、10月から各部門に改訂したマニュアルを配布し運用、無断離院時のシミュレーションを実施した。シミュレーションから、情報伝達の効率アップ、検索効率アップが課題に上がり、情報シート内容の見直し、各セクションの検索エリアの見直しを行なった。
- 医療安全週間の開催は11年目を迎えた。一次救命処置や癌性疼痛の理解、転倒予防具や口腔ケア具の紹介など、外来患者及び患者家族また全職員を対象に参加型のイベントを企画した。医療安全についての情報共有の場になった。
- ポケットマニュアル第3版を発行した。表紙にコード5・ドクターハート、その他安全管理に関するポイント、提出を義務づけている書類、SBAR（状況：Situation 背景：Background 評価：Assessment 提案：Request）などを付け加え、全職員(540部)に配布した。
- 機構 QC活動報告会にて、26年から28年の3年間で転倒による重大事故発生件数が減少した結果を受け、転倒事故低減の取り組みについて発表した。

① 会議の開催

医療安全管理会議 毎月1回 第4金曜日 / リスクマネジメント会議 毎月1回 第3金曜日に開催

	開催日	主な検討内容
1	4月15日 ／ 4月22日	会議要綱確認. 3月分ヒヤリハット医療事故報告. 医療安全推進室目標. 今年度の活動計画検討. 医療安全研修報告. 4月医療安全推進ニュース(案)検討. 平成27年度ヒヤリハット事例医療事故・クレーム集計報告. 医療安全研修報告. 会議要綱確認. パン誤嚥に事案に関する検討
2	5月20日 ／ 5月27日	4月分ヒヤリハット医療事故報告. 医療安全週間の実施について. 各チームの活動報告(医療安全週間、転倒転落、食品アレルギー対策、薬品に関する検討、身体拘束についての検討、医療の安全と質の検証、院内急変対応の整備、講演会・報告会). 医療安全研修計画・医療安全巡回企画案検討. 5月医療安全推進ニュース(案)検討
3	6月17日 ／ 6月24日	5月分ヒヤリハット医療事故報告. 平成27年度県立病院ヒヤリハット事例及び医療事故等の公表について. パン誤嚥に関する事例報告. 各チームの活動報告. 医療安全巡回報告「禁食ピクト、食前検査ピクトが正しく行われているか」. 6月医療安全推進ニュース(案)検討. 医療事故調査制度 院内調査の流れ(案)について. 医薬品の安全使用チェックリスト集計結果.
4	7月15日 ／ 7月22日	6月分ヒヤリハット医療事故報告. パン誤嚥に関する事例報告. 各チームの活動報告. 事例検討:検査科(患者誤認による別の患者をX線撮影した事例. 7月医療安全推進ニュース(案)検討. 医療事故調査制度 院内調査の流れ(案)加筆修正について.
5	8月書面会議	7月分ヒヤリハット医療事故報告. 機構本部 第2回医療安全ワーキング報告. 各チーム活動報告. 8月医療安全推進ニュース(案)検討. 足柄上病院医療事故調査制度に関する実施要綱(7月医療安全管理会議で承認).
6	9月16日 ／ 9月23日	8月分ヒヤリハット医療事故報告. 各チームの活動報告. 事例検討:看護局下剤と止痢剤が同時に投与された事例」Im SAFER分析法. 9月医療安全推進ニュース(案)検討. 医療事故調査制度 平成27年12月2日から施行している「医療事故該当性の判断体制」に併せて形式を変え「医療安全マニュアル」に掲載.
7	10月21日 ／ 10月28日	9月分ヒヤリハット医療事故報告. 各チームの活動報告. 医療安全巡回状況報告(転倒転落に関する書類調査). 10月医療安全推進ニュース(案)検討.
8	11月18日 ／ 11月25日	10月分ヒヤリハット医療事故報告. 第2四半期ヒヤリハット事例および医療事故報告. 各チームの活動報告. 医療安全巡回集計報告(転倒転落に関する書類調査). リストバンド装着に関するアンケート結果. 11月医療安全推進ニュース(案)検討. リストバンド装着 マニュアル改訂. 平成28年度歯科口腔外科実績.
9	12月16日 ／ 12月23日	11月ヒヤリハット医療事故報告. 各チームの活動報告. 無断離院時の対応シミュレーション結果. 事例検討:検査科(心電図検査における電極取り付け違い). 12月医療安全推進ニュース(案)検討. リストバンド装着 マニュアル改訂.
10	1月20日 ／ 1月27日	12月分ヒヤリハット医療事故報告. 各チームの活動報告. 医療安全巡回企画「患者への説明書・同意書の記載に関する内部調査」. 事例検討「術後内服再開指示の薬剤を再開せず、数日経過した事例」. 1月医療安全推進ニュース(案)検討. インフォームド・コンセントに関する方針・手順(案)検討.
11	2月17日 ／ 2月24日	1月ヒヤリハット医療事故報告. 第3四半期ヒヤリハット事例及び医療事故報告. 各チームの活動報告. 第2回医療安全巡回「患者への説明書・同意書の記載に関する内部調査」報告. 2月医療安全推進ニュース(案)検討.
12	3月17日 ／ 3月24日	2月ヒヤリハット医療事故報告. 各チームの活動報告. 第2回医療安全巡回集計報告. 3月医療安全推進ニュース(案)検討. 身体拘束マニュアル(案)検討. 平成28年度の活動の評価と29年度目標検討.

② 研修活動

	研修区分	対象	内 容	開催回数	参加 延べ人数
1	医療安全研修	全職員	急変時対応シミュレーション	6	155
		全職員	輸液ポンプTE161及び輸注ポンプの取り扱い	2	24
		全職員	医療安全急変時対応 BLS研修	11	153
		全職員	人工呼吸器の取り扱い HAMILTON・C1	1	32
		全職員	危険手技の安全管理シリーズ①経鼻栄養チューブの挿入と管理	1	47
		全職員	心電図モニタ講習会	1	31
		全職員	ハミルトン勉強会 中級編	1	20
		全職員	医療安全事例検討会	1	39
		全職員	エコーガイド下中心静脈カテーテルの挿入方法	1	24
		全職員	事例検討	1	10
		全職員	危険手技の安全管理シリーズ③胸腔穿刺時の注意点・手順	1	15
		全職員	歩行、起き上がり等の介助について	1	21
		全職員	事例から学ぶコミュニケーションエラーについて	1	55
		全職員	弾性ストッキングの使用方法	2	17
		全職員	持続痛と突出痛	1	14
		全職員	アブストラク舌下錠の使い方	1	13
		全職員	水分補給のススメと低栄養対策	1	10
		全職員	転倒防止策	1	7
		全職員	医療安全週間企画（一次救命処置:AED講習）	2	11
		全職員	医療安全週間(見学感想)(各セクションの取り組み展示評価)	2	54
		全職員	医療倫理講演会	1	59
		全職員	当院における静脈血栓症予防対策	1	40
		全職員	第58回 CPC	1	26
		全職員	医薬品の安全使用について	1	6
2	医療安全研修 セクション共同開催	全職員	試食会 当院のNSTについて 褥瘡 ユマニチュード 糖尿病勉強会 オムツケア 無線LANの基礎知識 ERCP 摂食嚥下障害と姿勢調整 スキンケア 母体搬送までの一連の動き 看護補助職員研修 IABP PCPS 急変の気づき 関節可動域エクササイズ 呼吸管理とネーザルハイフロー ストーマケア THAIについて がん患者の疼痛緩和 半固形剤注入法の手引き 等	33	727
		一部対象限定			
		看護職員			
		研修医			
			計 33研修		
3	医療安全・感染防止研修	感染症対策委員会活動報告参照			
4	リスクマネジメント会議	会議構成員	リスクマネジメント会議の事例検討	3	49
		全職員	リスクマネジメント会議の活動報告	1	32
5	採用時研修 (オリエンテーション)	転入・新採用職員	転入・新採用職員研修医採用時研修	3	54
		研修医			
		中途採用	中途採用者研修	2	5
6	DVD研修	全職員	医療安全DVD視聴	25	194

③ 医療安全週間

職員の医療安全に対する意識向上と、患者の医療安全への参画をテーマに11月9日～11月18日に開催した。

地域参画を推進するため①近隣児童生徒の絵画コンクールと②来院者への医療安全広報(医療安全リーフレット配布)、参加型のイベントを企画した。参加型の企画は地域連携室から関連施設に広報を行った。地域の方を対象にAEDの使い方の講習会を開催した。参加された方から「AEDに触れる機会がないので良かった」との意見をもらった。参加は(+5) 安全な医療を共有する場でもあり地域向けの企画は必要である。

スタッフの安全意識向上を目的に、医療倫理のワークショップを開催し59人が参加した。参加型の企画では、企業展示やサテライト研修も同日に行い、延べ人数126人の出席を得た(昨年比-53)。特にサテライトの出席が(-46)であった。参加型のイベントは勤務時間帯の開催のため、参加を呼びかけることに限界もある。しかし医療安全推進の良い機会になるため、費用対効果も含め時間短縮、開催時間、内容の検討が課題である。

④ 平成28年度事故報告

神奈川県立病院においては、ヒヤリ・ハット事例及び医療事故の内容に応じて、そのレベルを以下のように設定しており、当院もそれに準じてデータをまとめた。

【用語の定義】

(1) ヒヤリ・ハット事例

日常診療の場で、患者に医療または管理を行ううえで、ヒヤリとしたり、葉とした経験を有する事例で、(2)の医療事故に至らなかったものをいう。

(2) 医療事故

医療に関わる場所で実施された医療又は管理により、予期せず患者が死亡し、もしくは患者に心身の障害が残った事例又は予期しなかった、若しくは予期していたものを上回る処置その他の治療を要した事例

(3) 分類レベル指標

区分	レベル		内 容
ヒヤリ・ハット事例	レベル0		間違ったことが発生したが、患者には実施されなかった場合
	レベル1		間違ったことが実施されたが、患者には変化が生じなかった場合
	レベル2		実施された医療又は管理により患者に予期しなかった影響を与えた可能性があり、観察の強化や検査の必要性が生じた場合
	医療事故	レベル3	a
b			実施された医療又は管理により、患者に予期していたものを上回る何らかの変化が生じ、濃厚な処置・治療（※2）の必要性が生じた場合
レベル4		実施された医療又は管理により、患者の生活に影響する予期しなかった若しくは予期していたものを大きく上回る高度の後遺症が残る可能性が生じた場合	
レベル5		実施された医療又は管理により、予期せず患者が死亡した場合	

※1 薬剤投与等の保存的治療

※2 バイタルサインの高度変化、人工呼吸器の装着、手術等

ア 全体報告数（表1 図1）

リスク感性の向上と報告の透明性を維持するため、レベル0（未然に防げた）と1（患者に影響が無かった）の報告増加とレベル2（患者に影響を及ぼした可能性）以上の報告減少を目標としている。

レベル0の報告件数は221件から216件に減少、レベル1の報告は960件から1,033件に増加、全体の報告数は増加した。ドレーンチューブ・薬剤のエラーは、複数の報告から確認不備の共通したエラー要因があり、指さし呼称の徹底、ルートを開始から終点までたどる、機器の作動状況など【確認】に関して注意喚起した。また「栄養剤の誤配膳から個人別トレイの使用」「薬剤の経管栄養チューブ閉塞事案から閉塞リスクの低い薬剤の採用」「高齢者の術後食の採用」のシステム改善に繋げた。職種別報告数の構成比が、機構全体の職種別平均値より低い職種は、個々が体験した軽微なヒヤリハット事例を積極的に報告するように働きかける。引き続き報告する文化を啓蒙していく。

表1 インシデント・アクシデント年度別報告数

区分		レベル	26 年度		27 年度		28 年度	
ヒヤリ・ハット事例		0	242	1, 374	221	1, 181	216	1, 249
		1	1, 132		960		1, 033	
		2	216	234	163	184	214	235
		3a	16		20		21	
医療事故	3b	2	1		0			
	4	0	0		0			
	5	0	0		0			
合 計			1, 608		1, 365		1, 484	
レベル2 以上発生率※ 1			14. 6%		13. 5%		15. 80%	
入院に おける 報告	全発生率 % ※ 2		1. 76%		1. 48%		2. 00%	
	レベル0. 1 発生率% ※ 3		1. 50%		1. 28%		1. 70%	
	レベル2 以上発生率‰ ※ 4		2. 68‰		2. 48‰		3. 16‰	

※1 アクシデント数/全体数

※2 入院分報告総数/延べ入院患者数

※3 入院分インシデント数/延べ入院患者数

※4 入院分アクシデント数/延べ入院患者数

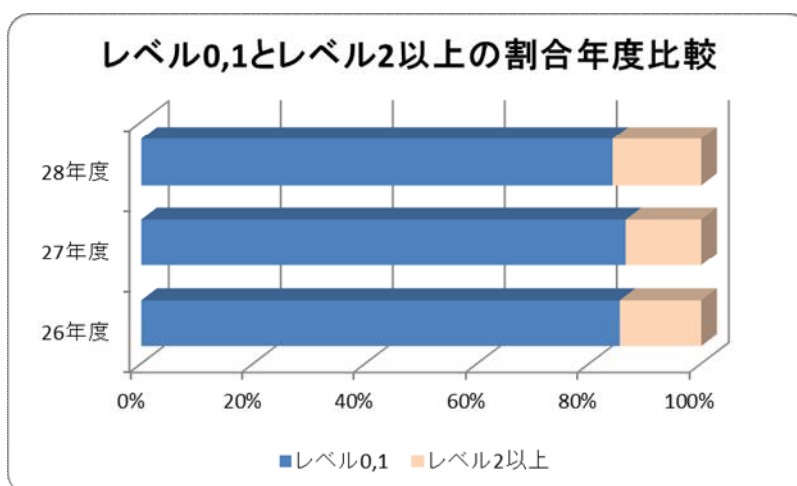


図1 レベル0,1（インシデント）とレベル2以上（アクシデント）の割合年度比較

イ 事象別事故報告（表2、図2）

上位4項目は例年と同様でドレーン・チューブ類に関するもの415件（+125件）28.0%が最も報告が多く、2位：内服薬251件（-38件）16.9%、3位：転倒・転落で177件（+14件）11.9%、4位：注射162件（+5件）10.9%であった。

表2 事象別事故報告件数

事象	①平成28年度		②平成27年度		①－② 件数
	件数	構成比	件数	構成比	
指示・情報伝達	56	3.8%	57	4.2%	-1
薬剤（処方・与薬・調剤・製剤管理）	452	30.5%	461	33.8%	-9
注射・点滴	162	10.9%	157	11.5%	5
内服薬	251	16.9%	289	21.2%	-38
その他	39	2.6%	15	1.1%	24
輸血	7	0.5%	13	1.0%	-6
治療・処置・診察	81	5.5%	55	4.0%	26
手術	29	2.0%	26	1.9%	3
麻酔	3	0.2%	4	0.3%	-1
その他治療	1	0.1%	4	0.3%	-3
処置	47	3.2%	15	1.1%	32
診察	1	0.1%	6	0.4%	-5
医療用具（機器）使用管理	24	1.6%	22	1.6%	2
ドレーン・チューブ類使用・管理	415	28.0%	290	21.2%	125
検査	104	7.0%	121	8.9%	-17
療養上の場面	312	21.0%	305	22.3%	7
転倒・転落	177	11.9%	164	12.0%	13
給食・栄養	41	2.8%	51	3.7%	-10
その他	94	6.3%	90	6.6%	4
その他	33	2.2%	41	3.0%	-8
合 計	1,484	100.0%	1,365	100.0%	119

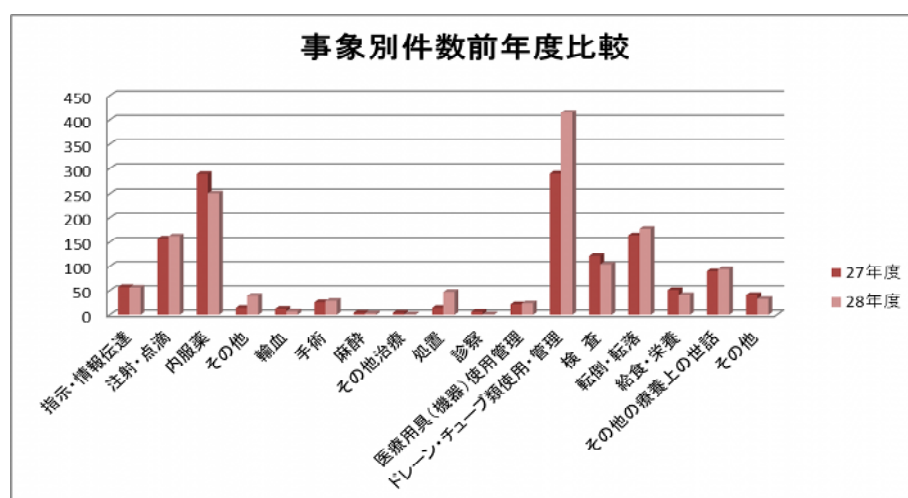


図2 事象別件数 前年度比

ウ 時間帯別事故割合（表3、図3）

時間帯別では、16～17 時台、次いで 10～11 時台、12～13 時台と勤務交代時間や検査・処置、食事時間の移乗や与薬が重なる時間である。また夜間帯の報告件数も一定の割合で継続し、点滴の自己抜去や排泄行為等に伴う転倒転落が事象の大半を占めている。

表3 時間帯別事故割合

発生時間帯	①平成28年度		②平成27年度		①－② 件数
	件 数	構成比	件 数	構成比	
0～1時台	79	5.3%	72	5.3%	7
2～3時台	61	4.1%	48	3.5%	13
4～5時台	58	3.9%	61	4.5%	－3
6～7時台	86	5.8%	100	7.3%	－14
8～9時台	147	9.9%	143	10.5%	4
10～11時台	190	12.8%	168	12.3%	22
12～13時台	172	11.6%	162	11.9%	10
14～15時台	159	10.7%	129	9.5%	30
16～17時台	196	13.2%	148	10.8%	48
18～19時台	129	8.7%	130	9.5%	－1
20～21時台	75	5.1%	87	6.4%	－12
22～23時台	83	5.6%	61	4.5%	22
その他（時間帯不明等）	49	3.3%	56	4.1%	－7
合 計	1,484	100.0%	1,365	100.0%	119

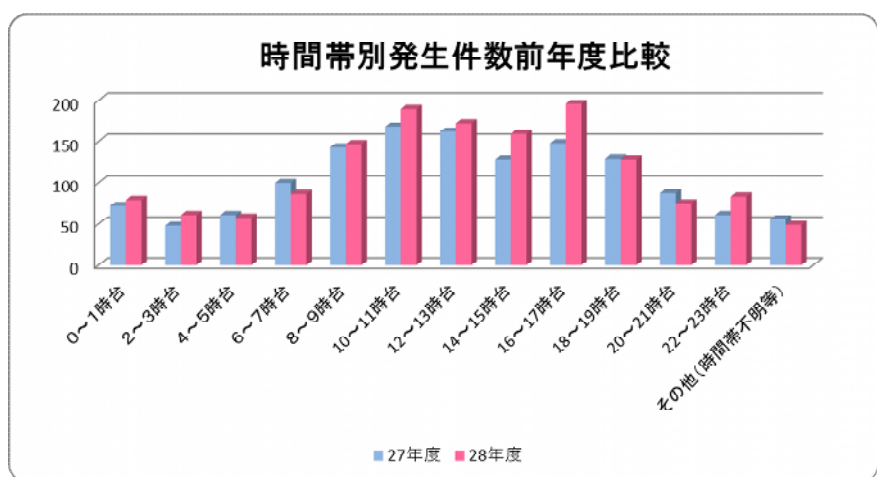


図3 発生時間帯別事故件数 前年度比較

次年度も引き続き命に関わる重大事故レベル4・5を起こさないように取り組んでいく。またヒヤリ・ハット事例医療事故報告のレベル0,1 報告を共有し対策を講じることで、レベル2 以上を減らすことに努力する。4 大事故対策の薬剤・ドレーンチューブ関連においては確認のルールの徹底、高齢者の入院が増加する背景においては、多職種協働で転倒転落対策強化を行っていく。そして医療安全醸成に向け医療安全研修・教育など医療の質につながるような企画を講じていく。

(3) クリニカルパス検討会議

平成 29 年度の電子カルテ導入に向けて、現行のクリニカルパスを抜本的に見直し、準備を進めた。

① 新規・修正パスの一覧

新規数：3 件

- ・ 膵臓癌化学療法
- ・ 人工股関節置換術
- ・ 軽症在宅加療

② 修正数：11 件

- ・ ペースメーカー新規植え込み
- ・ ペースメーカー電池交換
- ・ 前立腺針生検術
- ・ 腰麻ステント挿入・交換／逆行性腎盂尿管造影検査
- ・ 局麻ステント挿入・交換／逆行性腎盂尿管造影検査
- ・ TUR-P
- ・ 大腿骨頸部骨折
- ・ 抗悪性腫瘍剤静脈持続注入埋込カテーテル設置術（手術室）
- ・ 腎瘻増設術
- ・ 体外衝撃波結石破碎術
- ・ 慢性硬膜下血腫

平成28年度のクリニカルパス作成・使用実績

クリニカルパス（第1版及び第2版フォーマット）・使用実績

診療科名	名 称	平成27年度使用件数	平成28年度使用件数
1. 総合診療科	1) ラジオ波焼灼術・経皮エタノール注入療法 ・肝生検	10	19
	2) 上部消化管出血	0	
	3) 内視鏡下胃瘻造設・交換術	7	15
	4) 気管支鏡検査	8	
	5) 腹部血管造影・肝動脈化学塞栓術	24	21
	6) 待機の食道静脈瘤結紮術	3	8
	7) 大腸CT検査		
	8) 日帰り大腸内視鏡検査	4	
	9) 大腸内視鏡・粘膜切除術	221	195
	10) インターフェロン導入	0	
	11) 糖尿病2週間入院	4	3
	12) 糖尿病血糖調整	2	1
	13) 糖尿病3泊教育入院	1	
	14) 内視鏡的胃粘膜切除術・粘膜下層剥離術	19	51
	15) 内視鏡的逆行性胆管膵管造影	127	106
	16) 市中肺炎	0	
	17) がん化学療法共通	63	27
	18) 膵臓癌化学療法 FOLFIRINOX		6
	19) 総合診療科共通・短期延長	15	19
2. 循環器内科	1) ペースメーカー新規植え込み	23	34
	2) 心臓カテーテル検査	219	214
	3) ペースメーカー電池交換	4	15
	4) 経皮的冠動脈形成術（PCI）	86	78
	5) 心筋焼灼術（アブレーション）	1	
	6) 心不全（軽症・中等症・重症）	50	4
3. 小児科	1) 川崎病	0	
	2) 食物負荷試験	282	
	3) 正常新生児	86	60
	4) 小児科短期入院	51	30
4. 産婦人科	1) 産褥	143	106
	2) 帝王切開術	7	4
	3) 子宮内容除去術（静脈麻酔）	0	0
	4) 緊急帝王切開術	0	
5. 外科	1) 腹腔鏡下胆嚢摘出術	49	35
	2) 下肢静脈瘤手術		
	3) 大腸癌化学療法（FOLFIRI・FOLFIRI/BV・mFOLFOX6・ mFOLFOX/BV・sLV5FU2・sLV5FU2/BV）	125	103
	4) 成人鼠径ヘルニア根治術	86	68
	5) 自然気胸	9	4
	6) 胃がん（ユニットパス）	18	35
	7) 大腸がん（ユニットパス）	47	1
	8) 乳癌手術	15	20
	9) 虫垂炎	43	28
6. 整形外科	1) 抜釘術	55	45
	2) 脊髄造影検査入院	27	46
	3) 鎖骨骨折	10	10
	4) 大腿骨頸部骨折（CCHS・人工骨頭・ γネイルタイプ・CHS）	120	146
	5) 人工股関節置換術		0
	6) 人工膝関節置換術	26	41
	7) 関節リウマチに対するレミケード点滴 治療導入	0	0
	8) 腰椎手術	16	28
	9) アキレス腱縫合術		
	10) 足関節骨折	12	11
	11) 橈骨遠位端骨折に対する観血的整復固定術	11	17

7. 泌尿器科	1) 腰麻ステント交換	4	11
	2) 局麻ステント交換	62	69
	3) 前立腺生検術	90	95
	4) 前立腺全摘出術	9	3
	5) TUR-P	34	33
	6) 経尿道の膀胱手術	52	63
	7) 腎摘出術	5	2
	8) 体外衝撃波結石破砕術 (ESWL)	16	12
	9) 結石破砕術		16
	10) 延長シート	22	34
8. 脳神経外科	1) 慢性硬膜下血腫	20	21
	2) 脳血管撮影	7	5
	3) 脊髓腔造影 (脳神経外科用)	50	33
	4) 手根管症候群	24	14
	5) 足根管症候群	0	4
	6) 腰椎手術 (脳神経外科用)	48	53
	7) 頸椎手術		14
9. 眼科	7) 脳外科共通短期延長	17	18
	1) 白内障手術	132	128
10. 手術室	2) 硝子体手術	0	
	1) 白内障手術	131	129
	2) 前立腺針生検 (P-生検)	87	92
	3) 穿頭血腫除去術	8	
	4) 尿管ステント挿入術	70	
	5) 子宮内容除去術	0	
	6) 慢性硬膜下血腫	19	20
	7) 抗悪性腫瘍静脈注射持続カテーテル設置術手術用		5
	8) 腎瘻増設術 手術用		2
	9) CVポート増設術 手術用		1
11. 皮膚科	10) 対外衝撃波結石破砕術 手術用		7
	1) 帯状疱疹	22	16
12. 全科共通	1) オーバーナイト	31	47
	2) 軽症在宅加療		
小 計		3089	2601
診療科名	名 称	平成27年度使用件数	平成28年度使用件数
地域医療連携室	1) 大腿骨頸部骨折地域連携パス	6	54
	2) 神奈川県西部地域 脳卒中地域連携パス	26	22
	3) 神奈川 脳卒中地域連携パス		1
	4) 軽症在宅加療パス		8
小 計		25	85

(4) 救急災害医療対策室

救急医療の現状については、第3章患者の概況「救急患者取扱状況」を参照。
研修・訓練・協議会等の取組みは次のとおりです。

① 院内防災訓練

大規模地震の発生を想定したトリアージ訓練及び、実態に則した設定下での消防訓練を実施した。（平成28年4月1日～平成29年3月6日 計5回）

② 災害時派遣医療チーム（DMAT）活動

○ 大規模災害発生時の初動対応の実践訓練を目的とした「ビッグレスキューかながわ」に参加した。（平成28年9月11日）

○ 熊本地震災害に対する被災地域へ出動し、医療支援活動を行った。
（隊員内訳：医師1名、看護師2名、薬剤師1名、事務職1名の計5名）

①平成28年4月25日

・被災地到着。熊本市保健医療救護調整本部にて引継、情報収集を行った。

②平成28年4月26日

・京陵中学校他3か所の避難所を訪問して情報収集活動を行った。

③平成28年4月27日

・アクアドームくまもとで医療救護活動（20名診察）を行った。

④平成28年4月28日

・帯山西小学校で医療救護活動（3名診察）を行った。

○ 訓練・研修への参加

・DMATとして大規模地震（南海トラフ地震）発生を想定した広域医療搬送訓練に参加した。（平成28年8月6日）

・DMATとしての技能の維持・向上を目的とした、技能維持研修に参加した。
（平成28年6月14日～15日、平成29年3月9日～10日）

・統括DMATとして統括DMAT研修に参加した。（平成28年9月5日～6日）

・DMATとして自衛隊航空機を使用した航空機内活動研修に参加した。

（平成29年1月12日）

(5) 高齢者医療検討会議活動報告

① 高齢者医療検討会議

褥瘡対策・摂食嚥下対策・NST の活動を統合し、高齢者医療の充実を図るよう多方面からの検討を行ってきたが、各チームの活動が確立してきており、今後の本会議のありかたについて検討した。

今後は、形を変えて多職種が高齢者医療を考える機会とする会議とすることを決議した。

② 褥瘡対策チーム活動

各セクションの褥瘡予防対策の結果、全国一般病院の 2013 年褥瘡発生率 1.6% に比較し低値で経過している。今年度は褥瘡危険因子評価の共通理解に向けた取り組みを行い、得手体位の共通理解に繋がった。しかし、得手体位のある患者は、自らピローをはずし身体にズレを生じ褥瘡発生に繋がるケースが体動のない褥瘡発生患者より多い。来年度は座り心地や寝心地を踏まえたポジションの工夫を行っていく。

褥瘡関連データ

	平成 28 年度	平成 27 年度	平成 26 年度
褥瘡危険因子保有者数	2,070 名	2,004 名	2,090 名
褥瘡有病者数	164 名	176 名	202 名
院内発生	54 名	49 名	70 名
院外発生	111 名	129 名	134 名
入院数に対する褥瘡リスク保有者の割合	36.2%	32.8%	32.6%
入院数に対する褥瘡有病者の割合	2.9%	2.9%	3.2%
院内発生	1%	0.8%	1.1%
褥瘡ハイリスク患者ケア加算算定数	886 名	917 名	935 名

③ 栄養サポートチーム（NST：Nutrition Support Team）活動状況

（第 4 章 業務の状況 1 栄養管理科業務（2）参照）

④ 摂食嚥下チーム活動

28 年度は、NST(Nutrition Support Team)と摂食嚥下チームの合同回診となり、栄養問題と摂食・嚥下の問題をチーム医療で話し合うようになった。依頼内容からみて、職員の NST ならびに口腔や嚥下に関する意識は前年度よりも高くなってきた。リンクナース会議では、術後の食事開始に伴う誤嚥や窒息対策について検討し、食事開始の時期や内容の統一を図った。また、誤嚥予防の姿勢調整の演習を行うなど、スキルの向上に努めている。

摂食機能療法実施関連データ

	1A		2A		3A		4A		4B		5A		5B		合計		収益 (円)	1人当り平均 実施回数
	患者数	回数	患者数	回数	患者数	回数	患者数	回数	患者数	回数	患者数	回数	患者数	回数	患者数	回数		
H27年度 合計	0	0	61	532	7	84	54	584	7	55	88	1068	90	1315	307	3,638	6,730,300	11.9
月平均	0.0	0.0	5.1	44.3	0.6	7.0	4.5	48.7	0.6	4.6	7.3	89.0	7.5	109.6	25.6	303	560,858	11.9
H28.4	0	0	3	26	0	0	0	0	3	28	8	118	2	16	16	188	347,800	11.8
H28.5	0	0	3	14	0	0	0	0	5	61	5	50	2	13	15	138	255,300	9.2
H28.6	0	0	6	41	0	0	0	0	6	72	9	105	3	29	24	247	456,950	10.3
H28.7	0	0	4	36	0	0	0	0	3	41	3	8	1	1	11	86	159,100	7.8
H28.8	0	0	3	28	0	0	0	0	2	21	1	3	6	31	12	83	153,550	6.9
H28.9	0	0	1	9	0	0	0	0	0	0	2	25	4	77	7	111	205,350	15.9
H28.10	0	0	4	31	0	0	0	0	3	18	2	9	2	47	11	105	194,250	9.5
H28.11	0	0	1	7	0	0	0	0	3	42	3	53	2	10	9	112	207,200	12.4
H28.12	0	0	0	0	0	0	0	0	1	14	4	17	1	12	6	43	79,550	7.2
H29.1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	55	2	16	6	71	131,350	11.8
H29.2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	22	2	6	2	15	5	43	79,550	8.6
H29.3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	7	1	16	4	69	6	92	170,200	15.3
H28年度 累計	0	0	25	192	0	0	0	0	28	326	44	465	31	336	128	1,319	2,440,150	10.3
月平均	0	0	2.08	16	0	0	0	0	2.33	27.17	3.67	38.75	2.58	28	10.67	109.92	203,346	10.6

(6) ボランティア活動状況 (28.4月～29.3月)

月 / 日	活動日 月・水 13:00～16:00	ラン パス 会 員 数	活動内容	活動日 水 午前中	杉 の 子 会 員 数	活動内容	活動日 第4金 14:00～15:30	松 田 絵 手 紙 の 会 員 数	参加人数	活動日・月火水木金曜日 (回数)	受付 介 助 ボ ラ ン テ ィ ア	活動時間	活動日 月1回 13:00～ 15:30	音楽ボ ラン テ ィ ア 会	活動内容
4月	4,11,18,25	46	図書・病棟	6,12,20,27	11	ホース・ シーツ カット	8	3	2	20	40	5889	11	4	邦楽演奏
5月	2,9,16,23	46	図書・病棟	11,18,25	8	ホース・ シーツ カット	中止			19	38	5820	13	10	フルートアンサンブルコー ラス
6月	6,13,20,27	43	図書・病棟	1,8,15,22	11	ホース・ シーツ カット	10	5	1	22	42	6790	23	1	ピアノ独奏
7月	4,11,25	30	図書・病棟	6,13,20,26	10	ホース・ シーツ カット	8	3	4	21	39	5990	19	12	ミュージックベル
8月	1,8,29	31	図書・病棟	3,10,17,24,31	13	ホース・ シーツ カット	中止			21	35	5880	21	11	ハワイアンフラ
9月	5,12,26	34	図書・病棟	7,14,21,28	11	ホース・ シーツ カット	9	3	5	19	36	5830	26	17	合唱
10月	3,17,24,31	37	図書・病棟	5,12,19,26	12	ホースカット	14	4	1	20	37	5985	17	2	ピアノ・キーボード
11月	7,14,21,28	43	図書・病棟	2,9,16,30	11	ホースカット	11	3	4	19	38	5965	17	11	女声合唱
12月	5,12,19,23	38	図書・病棟	7,14,21	7	ホースカット	9	3	1	19	37	6110	23	41	クリスマスコンサート
1月	16,23,30	32	図書・病棟	11,18,25	7	ホースカット	13	2		19	36	5476	18	1	落語独演会
2月	6,13,20,27	47	図書・病棟	1,8,15,22	7	ズボンカット				データなし			22	13	女声合唱
3月	6,13,27	25	図書・病棟	1,15,22,22	7	ズボンカット	11	3	1	データなし			27	2	ソプラノ独唱
計		452			115			29	19	199	378	59735	237	125	

(7) 臨床病理検討会 (C P C)

第 5 8 回 CPC 平成 2 9 年 2 月 2 1 日 1 5 時 3 0 分より 研修室Ⅱ
内科 羽尾 義輝 先生 研修医 野村 朋子 先生
「確定診断に至らず急速な転帰を辿った多発肝腫瘍の一例」

出席者 26名

(8) 糖尿病対策会議

糖尿病医療の充実および、地域医療連携による地域糖尿病患者の合併症発症予防と悪化防止・QOLの維持向上の推進を図る目的で糖尿病療養指導に関する院内研修の計画・実施を行っている。

平成 28 年度の活動実績

1. 平成 28 年 11 月に地域と共催し山北町保健福祉センターを会場に住民参加型糖尿病予防啓発イベント「糖尿病フェスタ」を開催した。
また、病院主催の公開医療講座として年間 6 回の「糖尿病公開講座」を行った。

回	月 日	講 師	テーマ	参加人数
第 1 回	5 月 26 日 (木) 17:00~18:00	内科医師	糖尿病総論 「糖尿病と合併症」	30 名
第 2 回	7 月 28 日 (木) 17:00~18:00	内科医師 臨床心理士	糖尿病と認知症の深い関係	43 名
第 3 回	9 月 29 日 (木) 17:00~18:00	理学療法士 日本糖尿病療養指導士	運動療法 フットケア	18 名
第 4 回 (山北町共催) 山北町健康 福祉センター	11 月 12 日 (土) 糖尿病フェスタ 13:00~16:00	管理栄養士 コメディカル	調理実習・栄養指導 体験コーナー	42 名
第 5 回	1 月 26 日 (木) 17:00~18:00	薬剤師	薬物療法	14 名
第 6 回	2 月 23 日 (木) 17:00~18:00	佐藤内科医院 院長 佐藤弘樹医師 (足柄上医師会)	「そこが知りたい！ 糖尿病」	35 名

2. 外来通院患者の血糖測定器の機種変更を行った。
3. 糖尿病療養指導に関する院内研修としてスタッフ向け糖尿病勉強会を年間 4 回実施した。

回	月 日	テーマ	講師	参加人数
1 回	6 月 10 日 (金)	糖尿病概論・合併症について	青木医師 宇野医師	24 名
2 回	7 月 8 日 (金)	認知機能低下に伴う糖尿病患者のケア	糖尿病認定看護師 大澤	19 名
3 回	9 月 2 日 (金)	糖尿病の検査と治療	大上医師 高橋医師	20 名
4 回	3 月 10 日 (金)	糖尿病とコメディカル 「心との関係 薬物療法食事療法」	臨床心理士 大島 薬剤師 菊池 管理栄養士 岩佐	17 名

(9) 平成28年度 「医学講座」・「出前講座」

医学講座・出前講座企画運営会議

平成28年度 地域住民対象「医学講座」「出前講座」開催実績

回	日 時	テーマ	講 師	会 場	対 象	参加者数
医学 第26回	7月2日（土） 14：00～16：00	「がん検診～現状と課題」	①足柄上病院 外科医長 松浦 仁 ②足柄上病院 呼吸器内科部長 尾下文浩 ③足柄上病院 消化器内科医師 松林真央	山北町 健康福祉センター 2階会議室	市民・町民	32名
医学 第27回	2月4日（土） 14：00～16：00	「動脈硬化」	①足柄上病院 循環器内科部長 常松 尚志 ②岡部医院（開成町） 院長 岡部 元彦 ③足柄上病院 呼吸器内科部長 尾下 文浩	松田町立公民館 展示ホール	市民・町民	46名
未病 講座 (臨時)	2月1日（水） 14：00～16：00	「ロコモ～歩けなくなる前に 予防と治療を～」	①足柄上病院 副院長 牧田 浩行 ②足柄上病院 整形外科医長 中村 祐之 ③松田町子育て健康課	松田町 健康福祉センター	市民・町民	18名
出前 第1回	6月9日（木） 15：00～16：30	「今、医療の世界では」	病院長 玉井 拙夫	南足柄市役所	足柄上地区学校保健会 理事会	15名
出前 第2回	6月18日（土） 9：15～10：00	「姿勢」	整形外科医長 中村 祐之	井ノ口小学校	1～6年生の生徒 その保護者 教職員	400名
出前 第3回	6月28日（火） 10：00～11：30	「救命の講習」	救急看護認定看護師 生田 正美	南足柄市こどもセンター	0～3歳児のお母さん達	16名
出前 第4回	7月22日（金） 13：30～15：00	「下肢」	整形外科医長 田中 堅一郎	中井町保健福祉センター	健康普及員OB	43名
出前 第5回	7月28日（木） 13：30～15：00	生活習慣病 「脳血管疾患」	副院長 加藤 佳央	南足柄市 保健センター	健康サポート員	20名
出前 第6回	10月18日（火） 14：00～15：00	「体に良い食事」	栄養管理科長 杉野 万紀	県立山北高等学校	保健委員	25名
出前 第7回	10月24日（月） 13：45～15：00	「生活習慣病を予防するた めに、今からできること ～医師から聞く健康でいるこ との秘訣とは～」	病院長 玉井 拙夫	開成町保健センター	健康診断結果配布町民	130名
出前 第8回	11月14日（月） 13：30～15：00	「糖尿病」	消化器内科医師 柳橋 崇史	開成町保健センター	糖尿病の方 健診で新たに糖尿病と診断 された方	26名
出前 第9回	11月21日（月） 10：30～12：00	「更年期」	3A看護科長 IBCLC 佐藤良枝	開成町保健センター	健康相談員	12名
出前 第10回	2月15日（水） 9：30～11：30	「姿勢」	整形外科担当部長 田中 堅一郎	南足柄市りんどう会館	学童保育の先生方	24名

第 5 章 研 究 等

論 文 発 表

題 目	発 表 者	備 考
総 合 診 療 科 (内 科)		
Bordelek hernia causing right ureteric obstruction with pyelonephritis.	Masatomo Kanno, Fumihiro Oshita Yoriko Kuboi, Shinsuke Ueta Yuichi Kurakami, Mao Matsubayashi Keisuke Iwabuchi, Yosuke Kunishi Mitsuyasu Ohta, Takeshi Watanabe Kohichiro Yoshie	Clinical Case Reports and Reviews;2:425-426, 2016
腹水貯留で発症した腹膜サルコイドーシスの1例	國司洋祐、吉江浩一郎 太田光泰、久保井頼子 神野正智、田中 聡 柳橋崇史、松林真央 羽尾義輝、亀田陽一	消化器病学会雑誌 2016 ; 113 : 1743-1751
A case of abdominal in a middle-aged Woman	Yosuke Kunishi, Yuri Iwata Mitsuyasu Ota, Yuichi Kurakami Mao Matsubayashi, Masatomo Kanno Yoriko Kuboi, Koichirou Yoshie Yoshio Kato,	Internal Medicine 2016 Oct 1;55(19):2793-2798
How Accurate Are First Visit Diagnoses Using Synchronous Video Visits with Physicians?	Ohta M, Ohira Y, Uehara T, Keira K Noda K, Hirakawa M, Shikino K Kajiwarra S, Hirota Y, Ikegami A Ikusaka M	Telemed J E Health 2016 Jun 28
総合診療医育成のための当院の取り組み ～トライアンドエラー～	太田光泰、岩渕敬介、加藤佳央	全国自治体協議会雑誌 2016 ; 5 : 12-16 (1/4)
痛みの症候と診察	太田光泰、生坂正臣	Clinical Neuroscience 2017;35(2):197-200
Phase II study of carboplatin and pemetrexed followed by gefitinib for patients with advanced non-small cell lung cancer harboring sensitive EGFR mutation.	Manabe S, Oshita F, et al.	J Cancer Therapy 6, 1214-1222, 2015
Relationship between phosphorylation of sperm-specific antigen and prognosis of lung adenocarcinoma. J Proteomics.	Okayama A, Oshita F, et.al.	2016 Apr 29;139:60-6
Prognostic value of EGFR mutations in surgically resected pathological stage I lung adenocarcinoma.	Nishii T, Oshita F, et. al.	Asia Pac J Clin Oncol. 2016 Jun 28. 2.
Multiplex genomic test of mutation and fusion genes in small biopsy specimen of lung cancer.	Oshita F, Kasajima R, Miyagi Y.	J Exp Ther Oncol 11.3, 189-194, 2016.
Bordelek hernia causing right ureteric obstruction with pyelonephritis.	Kanno M, Oshita F, et. al.	Clinical Case Reports and Reviews Vol. 2 (5):425-426, 2016.

題 目	発 表 者	備 考
循 環 器 内 科		
A Case of Successful PCI to Three Vessel Coronary Disease with Two Vessel Occlusion in a Patient with ST-Elevation Myocardial Infarction	Daiki Gytoku, Suguru Yasuda, Hiroyuki Suzuki, Takashi Tsunematsu	日本心血管インターベンション学会誌 Vol. 9 (2017) No. 1 p. 43
A case of heparin-induced thrombocytopenia with subacute stent thrombosis, multiple cerebral infarction, and acute limb ischemia	Hiroyuki Suzuki, Takashi Tsunematsu, Hironori Takahashi, Suguru Yasuda, Daiki Gytoku, Keisuke Miyajima, Masao Takahashi, Satoshi Umemura, Kazuo Kimura	Journal of Cardiology Cases Volume 15, Issue 5 Pages 145-149
外 科		
上行結腸憩室炎から波及したと考えられた大腿ヘルニア膿瘍の1例	神谷真梨子、白井順也、鈴木喜裕 羽鳥慎祐、米山克也、益田宗孝	日臨外会誌 第77巻 第5号 1255-1260 2016
乳腺腺様嚢胞癌の1例	吉田達也、清水 哲、菅沼伸康 岡本浩直、小島いずみ、山中隆司 稲葉将陽、岩崎博幸、米山克也 亀田陽一、利野 靖、益田宗孝	横浜医学 第67巻 第2号 79-82 2016
FOLFIR療法再導入が有効であった切除不能肝転移を伴う直腸癌の1例	神谷真梨子、米山克也、土井雄喜 白井順也、鈴木喜裕、羽鳥慎祐 山田貴允、佐藤 勉、山本直人 大島 貴、湯川 寛夫、吉川貴己 利野 靖、益田宗孝	癌と化学療法 第43巻 第12号 2016年
85歳以上の高齢者における胃切除後の合併症評価—Clavien-Dindo分類を用いた評価—	長澤伸介、青山 徹、山田貴允 林 勉、玉川 洋、福島忠男 松川博史、蓮尾公篤、谷 和行 米山克也、鈴木紳一郎、湯川寛夫 吉川貴己、利野 靖、益田宗孝	癌と化学療法 第43巻 第12号 2016
整 形 外 科		
変形断裂の半月板切除 機械的症状の改善効果なし—半月板変形断裂患者における機械的症状と関節鏡視下半月板部分切除術：無作為化試験の副次的解析	牧田浩行	The Mainichi Medical Journal, 12(6):316-317, 2016
表面置換型人工股関節置換術後に骨性強直を認めた1例	古谷一水、牧田浩行、藤原 稔 内野洋介、小林大悟、斎藤知行	日本関節病学会誌 35 (2) 、175-179、2016
転移性骨腫瘍を伴う変形性股関節症に対して人工股関節全置換術を行った1例	津村 碧、牧田浩行、藤原 稔 内野洋介、松本匡洋	神奈川整災誌29 (4) : 73-76、2016
ヘッドレスコンプレッションスクリューで固定を行った踵骨裂離骨折の3例	内野洋介、牧田浩行、藤原 稔 古谷一水、松本匡洋、小林大悟 津村 碧	神奈川整災誌29 (4) : 73-76、2016

題 目	発 表 者	備 考
Revision total hip arthroplasty using the Kerboull acetabular reinforcement device and structural allograft for severe defects of the acetabulum	Makita H, Kerboull M, Inaba Y Saito T, Kerboull L	J Arthroplasty, 2017
脳 神 経 外 科		
「どう対応するか、スポーツ頭部外傷 - - - 頭部外傷10か条の提言から考える - - - スポーツ現場での頭部外傷への対策 意識障害がなくても脳震盪である」	野地雅人	臨床スポーツ医学 Vol. 33 No. 7 622-626, 2016
しびれ患者2000人の分析と脳神経外科のこれからの役割 ～しびれ外来のすすめ～	野地雅人	脊椎外科 Vol. 30 (2) : 202-205, 2016
頭部外傷10か条の提言 改訂版の要旨	荻野雅宏、野地雅人 福田 修、谷 諭 森 達郎、川又達朗 杉本信吾、中山晴雄 佐藤晴彦、重森 裕 田戸雅宏、成相 直	日本臨床スポーツ医学会誌 Vol. 24 No. 3 : 364-366, 2016
脊髄硬膜外血腫の診断と治療	野地雅人、稲垣 浩 遠藤 聡、波良勝裕 田中 聡、権藤学司	脊椎脊髄29 (12) : 1111-1120, 2016
麻 酔 科		
股関節全置換術中に術前に診断されていなかった骨腫瘍のための大量出血を来した1症例	大塚立夫、黒河内裕	麻酔 66 : 154-156, 2017

学 会 発 表

題 目	発 表 者	年 月 日	学 会 ・ 講 演 会 等
総 合 診 療 科 (内 科)			
「当院における大腸憩室炎の現状」	松林真央		第102回 日本消化器病学会総会
「Streptococcus Intermediusによる化膿生肝膿瘍の1例」	安井一馬		第623回 日本内科学会関東地方会
「ヒトパレコウイルス3型による成人発症した流行性筋痛症の3症例」	小野純佳		第630回 日本内科学会関東地方会
「来院時に下痢を認めなかったカンピロバクター腸炎の2例」	安田綾子		第80回 神奈川県感染症医学会
「多発胃底腺性胃癌の1例」	柳橋崇史		第103回 消化器内視鏡学会関東支部例会
「Periportal halo sign を伴ったカンピロバクター腸炎の1例」	野村朋子		第343回 日本消化器病学会関東支部例会

題 目	発 表 者	年 月 日	学 会 ・ 講 演 会 等
Phase II study of carboplatin and pemetrexed followed by gefitinib for patients with advanced non-small cell lung cancer harboring sensitive EGFR mutation.	Oshita F, et al	平成28年7月	第14回 日本臨床腫瘍学会総会
循 環 器 内 科			
「高齢者特発性肺動脈性肺高血圧症の1例」	行徳大紀、安田優 鈴木弘之、常松尚志	平成29年9月	第64回 日本心臓病学会学術集会
「集学的治療にて改善した拘束型心筋症の一例」	行徳大紀、安田優 鈴木弘之、常松尚志	平成29年9月	第241回 日本循環器学会関東甲信越地方会
左室緻密化障害の1例	鈴木弘之、安田優 行徳大紀、常松尚志	平成29年10月	第23回 西湘循環器カンファレンス
整 形 外 科			
「最新の骨セメントと人工関節置換術におけるモダンセメンティングテクニック」	牧田浩行	横浜 平成28年5月14日	第89回 日本整形外科学会学術総会
「THA周囲骨折に対する予防と治療のpit-fall」	牧田浩行	横浜 平成28年5月15日	第89回 日本整形外科学会学術総会
「Kerboull十字プレートと同種骨移植を用いた人工股関節再置換術の成績」	牧田浩行、L Kerboull 稲葉 裕、藤原 稔 内野洋介、松本匡洋 津村 碧、斎藤知行	横浜 平成28年5月15日	第89回 日本整形外科学会学術総会
「セメントTHAの今後の展望 Charnley-Kerboull stem (CMK)を用いた大転子切離セメントTHA ーセメントマントルの考察ー」	牧田浩行、稲葉 裕 藤原 稔、内野洋介 松本匡洋、津村 碧 大河内誠、斎藤知行	横浜 平成28年5月15日	第89回 日本整形外科学会学術総会
「偽関節手術を施行した不安定型骨盤骨折の1例」	松本匡洋、牧田浩行 藤原 豊、坂口 彰 内野洋介、津村 碧	札幌 平成28年6月17日	第22回 救急整形外傷シンポジウム
「背筋の凍った症例」	牧田浩行	大津 平成28年7月29日	第24回 Hip Forum
「高齢者率30.9%地区での大腿骨近位部骨折調査」	大場敬義、牧田浩行 田中堅一郎、中村祐之 松本匡洋、広田哲史	横浜 平成28年8月6日	第392回 横浜市立大学整形外科同門談話会
「足外傷の疼痛コントロール リスフラン関節脱臼骨折も1例」	広田哲史、牧田浩行 田中堅一郎、中村祐之 松本匡洋、大場敬義	小田原 平成28年8月29日	第4回 足柄地区整形外科研究会
「大腿骨近位部骨折のクリニカルパスについて」	松本匡洋、牧田浩行 田中堅一郎、中村祐之 広田哲史、大場敬義	小田原 平成28年8月29日	第4回 足柄地区整形外科研究会

題 目	発 表 者	年 月 日	学 会 ・ 講 演 会 等
脳 神 経 外 科			
The operation for lumbar spinal stenosis ~Which operation should you select if you are a bignner?~	Masato Noji	Canbodia 平成28年4月	Joint Neurosurgical Convention The 7th internationall Mt.Bandai symposium for neuroscience The 8th Pan-Pacific neurosurgery songerss
The standard operation for lubar apinal stenosis ~Which operation sre less invasive?~	Masato Noji Hiroshi Inagaki Satoshi Endo	カンボジア 平成28年4月	Joint Neurosurgical Convention The 7th internationall Mt.Bandai symposium for neuroscience The 8th Pan-Pacific neurosurgery songerss
Recommendation of outpatient clinic for numbnesss (Shibire-clinic in Japanese)	Masato Noji	シンガポール 平成28年5月	Spine week 2016
「広がるスポーツ神経学：脳震盪から認知症まで」 ～スポーツ頭部外傷の機序と症候～	野地雅人	神戸 平成28年5月	第57回 日本神経学会学術大会 (教育コース)
「前額部皮膚萎縮によるチタンプレート突出に対して大腿筋膜を用いて再建した1例」	稲垣 浩、野地雅人 遠藤 聡	平塚 平成28年5月	第44回 西湘脳神経外科懇話会
「全国統計調査より判明した今後、当学会が注目すべきスポーツ外傷」 (スポーツ関連脊椎・脊髄損傷 シンポジウム4)	野地雅人、内田 良	東京 平成28年6月	第31回 日本脊髄外科学会
「しびれ患者2000人における末梢神経患者の分析と脳神経外科の役割」 (末梢神経を深めよう シンポジウム3)	野地雅人、遠藤 聡 稲垣 浩	東京 平成28年6月	第31回 日本脊髄外科学会
「Cervical anginaと考えられ、手術によって著名改善した1例」	野地雅人、遠藤 聡 稲垣 浩、常松尚志	東京 平成28年6月	第31回 日本脊髄外科学会
「脊椎・脊髄疾患の診断における単純CTの有用性について」	遠藤 聡、稲垣 浩 野地雅人	東京 平成28年6月	第31回 日本脊髄外科学会
「当施設における変形性頸椎症に対する手術アプローチ」	稲垣 浩、遠藤 聡 野地雅人	東京 平成28年6月	第31回 日本脊髄外科学会
「腰椎椎間孔病変のための3D VISTA法による腰椎MRI撮影」	権藤学司、遠藤 聡 渡辺剛史、田中雅彦 山本一徹、田中 聡 野地雅人	東京 平成28年6月	第31回 日本脊髄外科学会
「腰部脊柱管狭窄症に対する顕微鏡下の低侵襲手術」	野地雅人	東京 平成28年7月	第6回 低侵襲・内視鏡脊髄神経外科研究会

題 目	発 表 者	年 月 日	学 会 ・ 講 演 会 等
「しびれ患者2000人の分析と脊髄・脊椎・末梢神経患者の実態」 (末梢神経を深めよう シンポジウム3)	野地雅人	札幌 平成28年9月	第5回 札幌夏季脊髄セミナー
「しびれ外来患者から分析した脊髄・脊椎・末梢神経患者実態」	野地雅人、遠藤 聡 大貫隆広、横井育宝 小佐野靖己	札幌 平成28年9月	第23回 日本脊椎・脊髄神経手術手技 学会学術集会
Medical issues in Japan concerning spinal and peripheral nerve disease～ Why are they not diagnosed correctly? ～	Masato Noji Hiroshi Inagaki Satoshi Endo	ソウル 韓国 平成28年9月	Asian Spine 2016
「Posterior fusion surgery following the KUSABI fixateon technique : A case report	Hiroshi Inagaki Masato Noji Satoshi Endou	ソウル 韓国 平成28年9月	Asian Spine 2016
「診断されない脊髄・脊椎・末梢神経患者の実態」 ～誰が診断するのか？脳神経外科でしよう！～	野地雅人、遠藤 聡 稲垣 浩	福岡 平成28年9月	日本脳神経外科学会 第75回 学術総会
「腰椎変形疾患の診断における単純CTとMRIの比較」	遠藤 聡、野地雅人 稲垣 浩	福岡 平成28年9月	日本脳神経外科学会 第75回 学術総会
「本邦のスポーツ競技団体におけるスポーツ頭部外傷への取り組みの現状と対応」	中山晴雄、野地雅人	福岡 平成28年9月	日本脳神経外科学会 第75回 学術総会
「当施設における最近10年間の変形性頸椎症に対する手術」	野地雅人、遠藤 聡 稲垣 浩	幕張 平成28年11月	第51回 日本脊髄障害学会
泌 尿 器 科			
「発症時期の特定が困難であった精巣成熟奇形腫の一例」	畔越陽子、星野耕二 渡邊岳志		第90回 神奈川県泌尿器科医会
管 理 栄 養 科			
「慢性閉塞性肺疾患患者の栄養管理における中鎖脂肪酸油を用いた検討」	杉野万紀、岩渕敬介	パシフィコ横浜 会議センター 平成28年 10月10～11日	第26回 日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会
「Nutritional Status and Resting Energy Expenditure in Patients with Chronic Obstructive Pulmonary Disease」	Maki Sugino, Kozo Yoshimori、 Hideki Katsura、 Shoji Kudoh	Granada Spain	17th International Congress of Dietetics
放 射 線 技 術 科			
「Blood Suppressionを併用したNATIVE space1による鎖骨下動脈の抽出の検討」	杉谷匡彦	平成28年 9月17日	第32回 日本診療放射線技師学術大会
検 査 科			
「胸水に出現した直腸カルチノイドの1例」	大金直樹	大分県別府市 平成28年 11月18～19日	第55回 日本臨床細胞学会総秋季大会

題 目	発 表 者	年 月 日	学 会 ・ 講 演 会 等
リハビリテーション室			
「大腿骨頸部骨折患者における受傷前と退院時の変化と認知症の影響について」	朝山信司、三澤香織 成田春香、安美菜子	横浜 平成28年10月	第35回 関東甲信越ブロック理学療法士学会
看 護 局			
「陰部洗浄と陰部清拭のスキントラブル発生率の比較」	高橋佳織、遠藤泰子	平成28年 11月10～11日	第47回 日本看護学会－慢性期看護－ 学術集会
「地域の介護職員対象の研修を実施して～その振り返り～」	遠藤泰子	平成29年 2月24～25日	第32回 日本環境感染学会総会・学術集会
「院内トリアージ訓練におけるトリアージタグの記載率から見える訓練のあり方」	生田正美、山本陽平	平成29年 2月13～15日	第22回 日本集団災害学会
「熊本地震の経験に基づいた医療救護班についての考察」	生田正美	平成29年 2月13～15日	第22回 日本集団災害学会

研 修 ・ 研 究 等

講 演

題 目	発 表 者	年 月 日	研 修 ・ 講 演 会 名
総 合 診 療 科			
「痛みの臨床～症例を中心に」	太田光泰	横浜市立大学附属市民総合医療センター 横浜市 平成28年10月15日	神奈川県内科医学会第41回臨床医学研修講座
「痛みの病態生理と診断」	太田光泰	神奈川区医師会 横浜市 平成28年10月25日	平成28年度第6回神奈川在宅緩和医療研究会
「問診と身体診察でここまでわかる腹痛診療」	國司洋祐	神奈川区医師会 横浜市 平成28年11月22日	平成28年度第7回神奈川在宅緩和医療研究会
「肺がん検診、安心してください、治りますよ」	尾下文浩	平成28年7月2日	平成28年度第1回 足柄上病院「医学講座」
「さあ！禁煙を始めましょう」	尾下文浩	平成29年2月4日	平成28年度第2回 足柄上病院「医学講座」

題 目	発 表 者	年 月 日	研 修・講 演 会 名
循 環 器 内 科			
「給食施設で働くあなたに知っておいてほしい高血圧の話」	常松尚志	平成28年6月23日	足柄上合同庁舎
「動脈硬化疾患の治療」	常松尚志	平成29年2月4日	平成28年度第2回 足柄上病院「医学講座」
整 形 外 科			
「姿勢について」	中村祐之	中井町立 井ノ口小学校 平成28年6月18日	「出前講座」
「足の役割と仕組みとその対策について」	田中堅一郎	中井町 保健福祉センター 平成28年7月22日	「出前講座」
脳 神 経 外 科			
「しびれ外来」10年間の動向調査 ～2000人以上のしびれ患者を診察して わかったこと～	野地雅人	小田原 平成28年5月	小田原内科医会学術講演会
かかりつけ医のためのしびれ診療	野地雅人	南足柄 平成28年10月	足柄上医師会ベッドサイドカン ファレンス
薬 剤 科			
「病棟薬剤師配置にむけて」	斎木 一郎	平成28年10月18日	機構本部勉強会
「糖尿病治療薬について」	菊地 梢	平成29年1月26日	平成28年度「糖尿病公開講座」
「平成28年 熊本地震における医療救護班の 活動について」	小清水郁夫	平成29年2月22日	第2回 神奈川県立病院機構 薬剤科研究発表
放 射 線 技 術 科			
Tim TrueShape～ZOOMit～を用いた骨 軟部領域への試み	杉谷匡彦	平成28年5月14日	第13回 神奈川MAGNETOM研究会
血管撮影装置の新規導入について	大谷 慎	平成28年7月19日	神奈川県立病院放射線技師会総 会

研 修・研 究 等

座 長

講 演 会 名	題 目	座 長 名	年 月 日
総 合 診 療 科			
平成28年度 保健医療セミナー	①お口の環境を整えておこう ②認知症について	尾下文浩	足柄上合同庁舎 平成28年10月20日
循 環 器 内 科			
第242回 日本循環器学会関東甲信越地方会	教育セッションVI	常松尚志	平成28年12月
脳 神 経 外 科			
第6回低侵襲・内視鏡脊髓神経外科研究会	一般口演「内視鏡3」	野地雅人	東京 平成28年7月
放 射 線 技 術 科			
第90回 神奈川消化管撮影技術研究会		大谷 慎	平成29年9月3日

研 修・研 究 等

講 師 等

内 容	講 師 名	年 月 日	研 修・講 演 会 名
脳 神 経 外 科			
ハンズオン セミナー講師	野地雅人	東京 平成28年7月	平成28年度第2回低侵襲脊椎手術手技ハンズオンコース 第6回低侵襲・内視鏡脊髓神経外科研究会
看 護 局			
助言者	丹下純子	平成28年7月9日 平成28年9月12日	神奈川県立病院機構 看護職員研修 専門コースⅠ
演習 指導者	丹下純子	平成28年11月～2月 計6回	公益社団法人神奈川県看護協会 平成28年度認定看護管理者教育課程 セカンドレベル
助言者	佐藤裕季子	平成28年7月21日 平成29年1月27日	神奈川県立病院機構 看護職員研修 管理コースⅢ
非常勤講師	佐藤裕季子	平成28年7月21日	神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学研究科 1.2年次 臨床薬理学

内容	講 師 名	年 月 日	研 修・講 演 会 名
助言者	田中純子	平成28年6月13日	神奈川県立病院機構 看護職員研修 管理コースⅠ
助言者	丹伊田聖子	平成28年7月9日 平成28年9月12日	神奈川県立病院機構 看護職員研修 専門コースⅠ
講師	丹伊田聖子	平成28年6月～ 平成29年1月 (計11回)	積善会看護専門学校「医療安全」
助言者	渡邊千恵	平成28年6月20日 平成28年11月28日	神奈川県立病院機構 看護職員研修 管理コースⅡ
非常勤講師	桜井大輔	平成28年4月25日	国際医療福祉大学 小田原保健医療学部 4年生 在宅看護論演習「在宅ケアと家族」
アドバイザー	桜井大輔	平成28年5月28日 平成28年7月30日	東海大学大学院健康科学研究科 家族看護学・遺伝看護学専攻修了生および大学院生 「家族支援専門看護師受験対策講座」
講師	桜井大輔	平成28年6月3. 17日 平成28年7月8. 15日	神奈川県立平塚看護専門学校 1年次 家族看護論
講師	桜井大輔	平成28年6月6日	東海大学大学院健康科学研究科 修士課程 大学院生 家族援助論1
講師	桜井大輔	平成28年6月9日	神奈川県立保健福祉大学 実践教育センター 認定看護管理者教育課程 ファーストレベル ヒューマンサービス論 「家族の機能と役割」
講師	桜井大輔	平成28年6月16日 平成28年10月22日	公益社団法人川崎市看護協会 平成28年度訪問看護師養成講習会 「訪問看護の対象となる在宅療養者の家族看護」
講師	桜井大輔	平成28年6月27日 平成28年7月4日	神奈川県立よこはま看護専門学校 3学年 在宅看護論Ⅳ（継続看護）
助言者	桜井大輔	平成28年7月26日 平成28年10月27日	神奈川県立病院機構 看護職員研修 専門コースⅡ
講師	桜井大輔	平成28年10月15日	公益社団法人神奈川県看護協会 小田原支部 「家族看護研修」
講師	桜井大輔	平成28年11月4日	公益社団法人埼玉県看護協会 「家族看護研修」
講師	桜井大輔	平成28年11月10日 平成29年2月2日	秦野赤十字病院 家族看護研修会
講師	桜井大輔	平成28年12月10日	神奈川県立循環器呼吸器病センター 第1回慢性呼吸器疾患看護専門研修「家族支援①②」
講師	桜井大輔	平成29年1月26日	公益社団法人神奈川県看護協会 家族看護～多様な家族を理解し支援するために～

内 容	講 師 名	年 月 日	研 修・講 演 会 名
講師	桜井大輔	平成29年1月27日 平成29年2月3.10日	神奈川県立よこはま看護専門学校 2学年 在宅看護論Ⅲ（家族看護）
講師	生田正美	平成28年5月28日	南足柄市 「ママのためのスマイル講座」
講師	生田正美	平成28年9月25日 平成28年10月25日 平成28年11月22日	医療法人興生会 相模大病院 災害研修①災害の基礎知識 災害研修②災害トリアージ 災害研修③災害時の医療体制
講師	生田正美	平成29年2月9日	神奈川県歯科保健研修 「熊本地震医療救護班活動報告」
講師	高橋佳織	平成28年 9月13.27日	神奈川県立平塚看護専門学校 2年次 老年看護学Ⅲ
講師	高橋佳織	平成28年10月28日	神奈川県立西部総合職業技術校 「介護職員のための高齢者の健康維持」
講師	高橋佳織	平成29年1月23日	社会福祉法人県西福祉会 足柄療護園 「褥瘡」
講師	高橋佳織	平成29年3月10日	白十字株式会社 「陰部のスキンケア 清潔・保護について」
講師	山口ひろみ	平成28年8月6日	社会福祉法人聖テレジア会 小さき花の園 「ターミナルケアの基礎知識」「エンゼルメイク」
講師	香川仁美	平成28年 10月23.30日	JA神奈川県厚生連 伊勢原協同病院 ELNEC-Jコアカリキュラム看護師教育プログラム in伊勢原
アドバイザー	遠藤泰子	平成28年9月5日 平成28年11月28日 平成29年3月6日	日本感染管理ベストプラクティス“Saizen”研究会 自施設の手順書の見直しと作成
講師	遠藤泰子	平成28年10月18日	神奈川県立西部総合職業技術校 「介護職員のための緊急対応・感染症対策」
講師	遠藤泰子	平成28年10月19日 平成28年11月7日	小田原市消防 救急救命士勉強会 「感染防止対策について」
講師	遠藤泰子	平成28年12月5日	神奈川県立 中井やまゆり園 「感染症の予防」
講師	遠藤泰子	平成29年2月4日	社会福祉法人聖テレジア会 小さき花の園 「当園における感染防止上の視点からの現状と課題」
講師	向田明美	平成28年12月15日 平成29年1月16日	神奈川県立平塚看護専門学校 2年次 成人看護学Ⅵ
講師	竹内尚美	平成28年11月1.2日	神奈川県立保健福祉大学 実践教育センター 看護実習指導者講習会 「実習指導の実際 再構成」

内 容	講 師 名	年 月 日	研 修・講 演 会 名
救護係	久保なぎさ	平成28年4月29日	県西地域県西総合センター 第5回神奈川チェーンソーアート競技大会
講師	湯川恵利子	平成28年6月9.16日 平成28年7月7.13日	神奈川県立よこはま看護専門学校 2学年 母性看護学Ⅱ
講師	湯川恵利子	平成29年1月18日	神奈川県立よこはま看護専門学校 1学年 母性看護学Ⅰ
非常勤講師	鈴木美穂	平成28年8月26日	北里大学看護学部 平成28年度実習指導者研修会

研 修・研 究 等

執 筆・マスコミ

内 容	担 当 者	年 月 日
総 合 診 療 科		
お腹の張った感じ（腹部膨満感） 伴信太郎、生坂政臣、橋本正良編 総合診療専門医マニュアル	太田光泰	南光堂、168-171
脳 神 経 外 科		
「足のしびれ」もう、あきらめない。	野地雅人	いきいき 2月号 P.73-79 平成28年6月26日発刊
～箸がもてない！歩けない！～ チェックで見つけよう！手足の病気	野地雅人	TBSテレビ 健康カプセル・ゲンキの時間
看 護 局		
ここが知りたかった！急変対応Q&A Q21 気管挿管時の咽頭展開。 なぜ、肩枕をいれないの？ Q22 気管挿管時、リドカインスプレーは、 使わなくていいの？	生田正美	照林社 Expert Nurse 8月臨時増刊号
「熊本地震における足柄上病院救護班活動報告」	生田正美	メディカ出版 「月間エマージェンシー・ケア」 平成28年8月号
特集：外来未経験者・パート職員の早期戦力化！ 教育体制・マニュアル整備の具体策 「ブランクのある看護師が安心して働ける体制・教育・マニュアル整備」	原 こずえ	日総研出版 「継続看護を担う外来看護」 平成28年4月号

研 修 ・ 研 究 等

翻 訳

内 容	担 当 者	年 月 日
総 合 診 療 科		
マイヤース腹部放射線診断学 発生的・解剖学的アプローチ —Morton A. Meyers et al (原著)	太田光泰、幡多政治（監訳）	医学書院

文 献

内 容	担 当 者	年 月 日
脳 神 経 外 科		
「頭部外傷10か条の提言」 Protect Your Brain and Save Our Lives スポーツに参加させる選手・コーチ・ご家族 の皆様へ	野地雅人、福田 修 谷 諭、森 達朗 川又達朗、杉本信吾 中山晴雄、佐藤晴彦 重森 裕、田戸雅宏 成相 直、荻野雅宏	日本臨床スポーツ医学会 脳神経外科部会 平成28年3月

神奈川県立足柄上病院年報

印刷発行 平成29年9月

発行者 神奈川県立足柄上病院
〒258-0003
足柄上郡松田町松田惣領866-1
電 話 (0465) 83-0351
編集責任者 事務局 経営企画課
印刷所 (株) あしがら印刷
電 話 (0465) 74-0353



地方独立行政法人

神奈川県立病院機構

Kanagawa Prefectural Hospital Organization